

## 第1編

・

### わが国の街路樹 VIII 本編

第1章：道路緑化樹木現況調査	1- 1
第2章：道路緑化樹木の推移	1- 67

# 第1章 道路緑化樹木現況調査

## 1.1 調査の目的

全国の道路緑化樹木（高木、中低木別）の現況を調査し、全国、地域別、都道府県別、道路種別等による集計を行い、今後の道路緑化事業推進のための基礎資料とすることを目的とした。

## 1.2 調査の方法

調査は、平成29年8月に各都道府県、政令市、国土交通省各地方整備局、北海道開発局、沖縄総合事務局及び高速道路会社に道路緑化樹木に関するアンケート調査票を配布し、平成29年10月から11月までの間に回収して行った。調査項目は、それぞれの道路管理者が管理している道路緑化樹木の樹種別本数である。（調査の詳細は、資料編P2-1の調査要領を参照のこと）

### （1）調査対象道路及び樹木

調査対象道路は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社及び高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）が管理する、平成29年3月31日現在供用されている道路とした。

### （2）用語の定義

高木：主として樹高3m以上（植栽時の樹高が3m未満であっても将来3m以上で管理するものを含む）の形状寸法で用いる樹種。

中低木：主として樹高3m未満の形状寸法で用いる樹種。

樹木タイプ：樹木を、その葉の形や落葉のしかたで分類したもの。ここでは、落葉広葉樹、常緑広葉樹、落葉針葉樹、常緑針葉樹、特殊の5つの樹木タイプを用いる。特殊とは、ヤシ類、タケ類、シュロ類、ビロウ類等をいう。

### （3）地域区分

本調査の集計で用いた地域区分は以下のとおりである。

- 北海道：北海道
- 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
- 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- 北陸：新潟県、富山県、石川県
- 中部：福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- 四国：香川県、高知県、愛媛県、徳島県
- 九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
- 沖縄：沖縄県

## 1.3 調査の結果

調査結果の集計にあたっては、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路と高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社）の管理する道路に分類して行った。

調査結果は、表 -1.1 の項目で集計した。

表 -1.1 調査結果集計の項目

大区分		集計項目	集計内容
1. 道路緑化樹木現況調査	1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路	(1) 本数	1) 都道府県別本数
			2) 道路種別本数
			3) 都市別本数
		(2) 樹種	1) 全国の樹種
			2) 地域別樹種
		(3) 樹木タイプ	1) 全国の樹木タイプ
	2) 地域別樹木タイプ		
	1.3.2 高速道路会社が管理する道路	(1) 本数	1) 高速道路会社別本数
			2) 都道府県別本数
		(2) 樹種	1) 高速道路会社の樹種
			2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種
			3) 首都高速道路株式会社の樹種
			4) 阪神高速道路株式会社の樹種
			5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種
(3) 樹木タイプ		1) 高速道路会社の樹木タイプ	
		2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ	
	3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ		
	4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ		
		5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ	

### 1.3.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

#### (1) 本数

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成29年3月31日現在で高木が約670万本、中低木が約14,100万本であった。

注) 中低木本数については、植栽面積に推定植栽密度を乗じて算出されている本数（小数点以下まで算出）

が含まれており、集計の際には集計単位毎に小数点以下を四捨五入しているため、その総数合計を算出した際にはそれぞれの数値が多少異なる場合がある。例えば、全国中低木本数は140,999,128本であるのに対して、都道府県毎の集計値の合計本数は140,999,127本になる。

#### 1) 都道府県別本数

##### ①高木

図 -1.1 に都道府県別の高木本数を示した。また、図 -1.3 に人口千人あたり本数、図 -1.5 に道路延長あたり本数、図 -1.7 に土地面積あたり本数を示した。

##### ②中低木

図 -1.2 に都道府県別の中低木本数を示した。また、図 -1.4 に人口千人あたり本数、図 -1.6 に道路延長あたり本数、図 -1.8 に土地面積あたり本数を示した。

全国本数：6,701,233 本

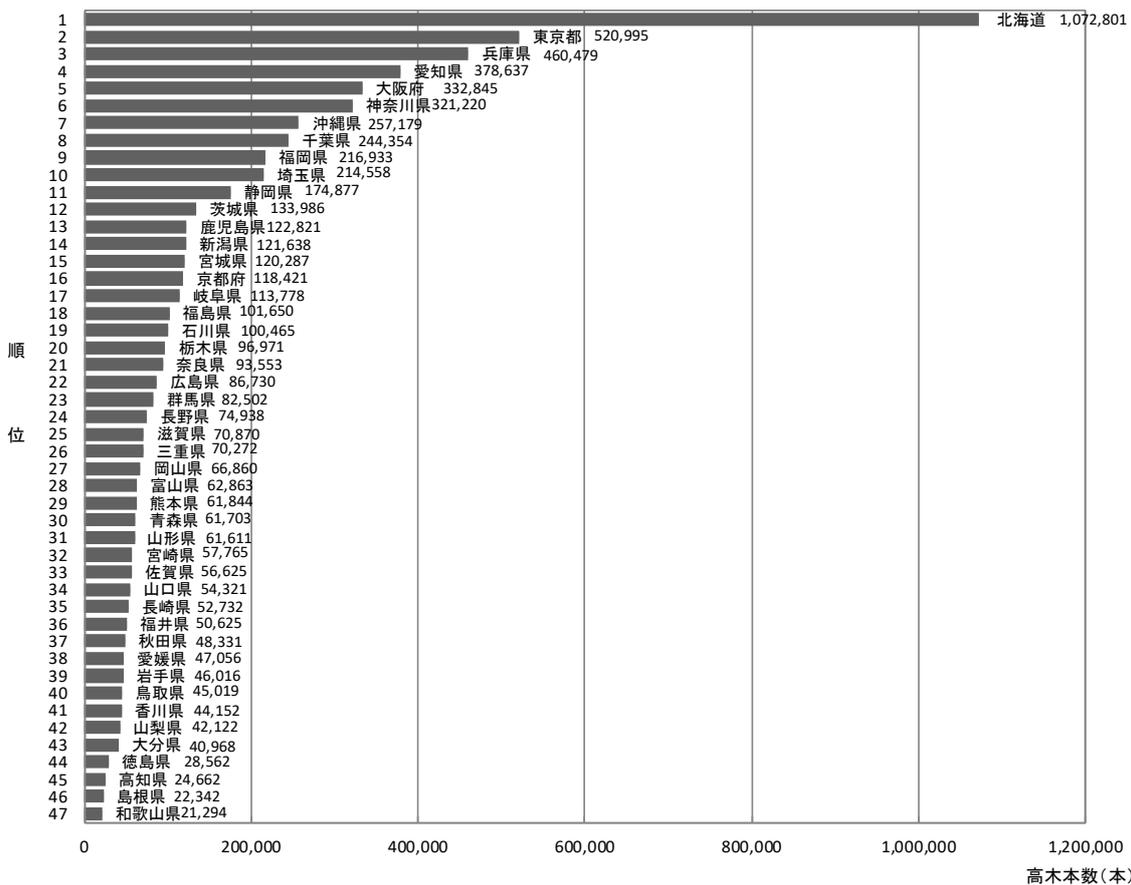


図-1.1 都道府県別高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：140,999,128 本

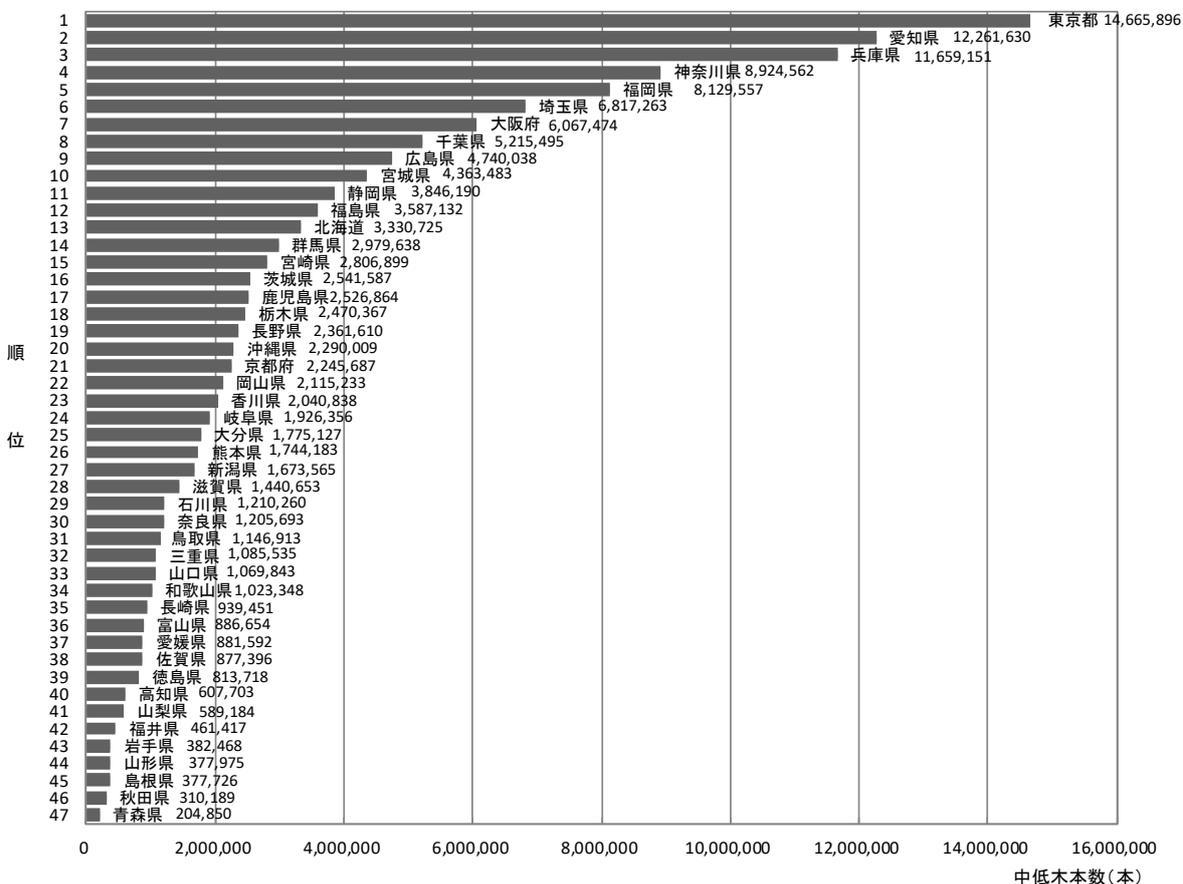


図-1.2 都道府県別中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：52本／千人

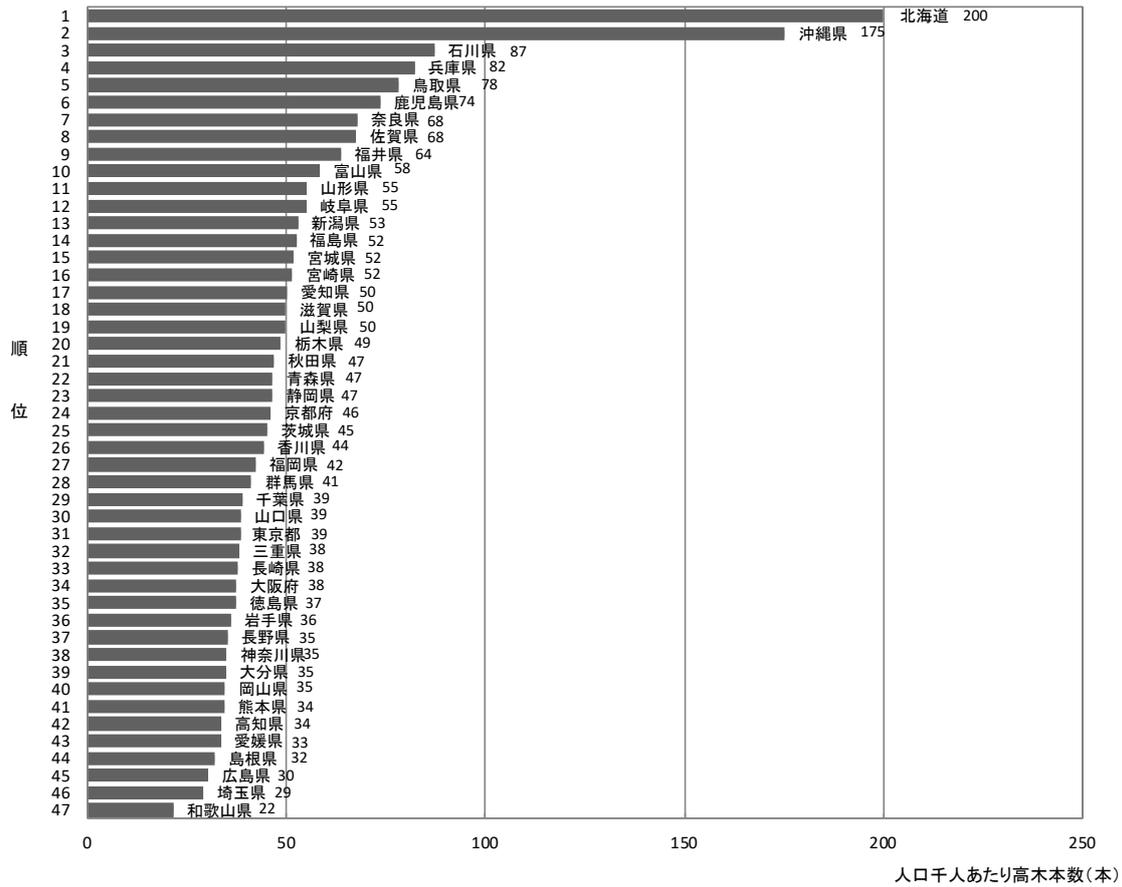


図-1.3 都道府県別人口千人あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）  
全国本数：1,102本／千人

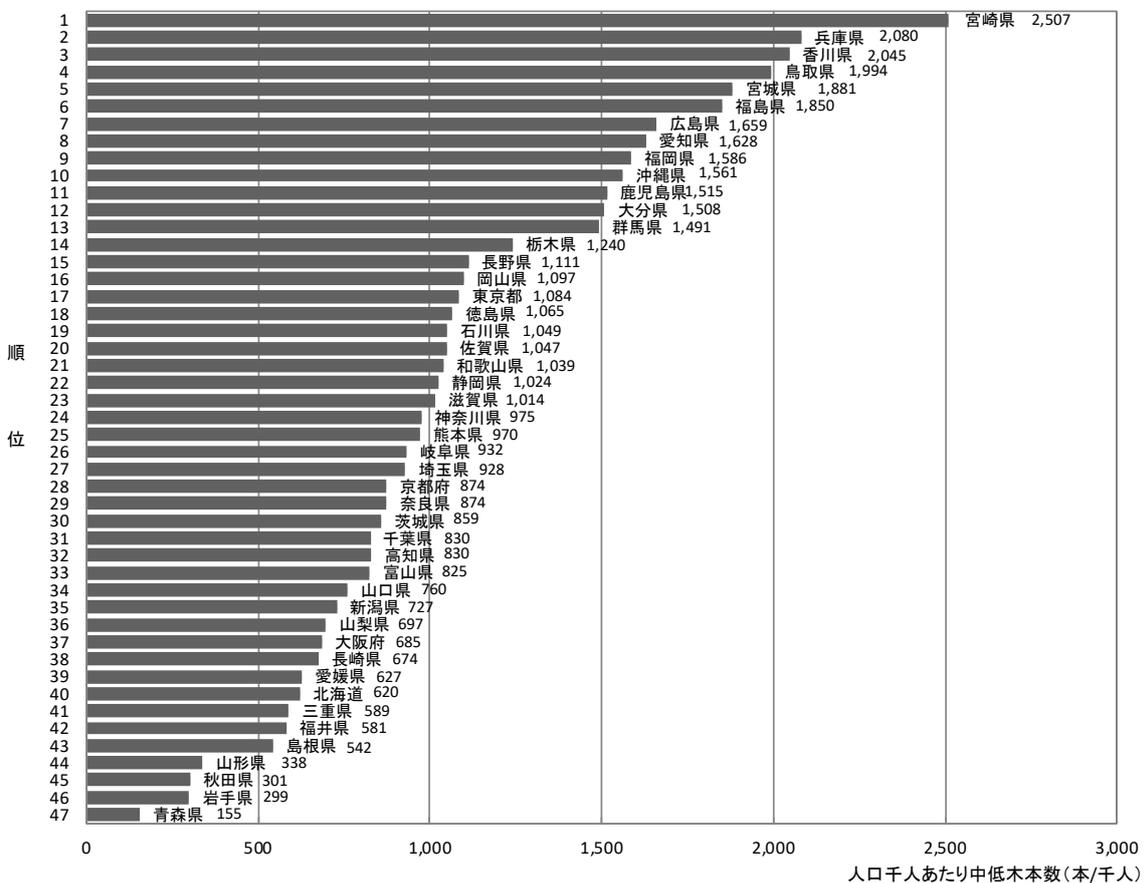


図-1.4 都道府県別人口千人あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：5.5本/km

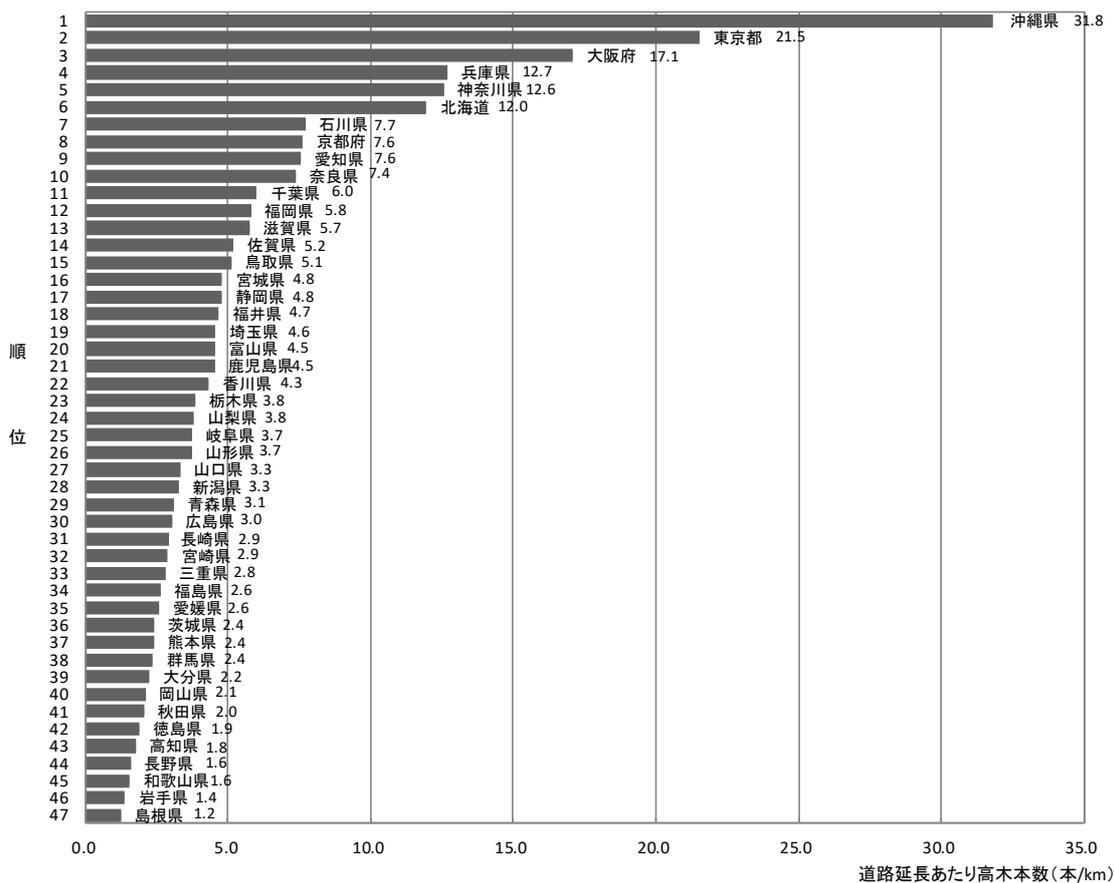


図-1.5 都道府県別道路延長あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）  
全国本数：116.2本/km

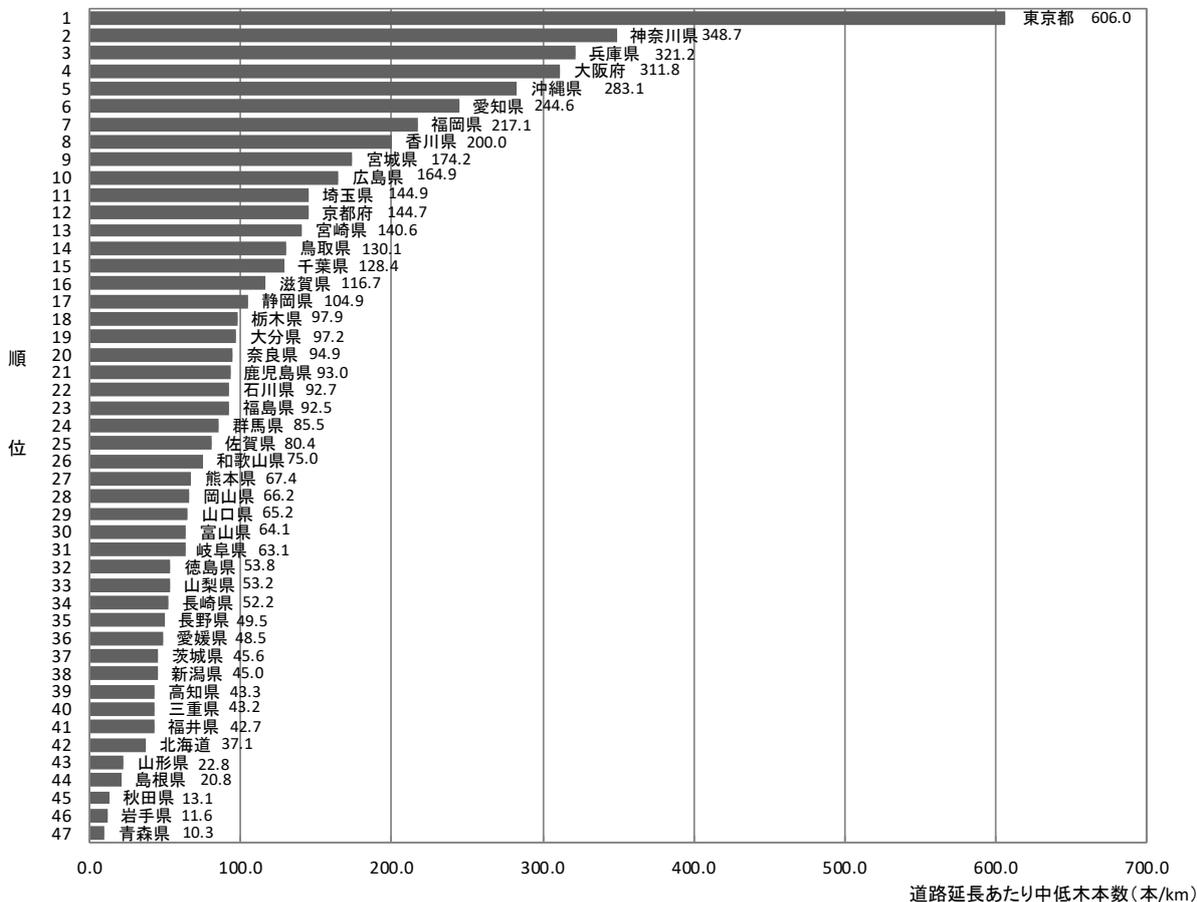


図-1.6 都道府県別道路延長あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

全国本数：18本/km<sup>2</sup>

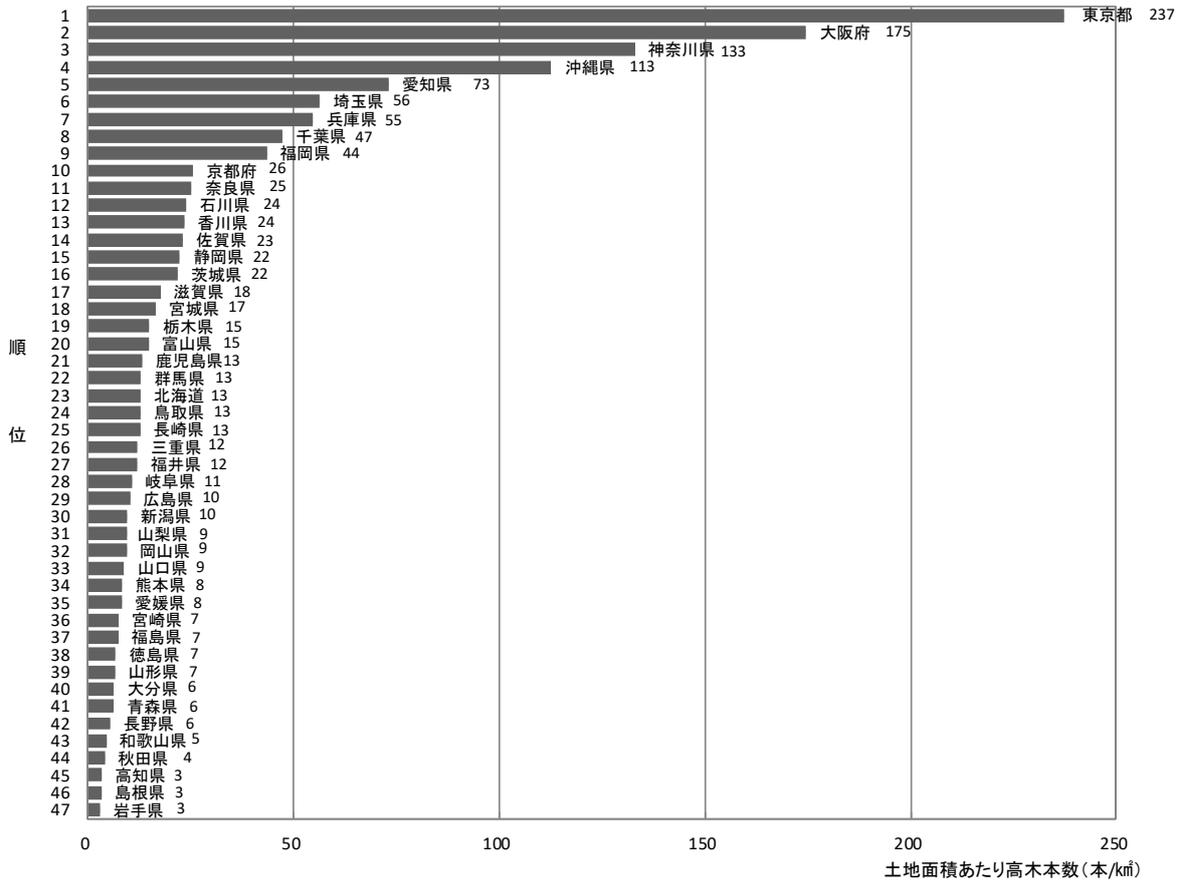


図-1.7 都道府県別土地面積あたり高木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）  
全国本数：373本/km<sup>2</sup>

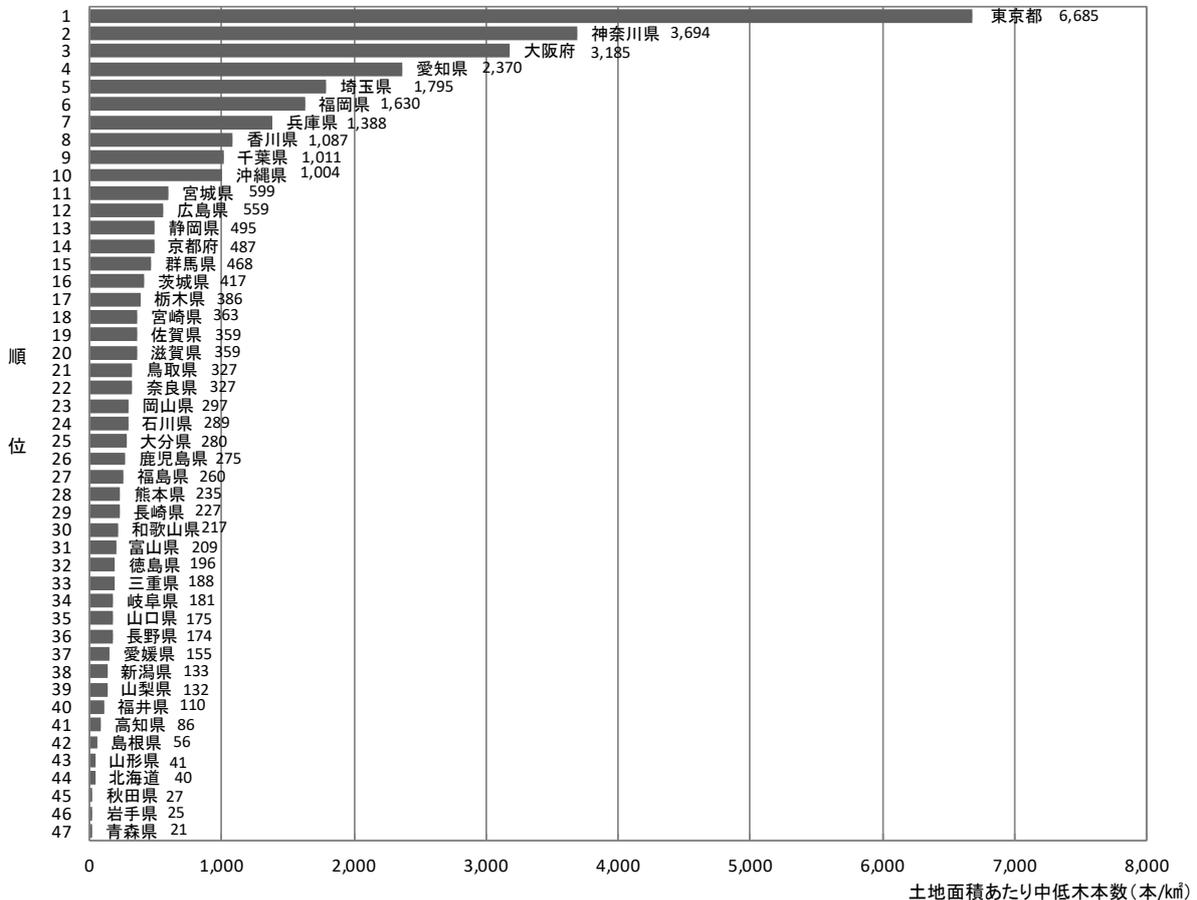


図-1.8 都道府県別土地面積あたり中低木本数（国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理）

## 2) 道路種別本数

道路種別本数は、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する道路の種別を、一般国道（直轄）、一般国道（補助）、都道府県道、市町村道に区分して、都道府県別に集計を行った。

### ①高木

図-1.9に道路種別の高木本数及び構成比を、図-1.10にその道路延長あたりの本数を示した。

図-1.11に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-1.12にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.13に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-1.14にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.15に都道府県道の都道府県別本数を、図-1.16にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.17に市町村道の都道府県別本数を、図-1.18にその道路延長あたり本数を示した。

### ②中低木

図-1.19に道路種別の中低木本数及び構成比を、図-1.20にその道路延長あたりの本数を示した。

図-1.21に一般国道（直轄）の都道府県別本数を、図-1.22にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.23に一般国道（補助）の都道府県別本数を、図-1.24にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.25に都道府県道の都道府県別本数を、図-1.26にその道路延長あたり本数を示した。

図-1.27に市町村道の都道府県別本数を、図-1.28にその道路延長あたり本数を示した。

## 3) 都市別本数

都市別道路緑化樹木本数は、政令指定都市、県庁所在市及び中核都市、計80都市を対象として収集、比較を行った。なお、本集計で対象としているのは、市町村道のみである。

### ①高木

図-1.29に都市別高木本数を、図-1.30に人口千人あたりの都市別高木本数を示した。

### ②中低木

図-1.31に都市別中低木本数を、図-1.32に人口千人あたりの都市別中低木本数を示した。

## 4) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路の緑化現況を概観した。

その結果、都道府県別では、道路緑化樹木の総本数では道路延長の長い北海道が2位の東京都の約2倍となっているが、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、兵庫県といった大都市圏域で、道路が緑化されている実感に近いと思われる道路延長あたり本数、土地面積あたり本数が多かった。（図-1.1、1.3、1.4、1.5、1.7）。これは、大都市では道路交通や歩行者が多く、景観の向上、生活環境保全、緑陰形成、交通安全等の道路緑化の持つ機能が強く求められているため、積極的な道路緑化が実施された結果と考えられる。道路延長あたりの本数では、沖縄県がこれらの都道府県を大幅上回り本数が多い。逆に本数が少なかった都道府県としては、高木では和歌山県、島根県、高知県、徳島県が、中低木では青森県、秋田県、山形県、岩手県等の東北地域が上げられる。中低木は積雪時に埋没したり除雪の障害となることなどから、積雪地では中低木の緑化が避けられる傾向があるためと推測される。

道路種別でみると、高、中低木ともに総本数は道路延長の長い市町村道が一番多くなっているが、道路延長あたり本数で比較すると、一般国道（直轄）が一番多かった（図-1.9～1.28）。

都市別の本数については、高木上位3位に神戸市、札幌市、横浜市、中低木上位3位に神戸市、横浜市、仙台市が位置していることからわかるように大都市における本数が多い傾向となっている。なかでも高木、中低木とも神戸市の多さが際立っていたが、人口千人あたり中低木本数においては郡山市が2位の神戸市に大きく差を開けて1位となった（図-1.29～1.32）。

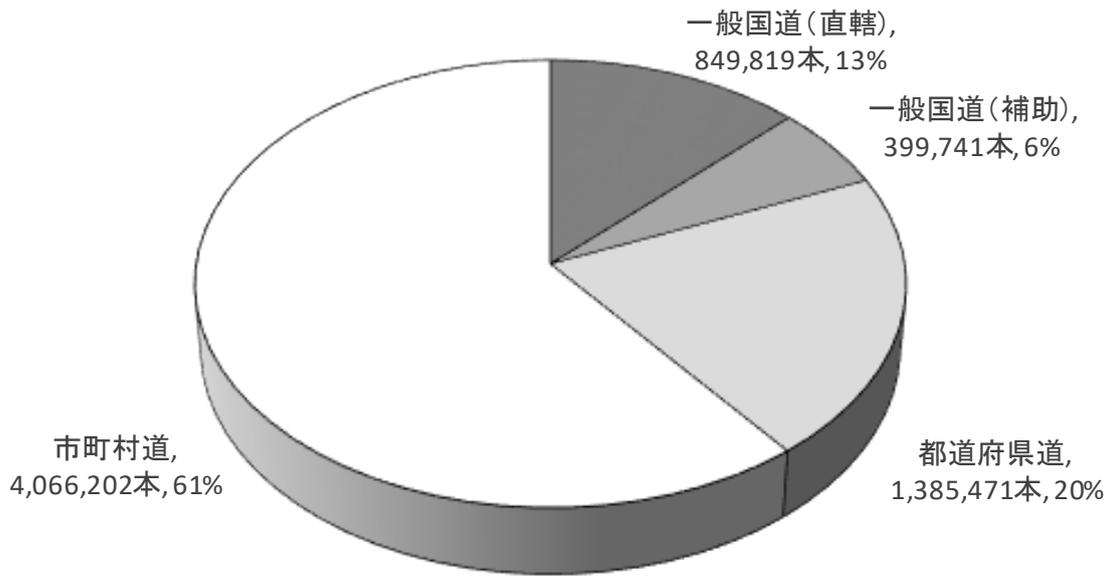


図-1.9 道路種別高木本数及び構成比

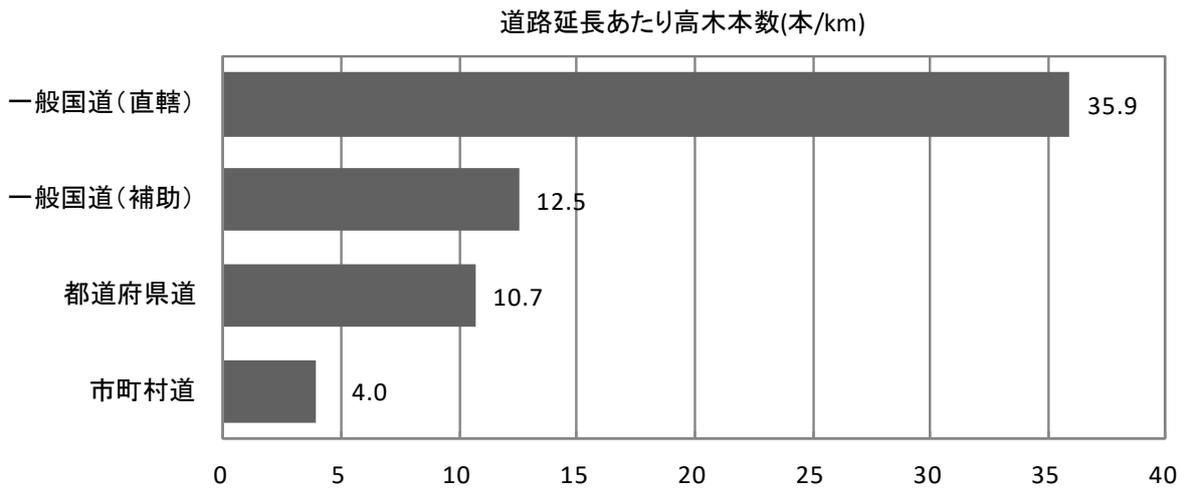


図-1.10 道路種別道路延長あたり高木本数

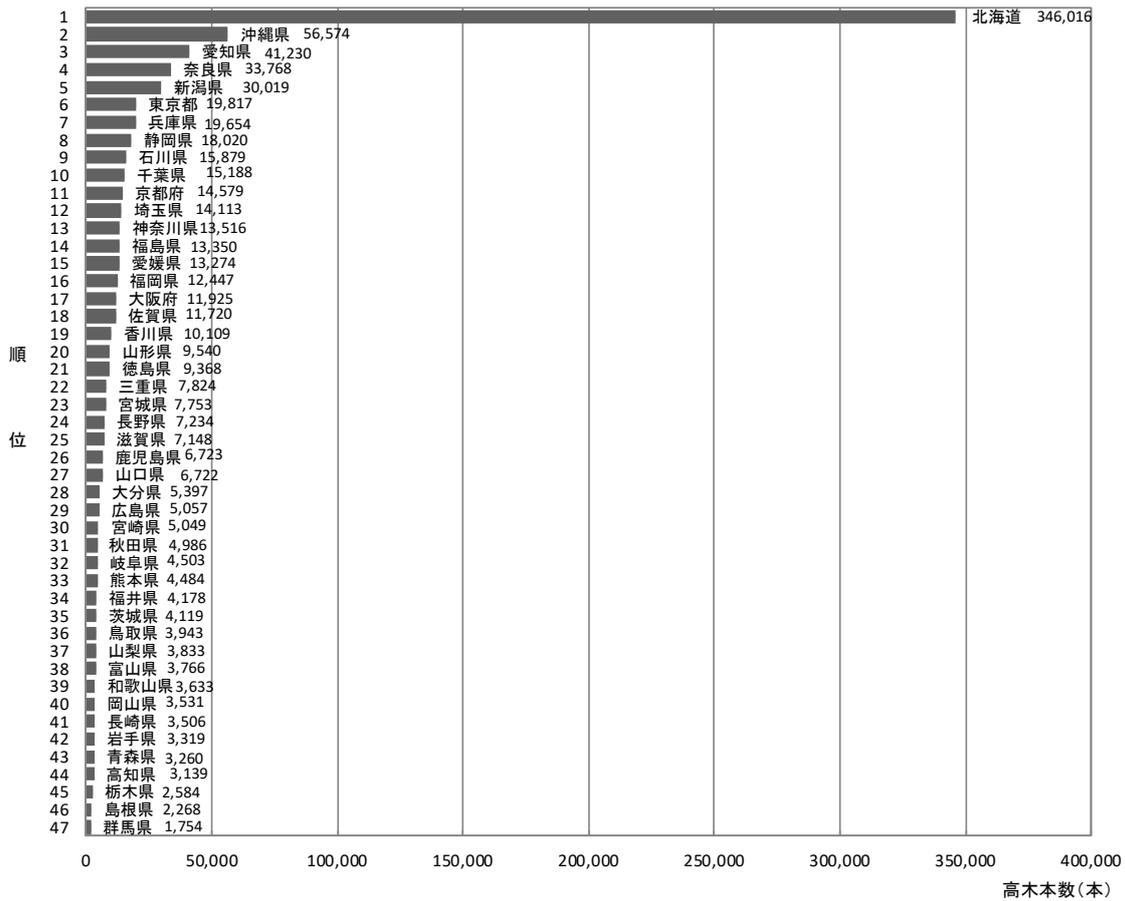


図-1.11 一般国道(直轄)の都道府県別高木本数

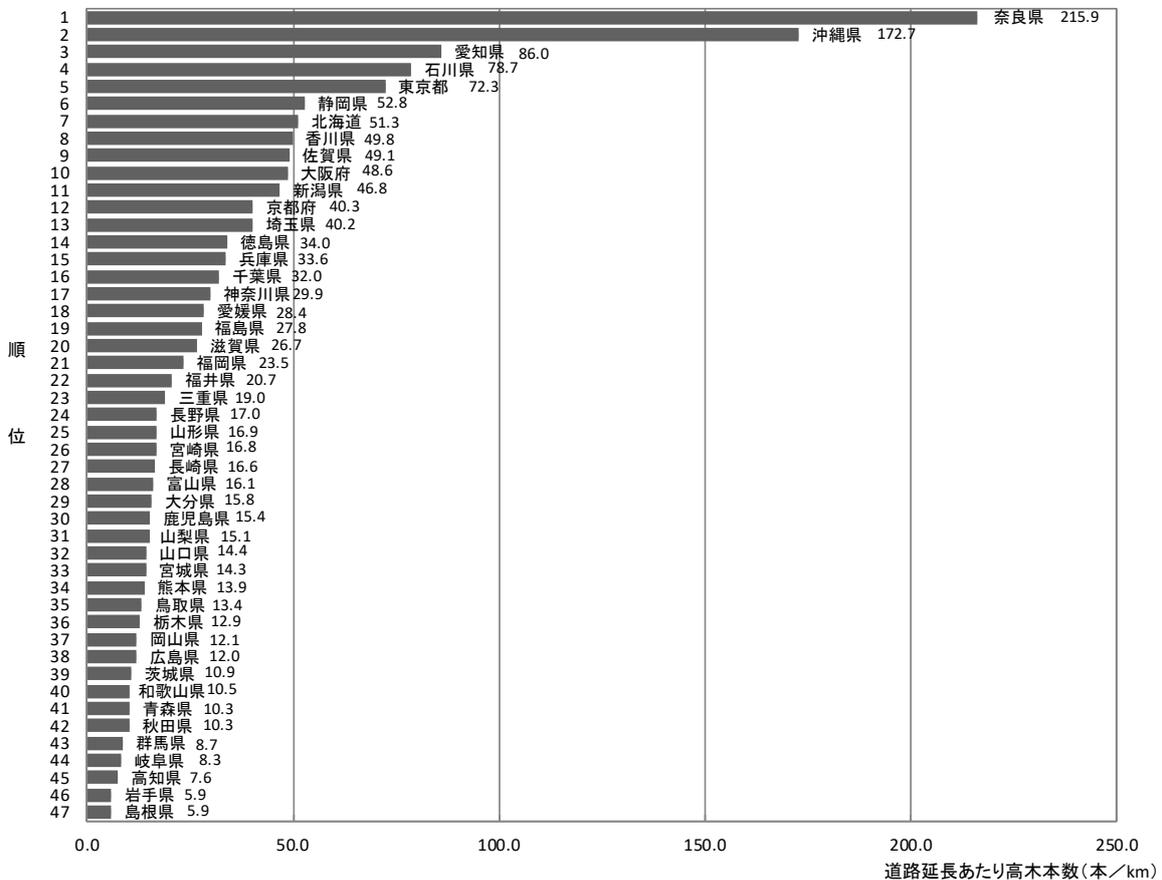


図-1.12 一般国道(直轄)の都道府県別道路延長あたり高木本数

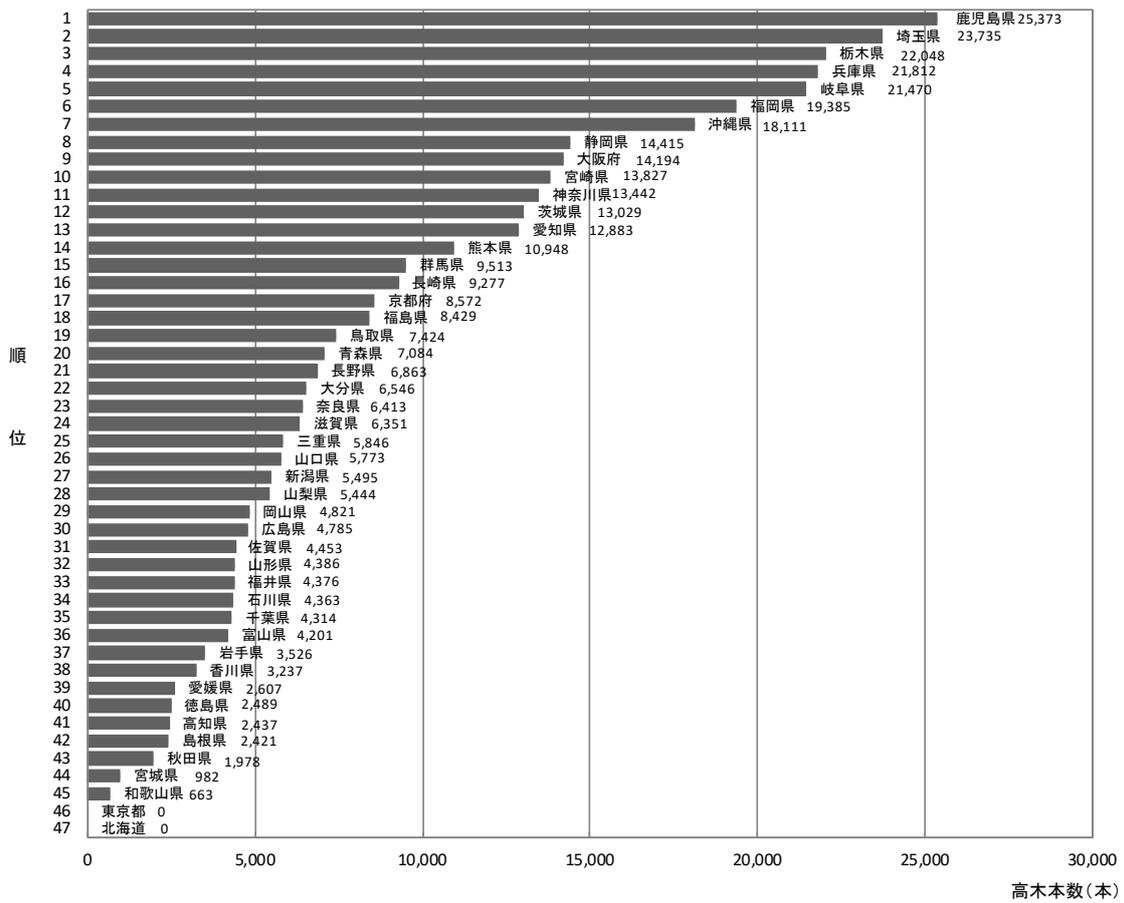


図-1.13 一般国道（補助）の都道府県別高木本数

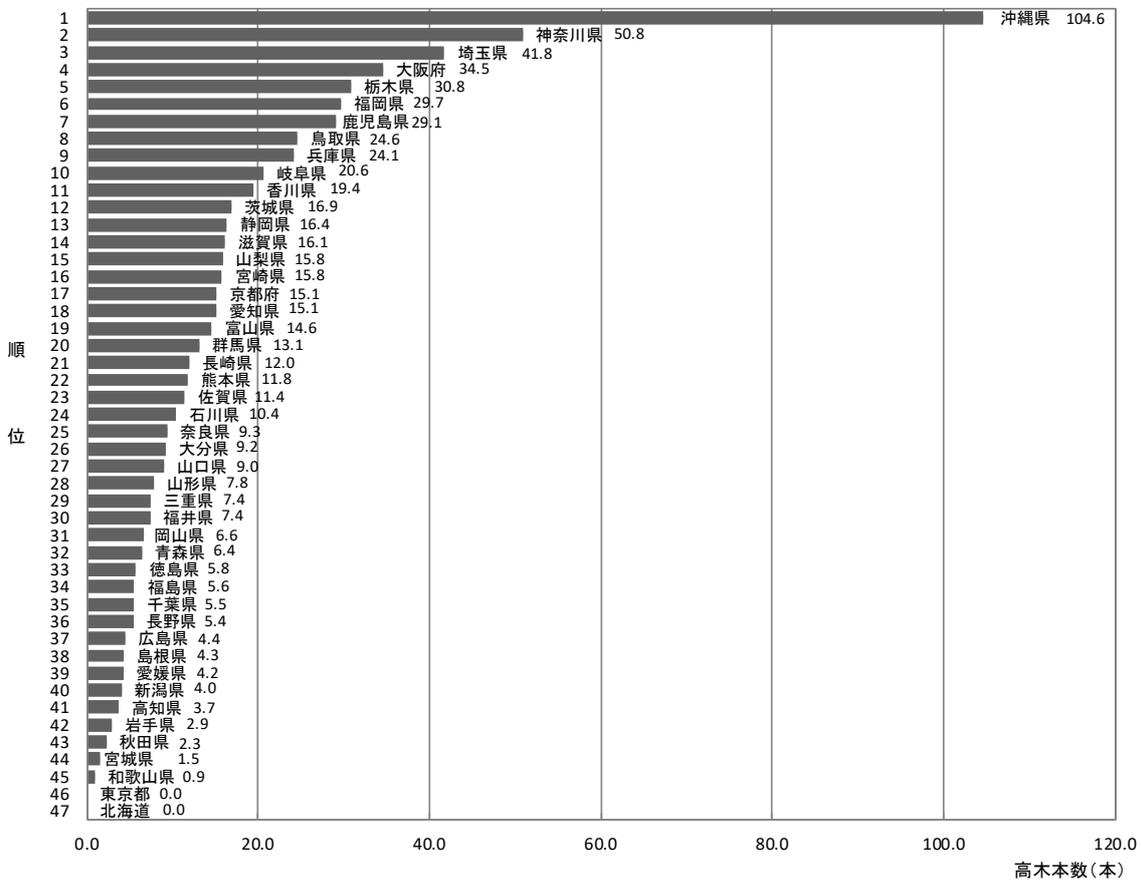


図-1.14 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり高木本数

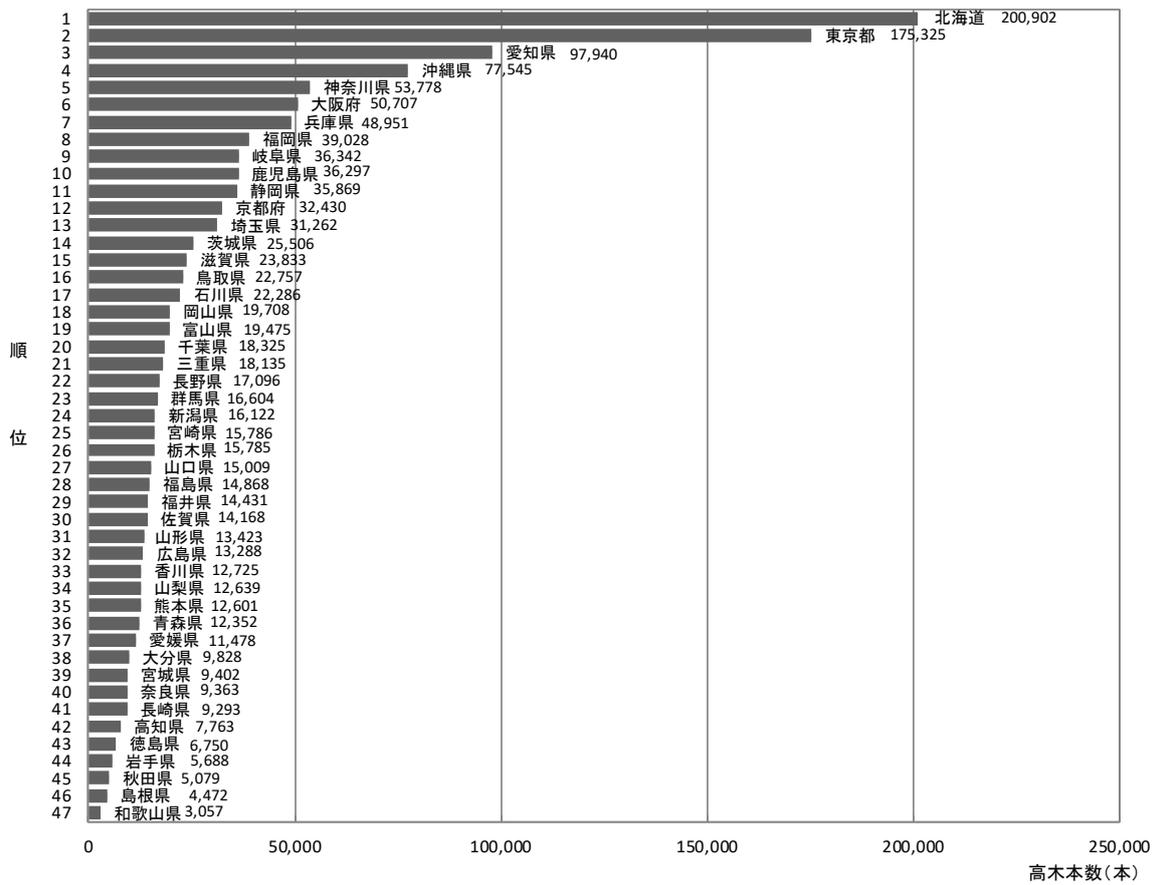


図 -1.15 都道府県道の都道府県別高木本数

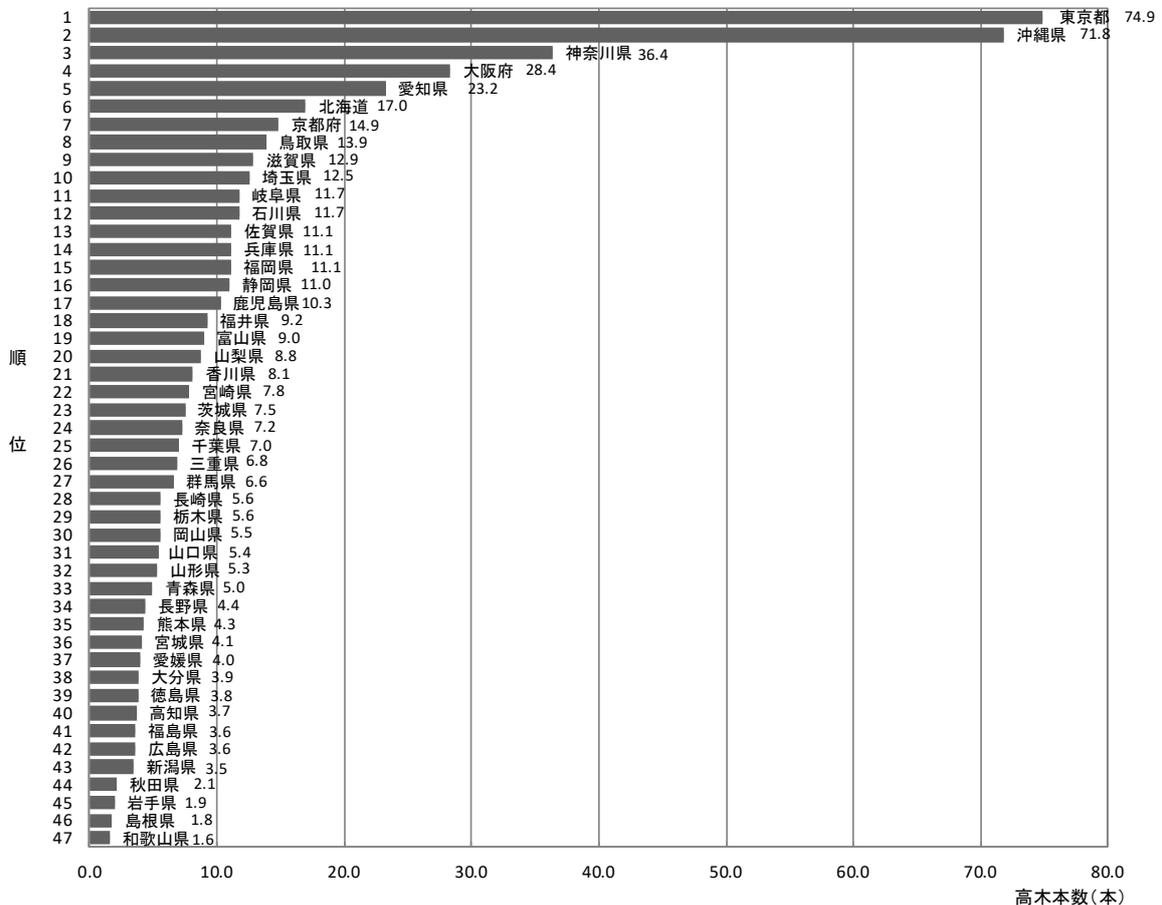


図 -1.16 都道府県道の都道府県別道路延長あたり高木本数

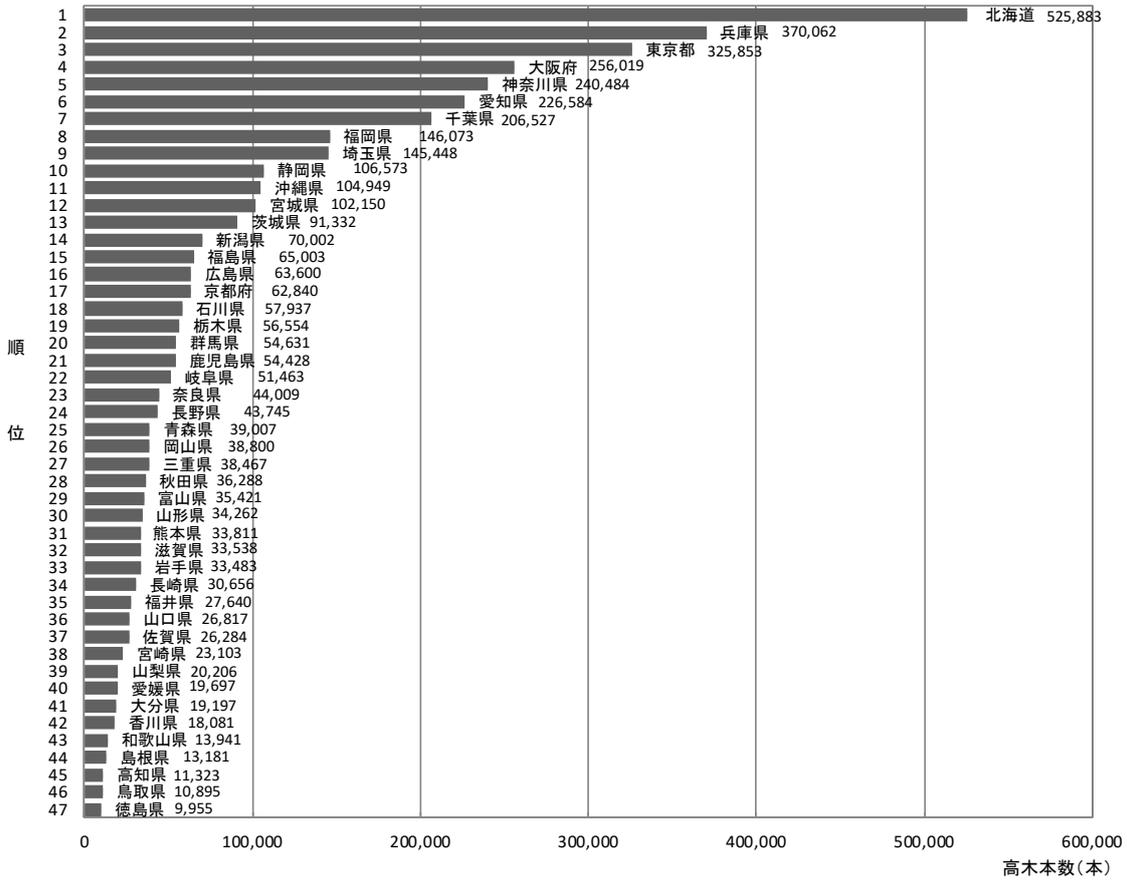


図 -1.17 市町村道の都道府県別高木本数

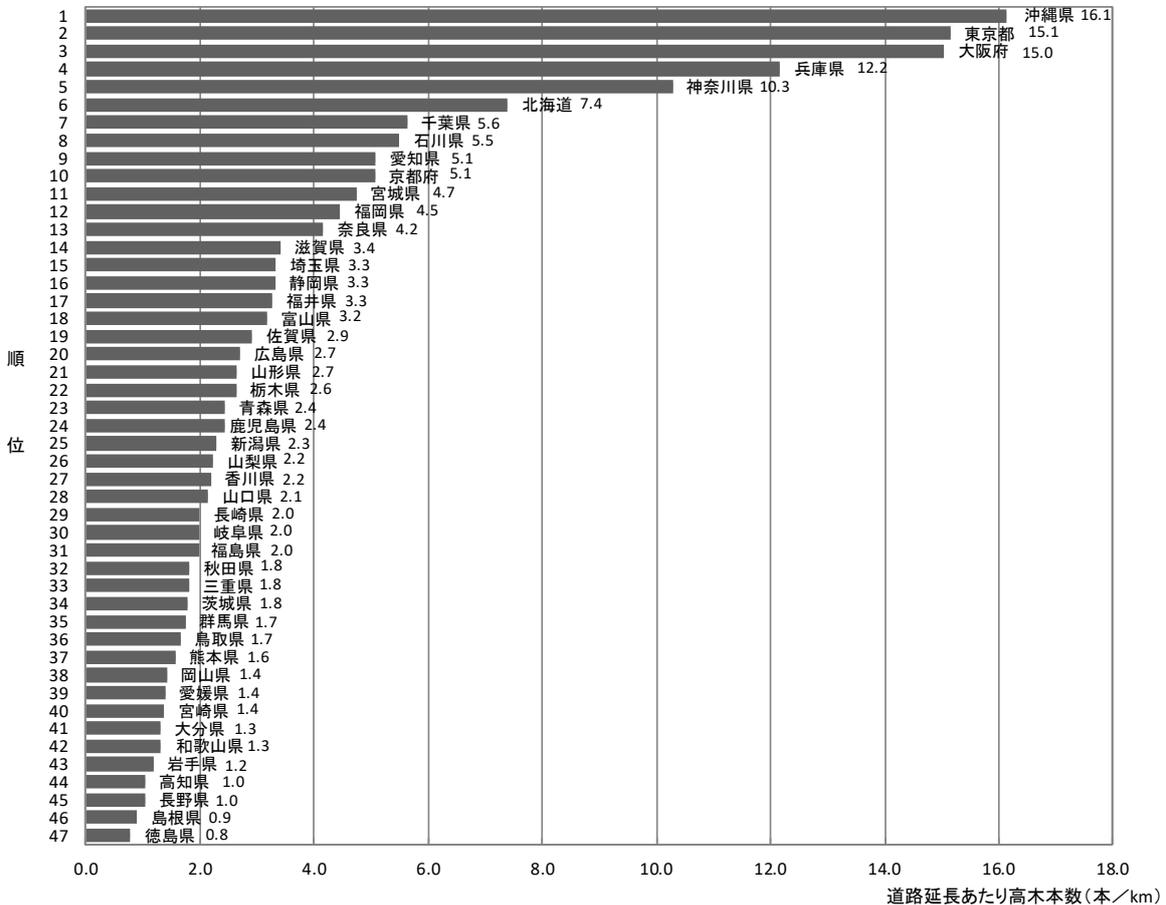


図 -1.18 市町村道の都道府県別道路延長あたり高木本数

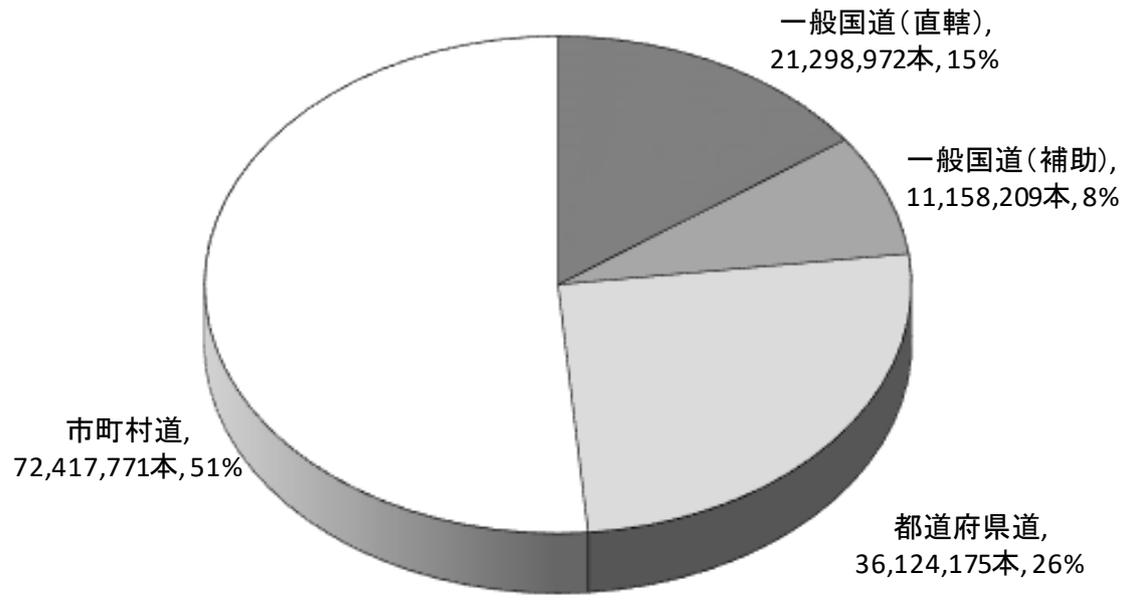


図 -1.19 道路種別中低木本数及び構成比

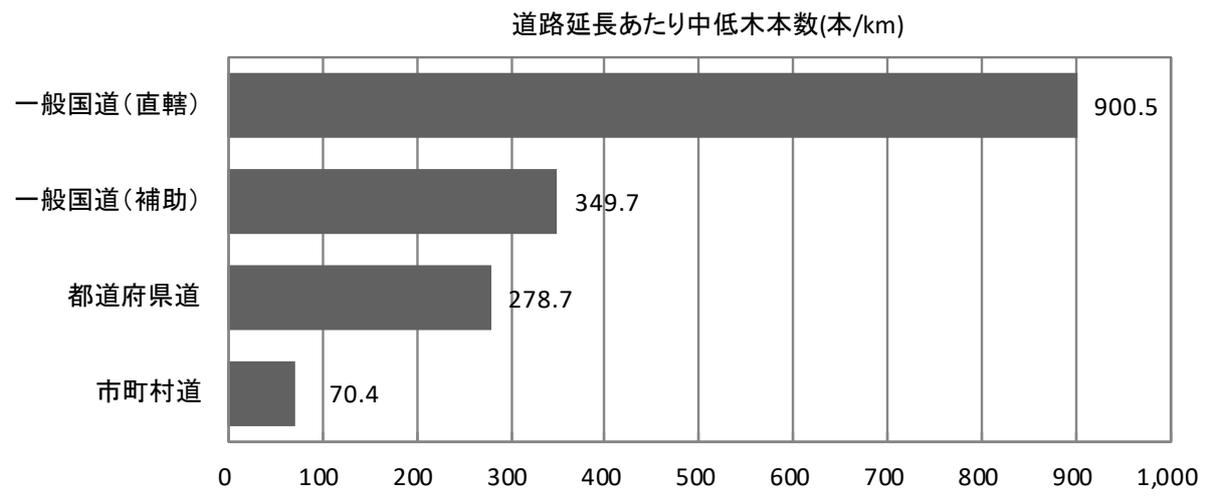


図 -1.20 道路種別道路延長あたり中低木本数

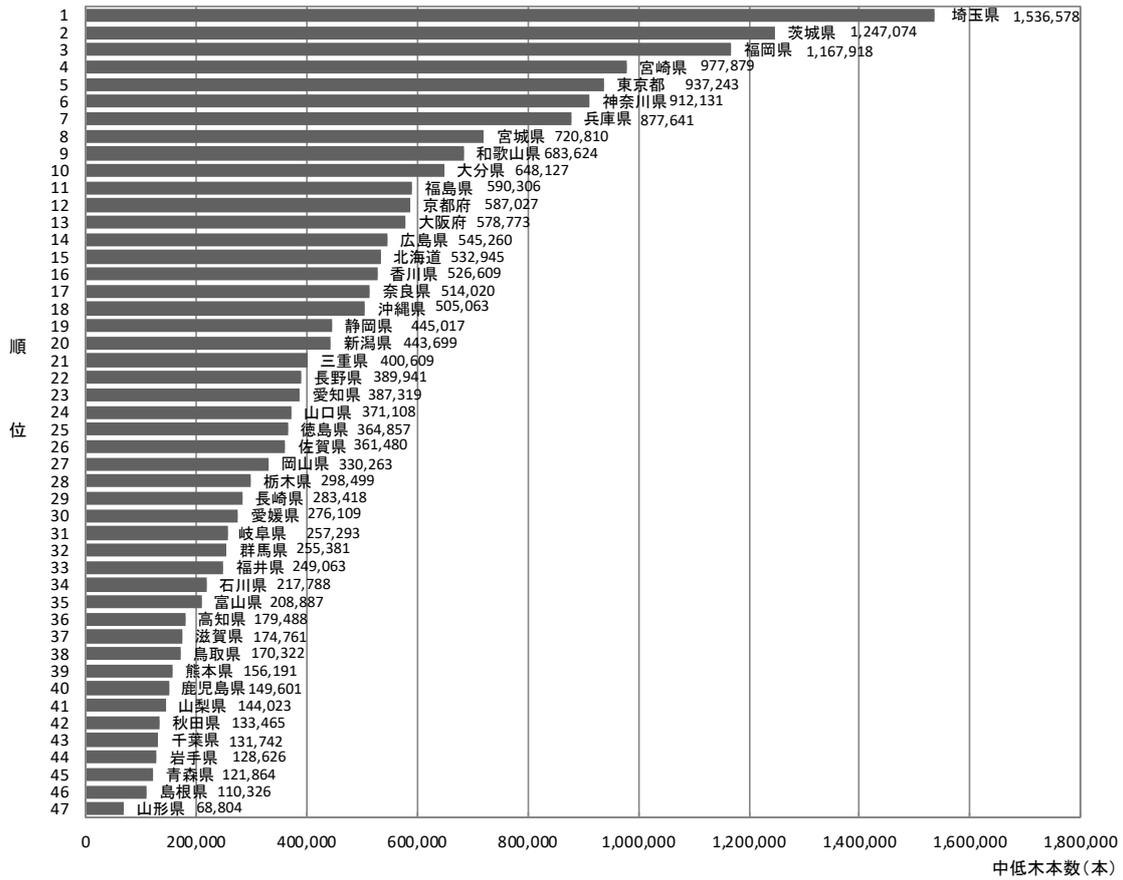


図-1.21 一般国道（直轄）の都道府県別中低木本数

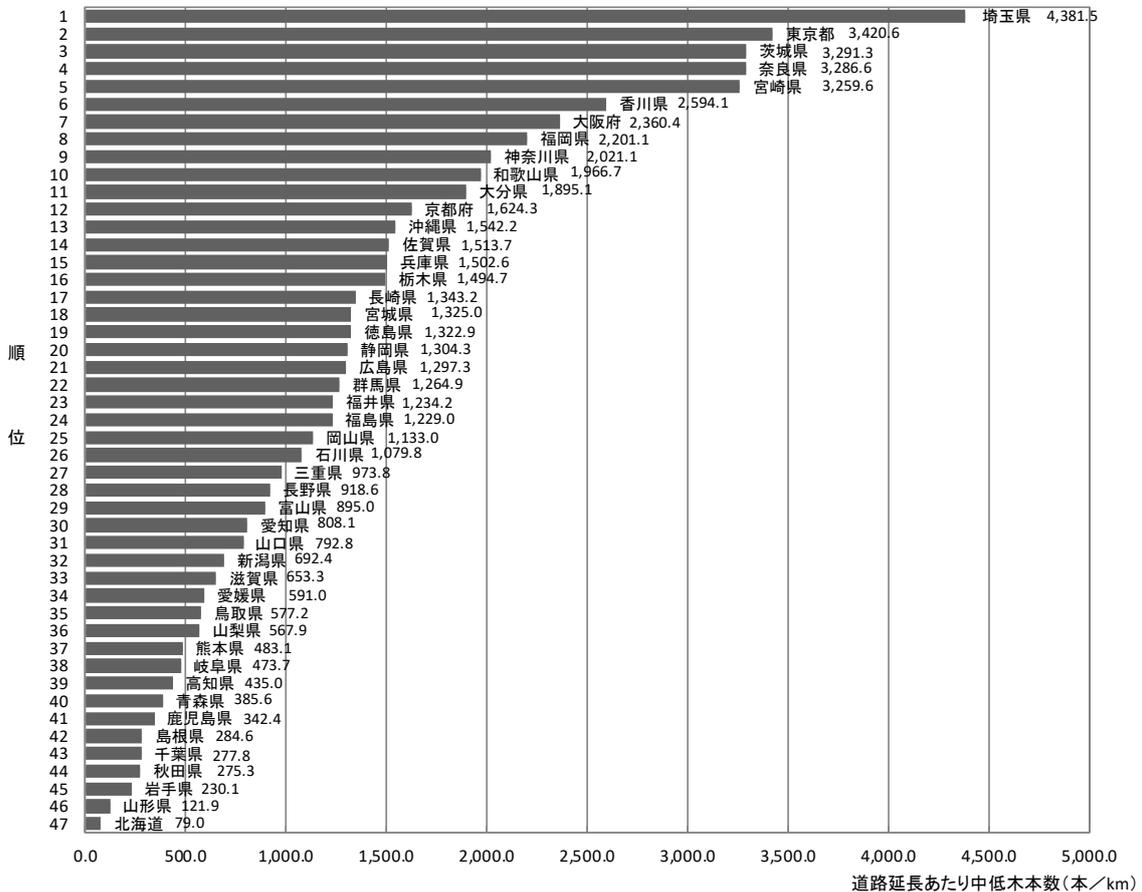


図-1.22 一般国道（直轄）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

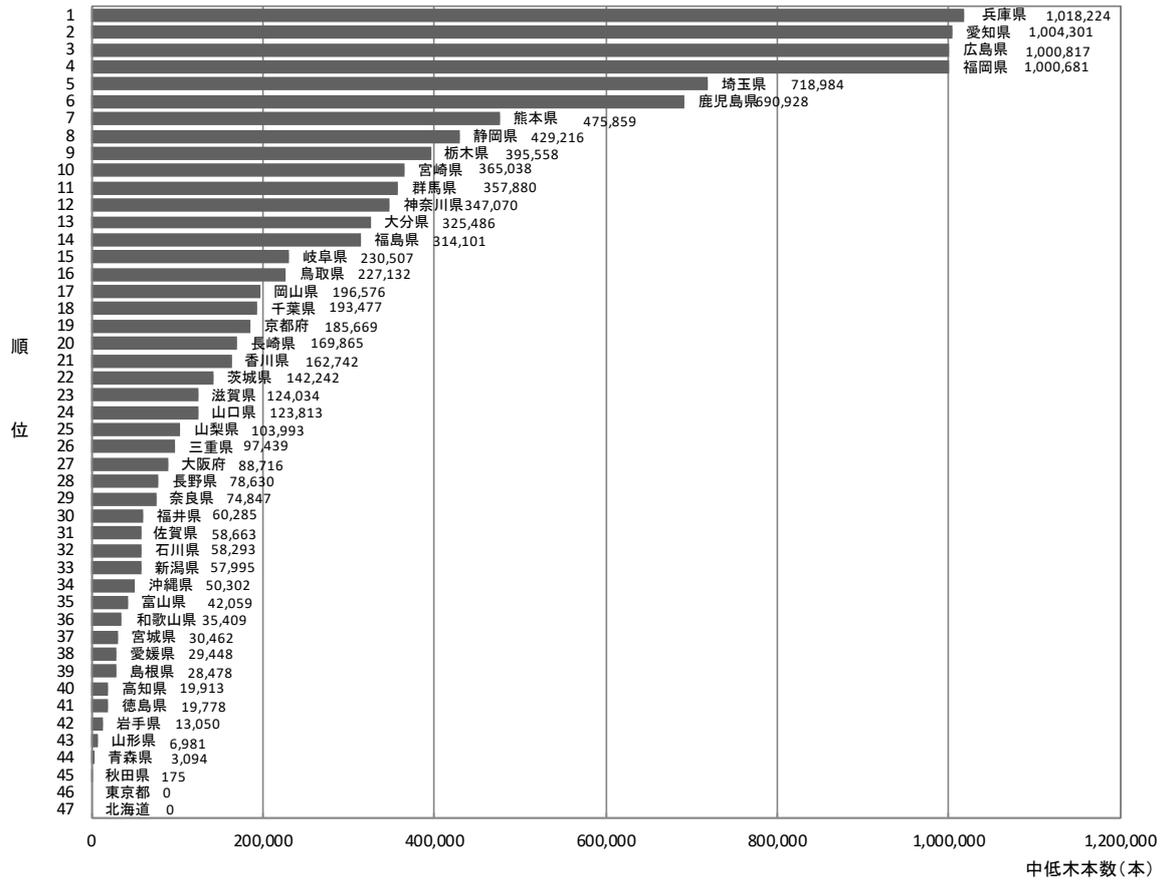


図-1.23 一般国道（補助）の都道府県別中低木本数

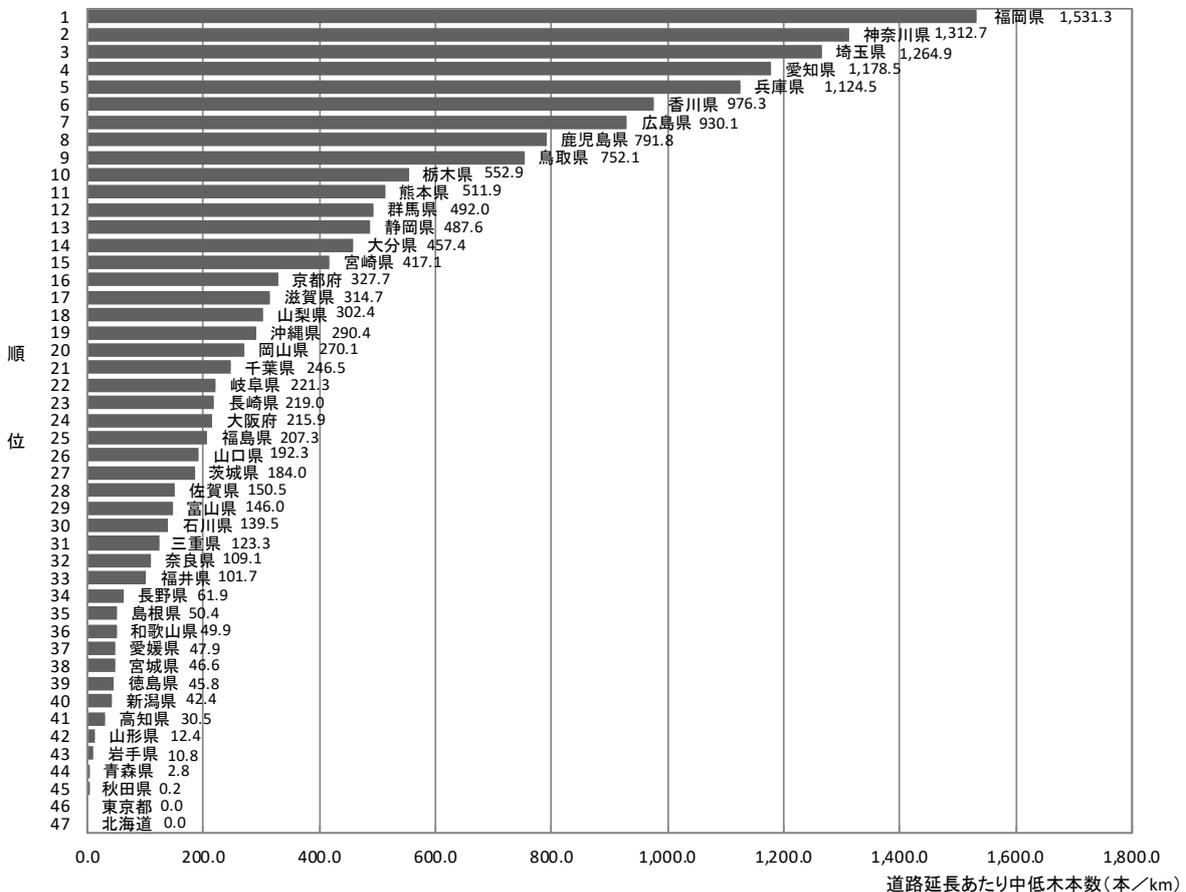


図-1.24 一般国道（補助）の都道府県別道路延長あたり中低木本数

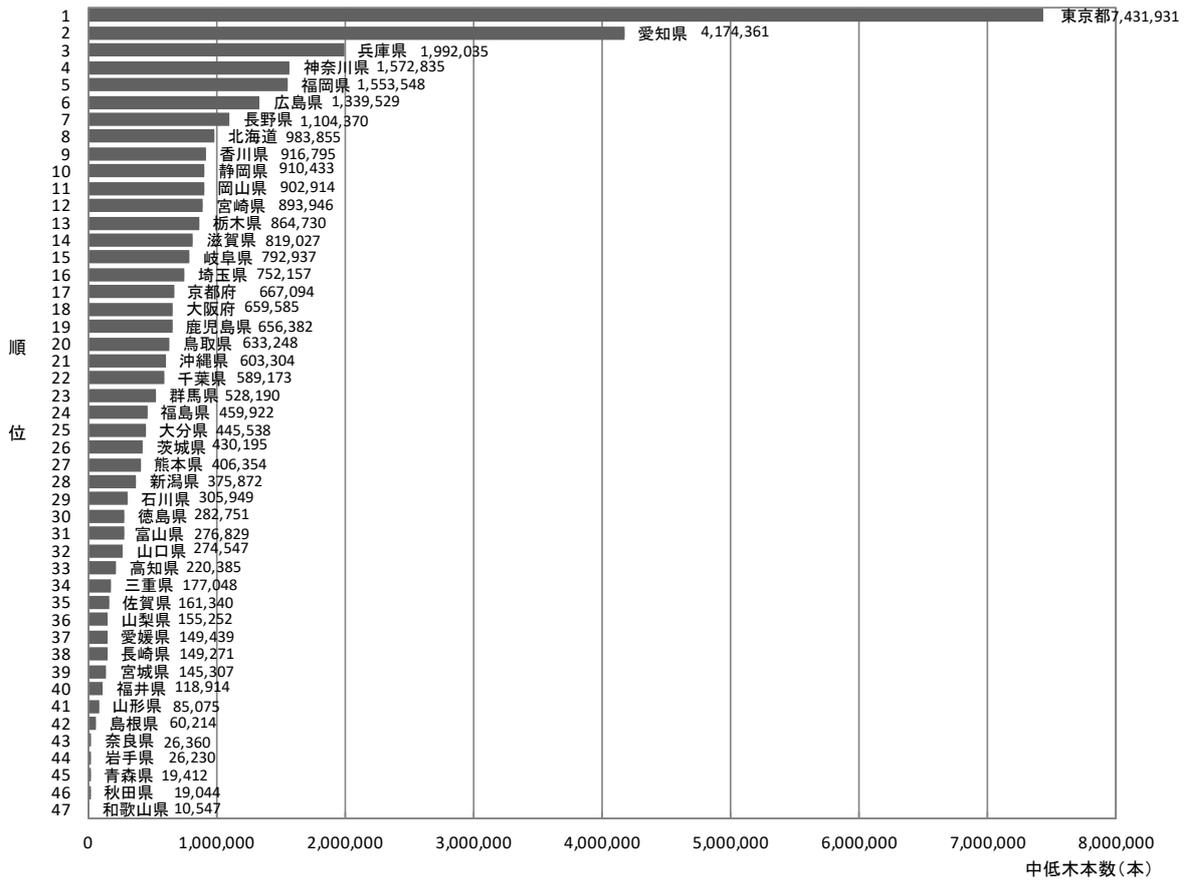


図-1.25 都道府県道の都道府県別中低木本数

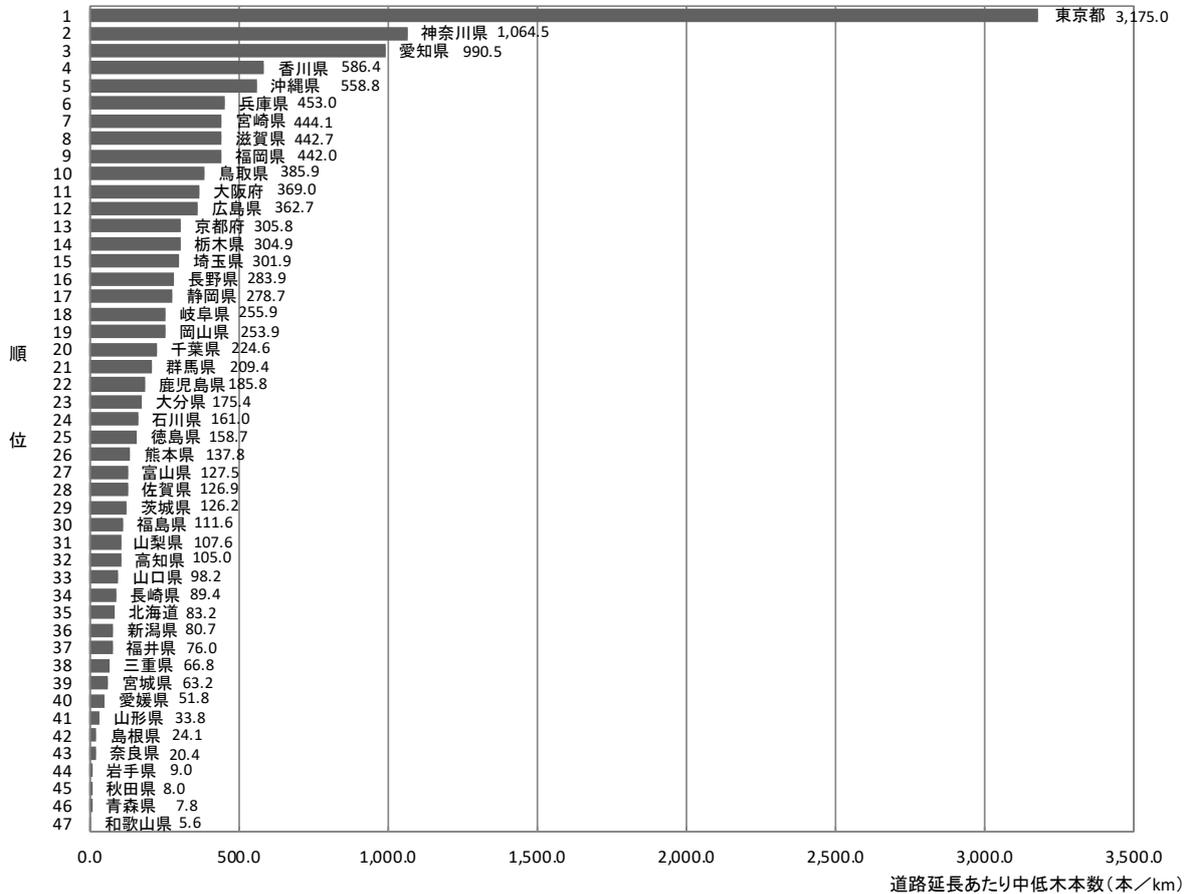


図-1.26 都道府県道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

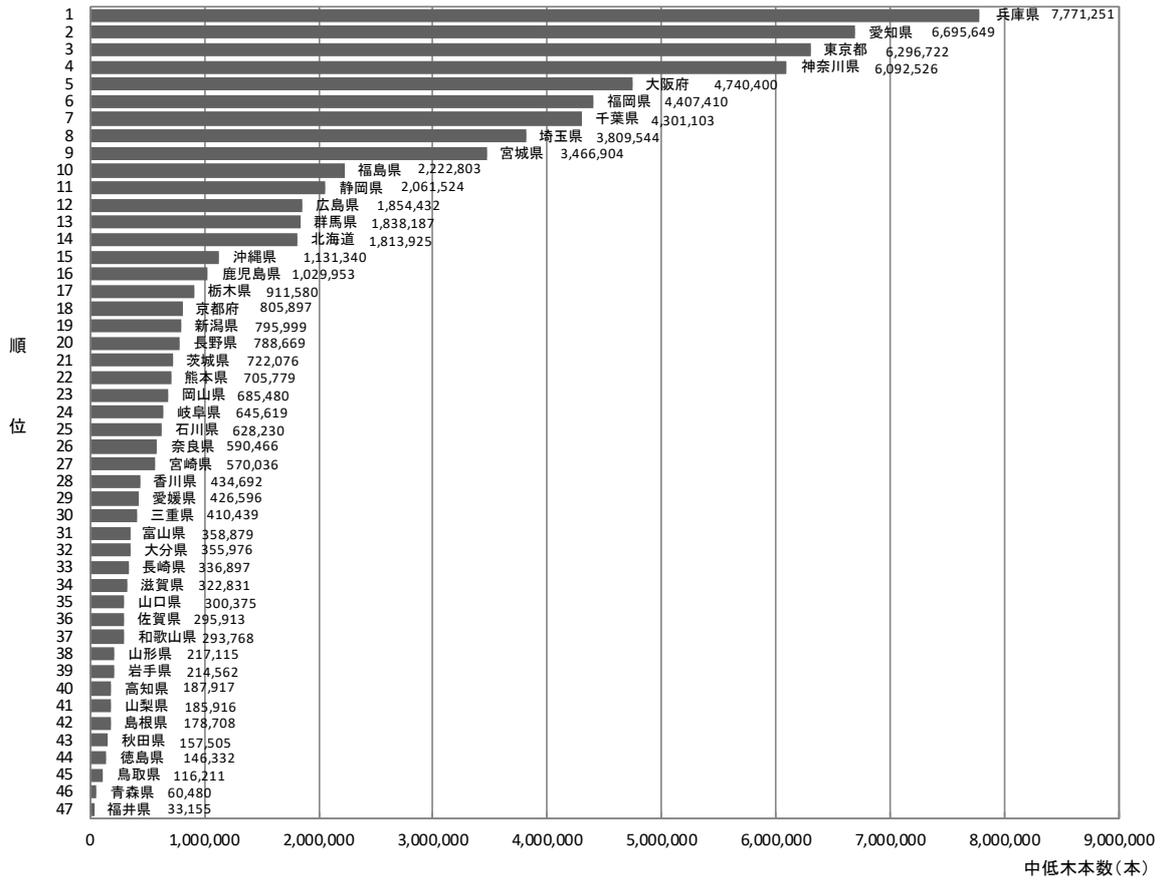


図 -1.27 市町村道の都道府県別中低木本数

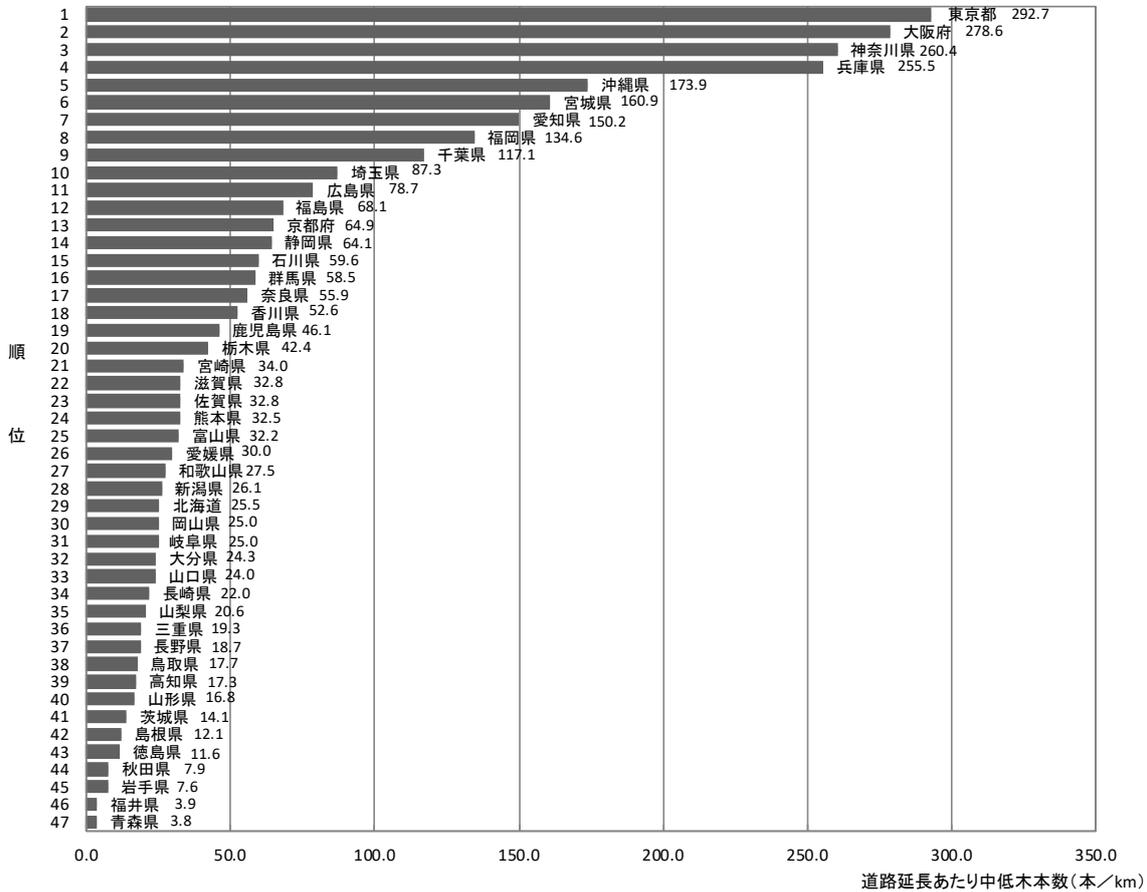


図 -1.28 市町村道の都道府県別道路延長あたり中低木本数

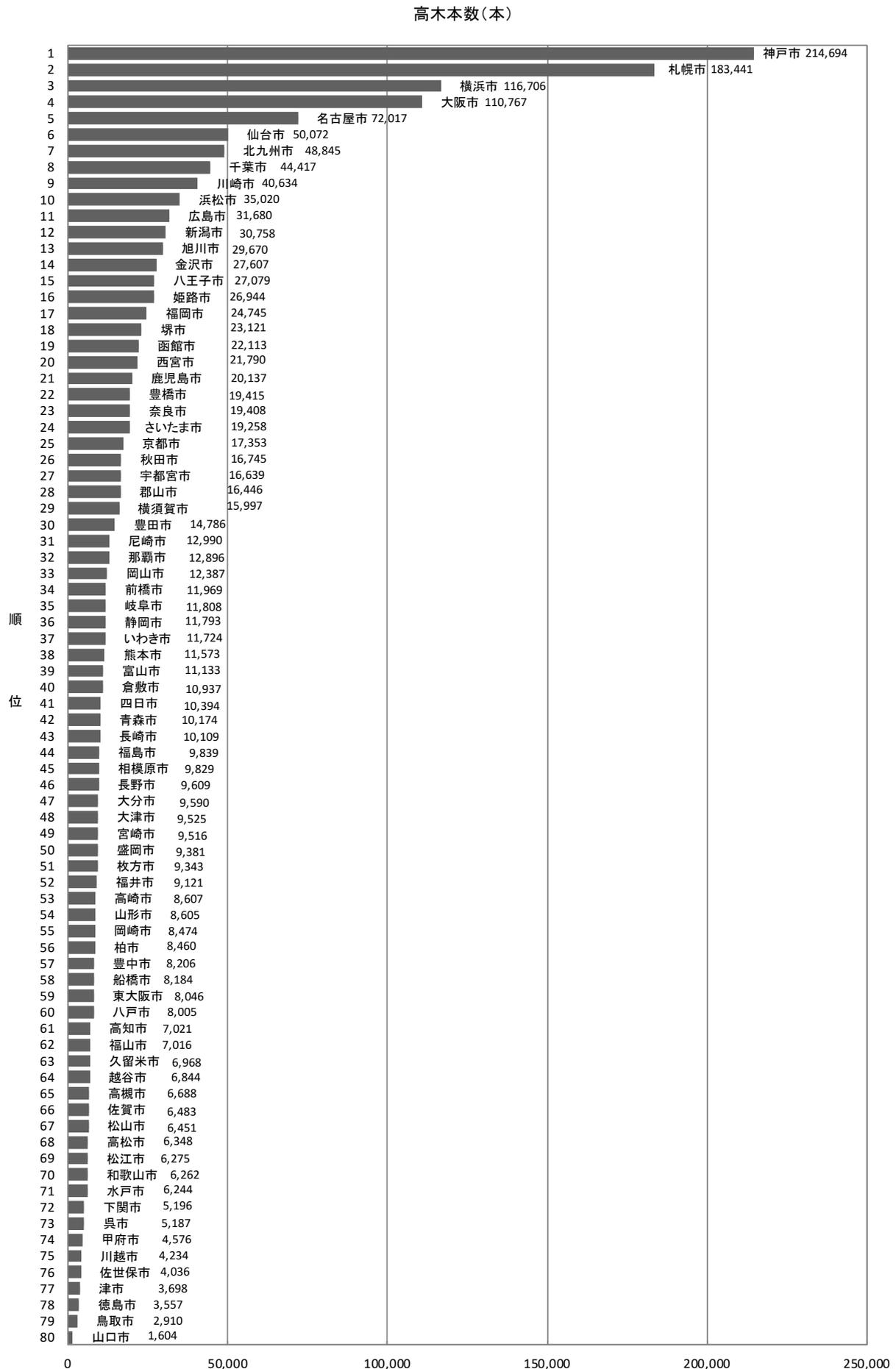


図 -1.29 都市別高木本数(市町村道)

人口千人あたり高木本数(本/千人)

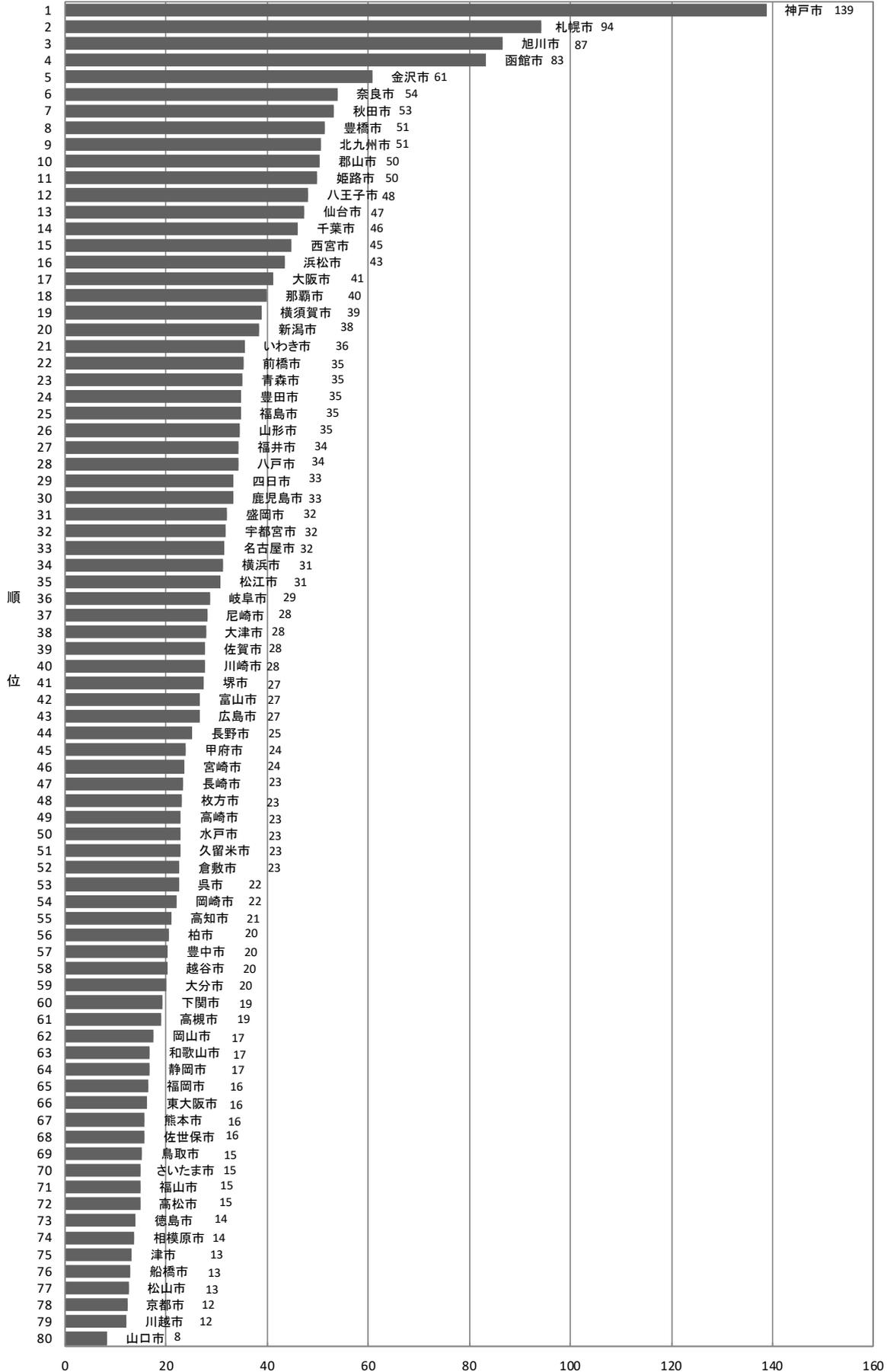


図 -1.30 人口千人あたりの都市別高木本数(市町村道)

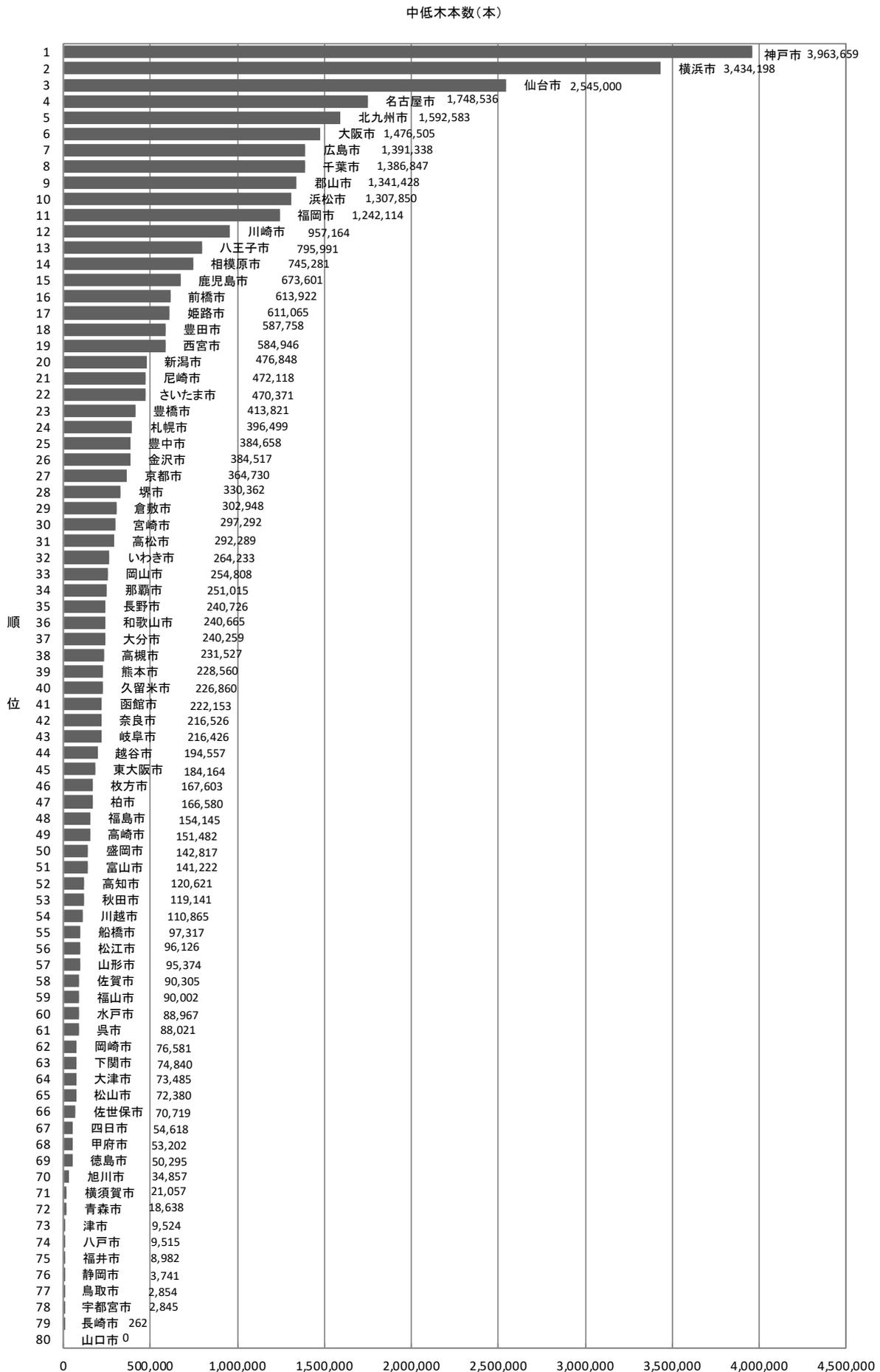


図-1.31 都市別中低木本数(市町村道)

人口千人あたり中低木本数(本/千人)

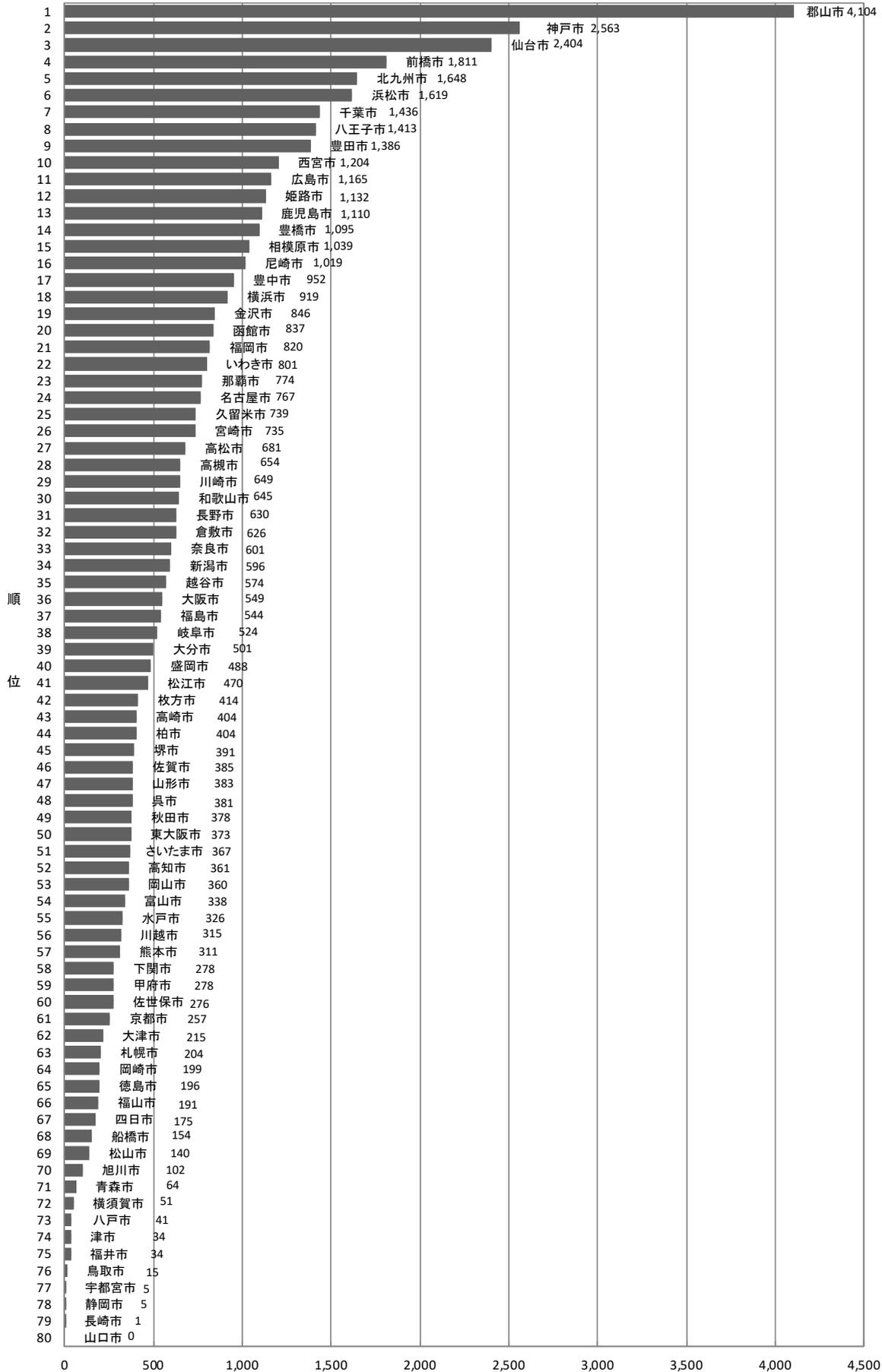


図-1.32 人口千人あたりの都市別中低木本数(市町村道)

## (2) 樹種

国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の総樹種数は、平成29年3月31日現在で、高木が545種（資料編P2-33）、中低木が607種（資料編P2-37）であった。樹種区分にあたっては、以下の方針に基づき、分類した。

【方針1】：種毎にまとめることを原則とし、類で括った樹種の中で、具体的な樹種名が記載されているものは極力、独立させた。（例：シラカシ、アラカシ、カシ類）

【方針2】：種を原則とするが、亜種が一般的で区別が付きやすい場合は、亜種で分けた。（例：イチイ、キャラボク）

【方針3】：種毎の記載が少なく不明が多い場合、2種以上をまとめる場合は類の表示とした。（例：サクラ類、ツツジ類、サザンカ類、日本産モミジ類等）

※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものの主な樹種における内訳については、資料編P2-137の主要樹種内訳表を参照のこと。

### 1) 全国の樹種

#### ①高木

図-1.33に全国の樹種別高木本数上位20種を、図-1.34に全国の樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.35に全国の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.36に全国の樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 2) 地域別樹種

#### ①高木

図-1.37に地域別の樹種別高木上位3種を、図-1.38に地域別の樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.39に地域別の樹種別中低木上位3種を、図-1.40に地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹種について概観した。その結果、全国で使用されている総樹種数は、高木が545種、中低木が607種であった。この中で多く使用されている樹種上位5種は、高木がイチョウ、サクラ類、ケヤキ、ハナミズキ、トウカエデであり、中低木がツツジ類、シャリンバイ類、アベリア類、サザンカ類、ドウダンツツジ類であった（図-1.33、1.35）。これらの樹種が多く使用される理由としては、都市部の道路車道横という植物の生育環境としては不適な場所であっても比較的良好な生育が望めること、強剪定後にも萌芽力を有すること等の強健さや、花の美しさや紅葉の彩りにより都市景観に華やかさが増すことなどが考えられる。また、ハナミズキにおいては、樹形がコンパクトで限られた道路空間に収まるサイズであることが考えられる。

地域的な特色が出ていたのは、高木としては北海道のナナカマド、アカエゾマツ、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国のモミジバフウ、クスノキ、四国のクスノキ、クロガネモチ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギ、リュウキュウコクタン、リュウキュウマツなどであった（図-1.37）。中低木では、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く使われており、全体の45%を占めているなかで、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、北陸、中部のアベリア類、近畿のシャリンバイ類、中国のヘデラ類、四国のセイヨウツゲ、九州のシャリンバイ類、沖縄のブソウゲなどが地域的特色であった（図-1.39）。

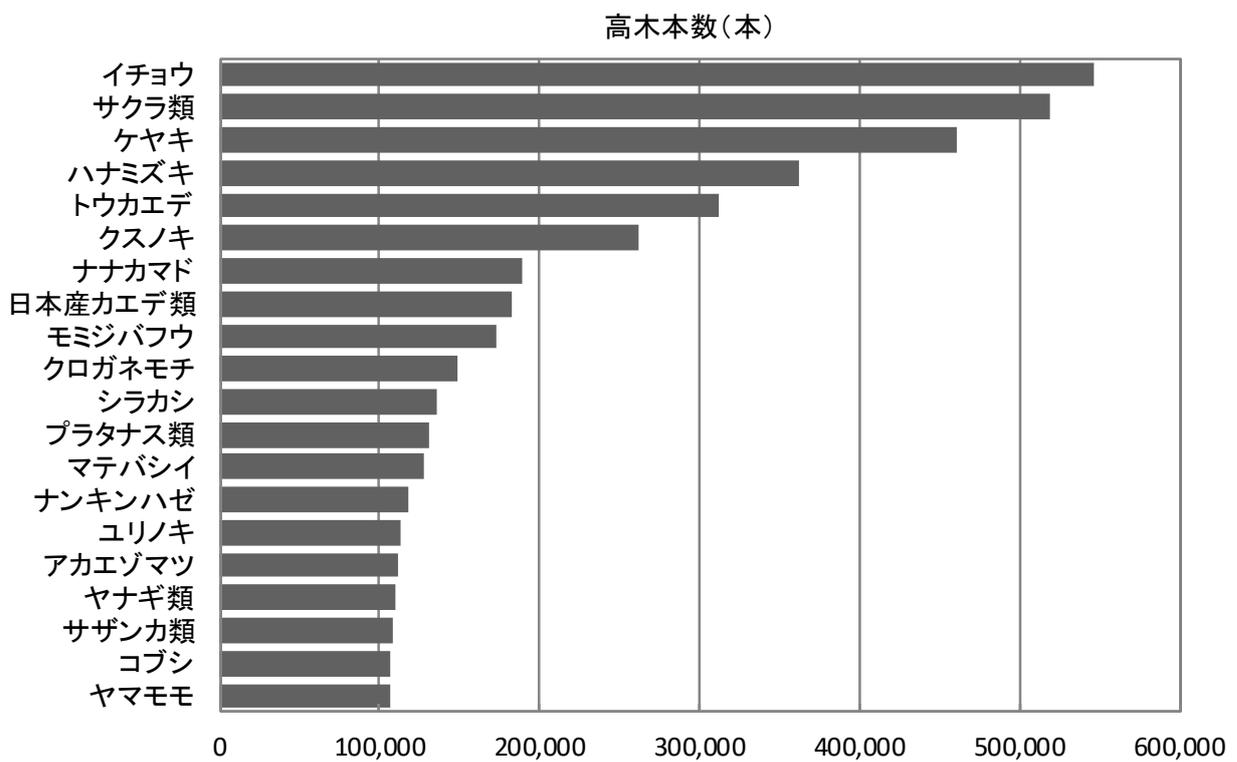
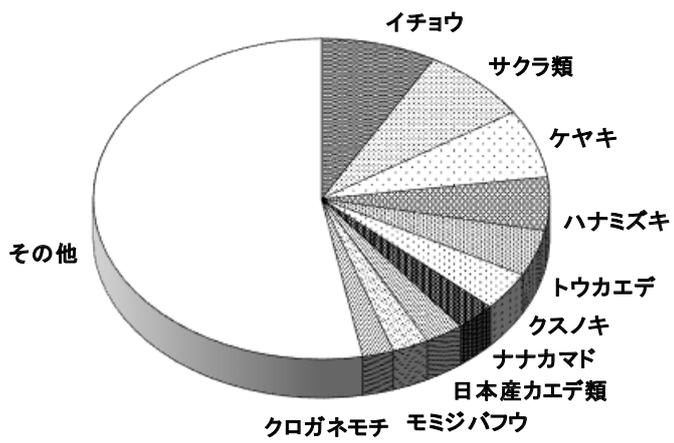


図-1.33 全国の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	イチョウ	546,693	8.2
2	サクラ類	519,735	7.8
3	ケヤキ	461,521	6.9
4	ハナミズキ	361,715	5.4
5	トウカエデ	312,410	4.7
6	クスノキ	261,168	3.9
7	ナナカマド	189,464	2.8
8	日本産カエデ類	183,288	2.7
9	モミジバフウ	172,567	2.6
10	クロガネモチ	148,136	2.2
	その他	3,544,536	52.9
	合計	6,701,233	100.0

図-1.34 全国の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

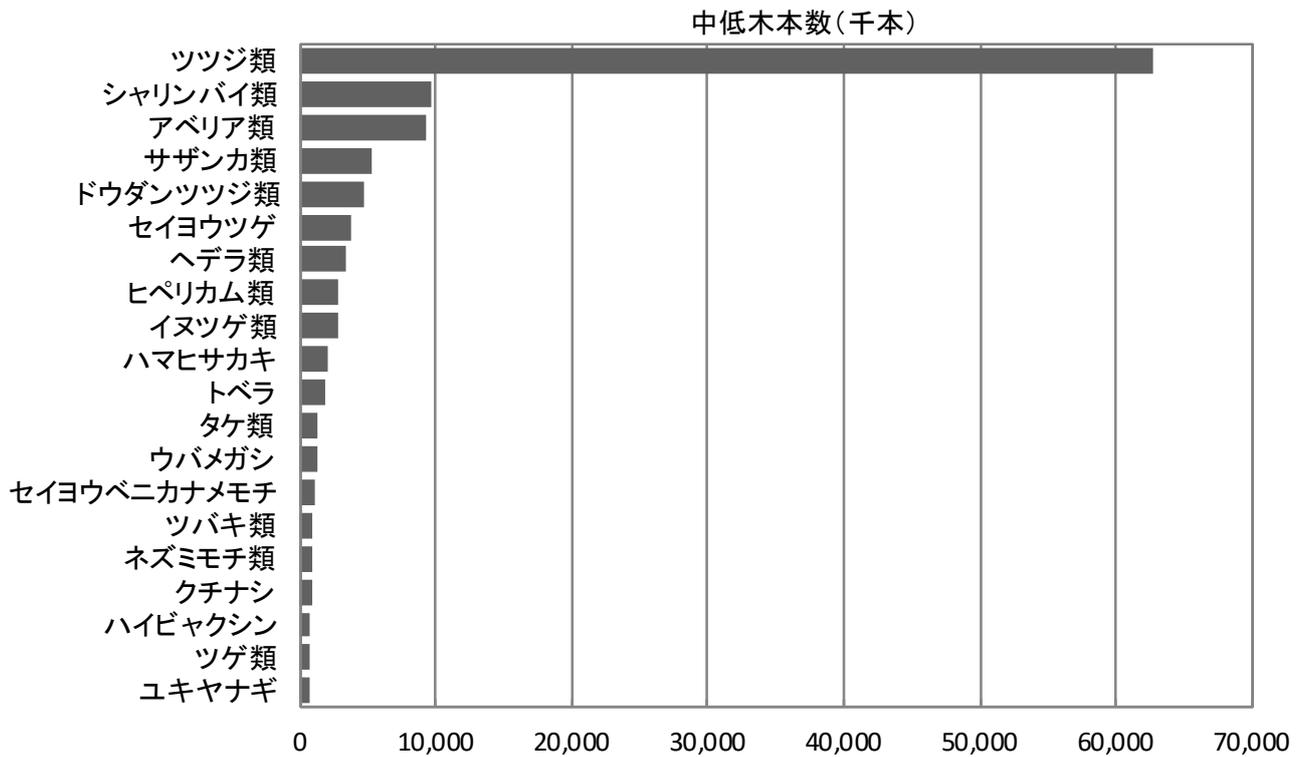
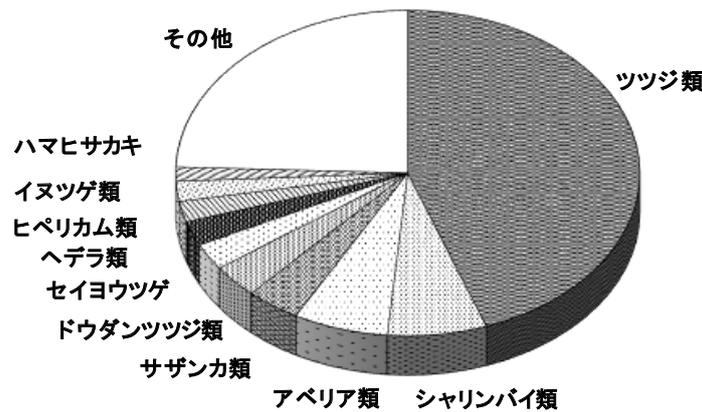


図-1.35 全国の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	62,747,656	44.5
2	シャリンバイ類	9,732,421	6.9
3	アベリア類	9,308,941	6.6
4	サザンカ類	5,287,520	3.8
5	ドウダンツツジ類	4,671,762	3.3
6	セイヨウツゲ	3,710,325	2.6
7	ヘデラ類	3,440,717	2.4
8	ヒペリカム類	2,886,650	2.0
9	イヌツゲ類	2,808,835	2.0
10	ハマヒサカキ	1,986,660	1.4
	その他	34,417,640	24.4
	合計	140,999,128	100.0

図-1.36 全国の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

### 高木本数(本)

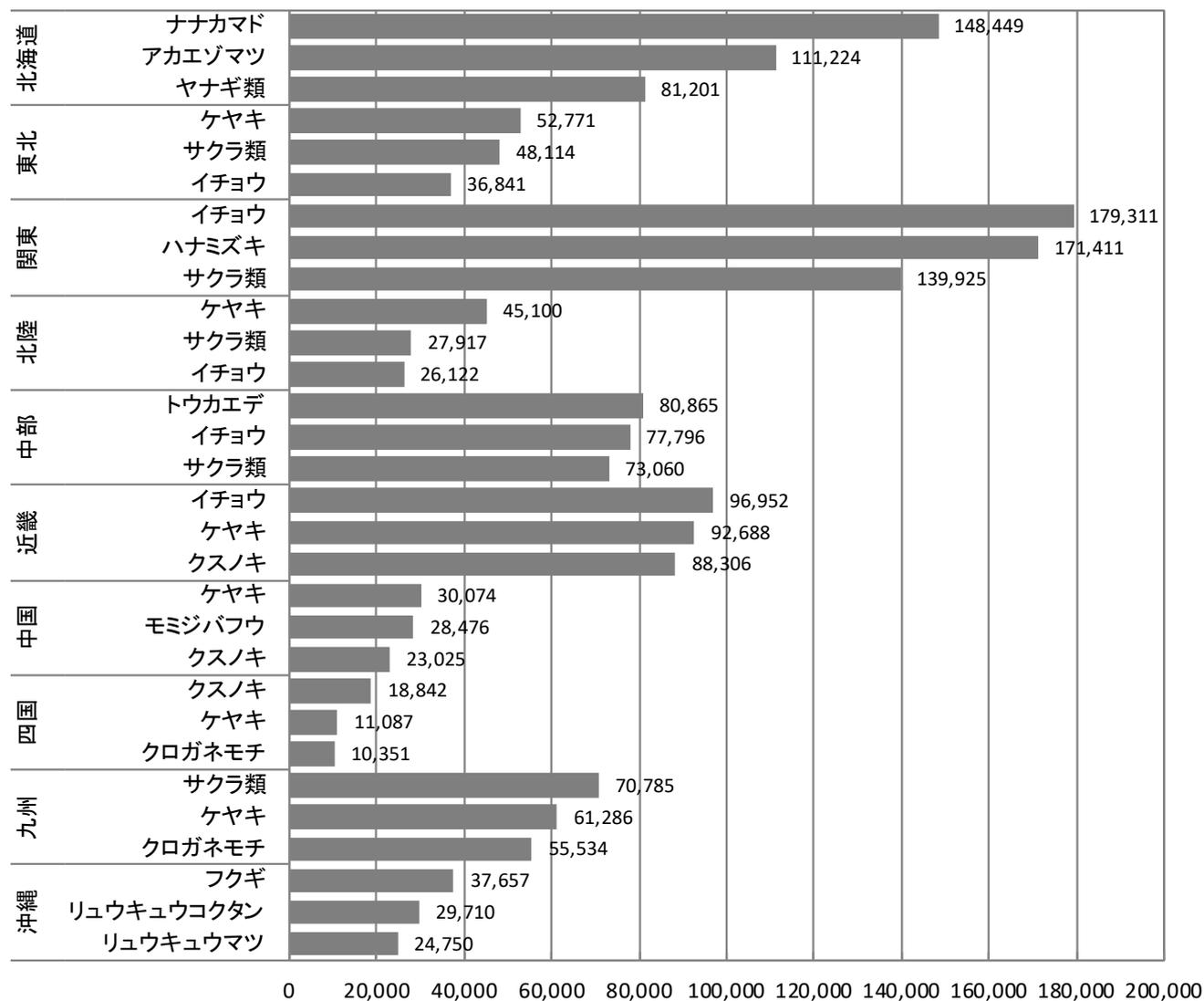
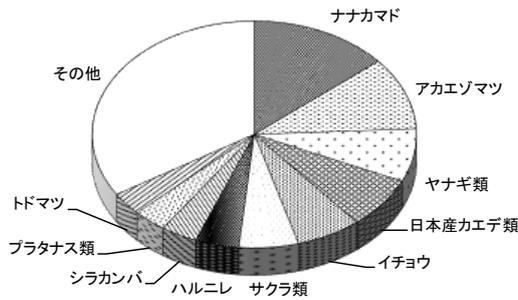


図-1.37 地域別樹種別上位3種(高木)

北海道

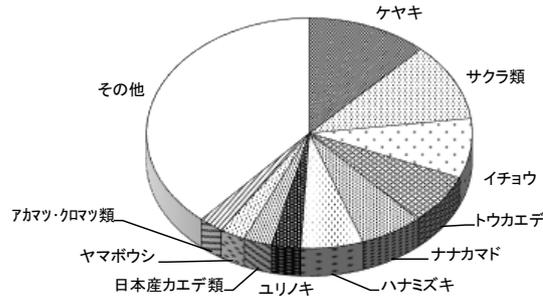
北海道



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ナナカマド	148,449	13.8
2	アカエゾマツ	111,224	10.4
3	ヤナギ類	81,201	7.6
4	日本産カエデ類	78,562	7.3
5	イチョウ	69,764	6.5
6	サクラ類	63,583	5.9
7	ハルニレ	46,811	4.4
8	シラカンバ	39,031	3.6
9	プラタナス類	35,640	3.3
10	トドマツ	35,120	3.3
	その他	363,416	33.9
	合計	1,072,801	100.0

東北

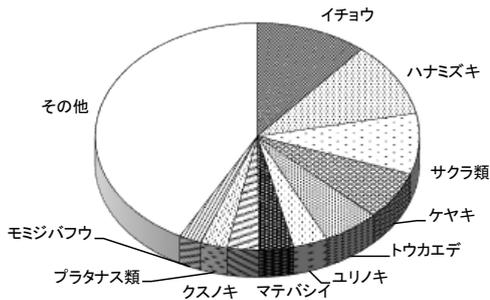
東北



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	52,771	12.0
2	サクラ類	48,114	10.9
3	イチョウ	36,841	8.4
4	トウカエデ	31,135	7.1
5	ナナカマド	27,470	6.2
6	ハナミズキ	27,129	6.2
7	ユリノキ	12,778	2.9
8	日本産カエデ類	12,347	2.8
9	ヤマボウシ	11,128	2.5
10	アカマツ・クロマツ類	10,745	2.4
	その他	169,140	38.5
	合計	439,598	100.0

関東

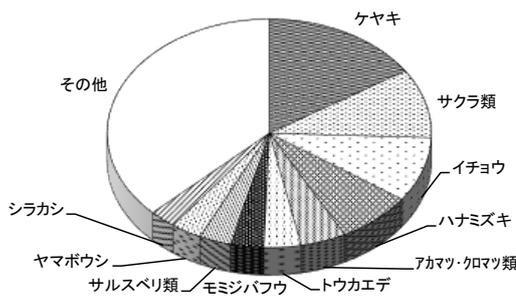
関東



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	イチョウ	179,311	11.1
2	ハナミズキ	171,411	10.6
3	サクラ類	139,925	8.7
4	ケヤキ	111,648	6.9
5	トウカエデ	91,002	5.6
6	ユリノキ	55,947	3.5
7	マテバシイ	55,385	3.4
8	クスノキ	50,883	3.2
9	プラタナス類	43,039	2.7
10	モミジバフウ	36,528	2.3
	その他	679,507	42.1
	合計	1,614,586	100.0

北陸

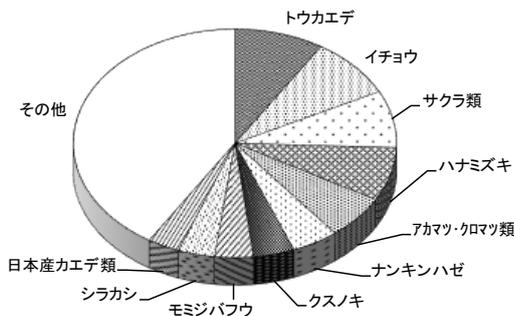
北陸



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	45,100	15.8
2	サクラ類	27,917	9.8
3	イチョウ	26,122	9.2
4	ハナミズキ	21,455	7.5
5	アカマツ・クロマツ類	12,877	4.5
6	トウカエデ	10,552	3.7
7	モミジバフウ	9,399	3.3
8	サルスベリ類	9,128	3.2
9	ヤマボウシ	8,756	3.1
10	シラカシ	7,551	2.6
	その他	106,109	37.2
	合計	284,966	100.0

中部

中部



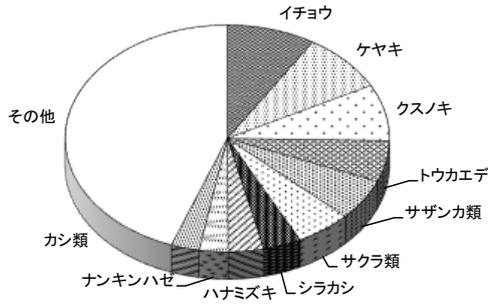
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	トウカエデ	80,865	8.9
2	イチョウ	77,796	8.6
3	サクラ類	73,060	8.1
4	ハナミズキ	68,952	7.6
5	ケヤキ	55,897	6.2
6	ナンキンハゼ	42,276	4.7
7	クスノキ	37,181	4.1
8	モミジバフウ	34,928	3.9
9	シラカシ	33,139	3.7
10	日本産カエデ類	28,939	3.2
	その他	372,216	41.1
	合計	905,249	100.0

図 -1.38(1) 地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

近畿

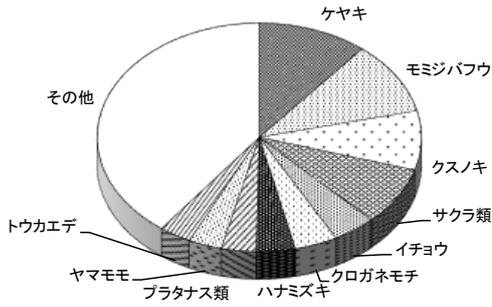
近畿



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	イチョウ	96,952	8.8
2	ケヤキ	92,688	8.4
3	クスノキ	88,306	8.0
4	トウカエデ	64,584	5.9
5	サザンカ類	64,556	5.9
6	サクラ類	60,446	5.5
7	シラカシ	41,584	3.8
8	ハナミズキ	38,664	3.5
9	ナンキンハゼ	31,444	2.9
10	カシ類	30,962	2.8
	その他	487,276	44.4
	合計	1,097,462	100.0

中国

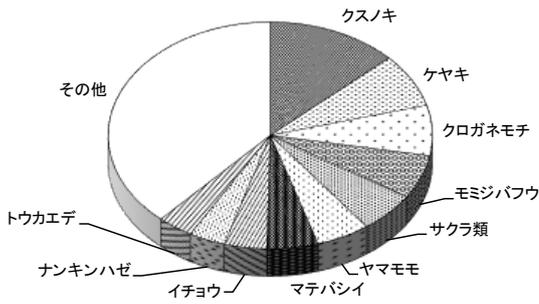
中国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ケヤキ	30,074	10.9
2	モミジバフウ	28,476	10.3
3	クスノキ	23,025	8.4
4	サクラ類	22,670	8.2
5	イチョウ	11,839	4.3
6	クロガネモチ	11,724	4.3
7	ハナミズキ	10,663	3.9
8	プラタナス類	9,568	3.5
9	ヤマモモ	9,112	3.3
10	トウカエデ	8,820	3.2
	その他	109,301	39.7
	合計	275,272	100.0

四国

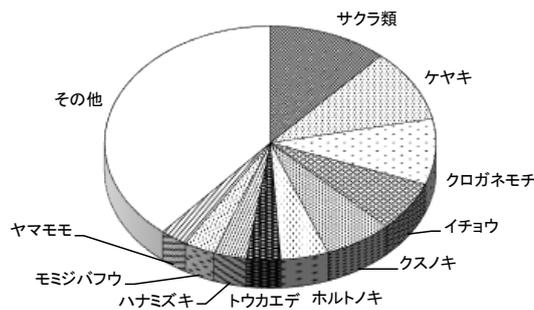
四国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	クスノキ	18,842	13.0
2	ケヤキ	11,087	7.7
3	クロガネモチ	10,351	7.2
4	モミジバフウ	9,029	6.3
5	サクラ類	8,286	5.7
6	ヤマモモ	7,730	5.4
7	マテバシイ	7,381	5.1
8	イチョウ	6,138	4.2
9	ナンキンハゼ	5,225	3.6
10	トウカエデ	5,165	3.6
	その他	55,198	38.2
	合計	144,432	100.0

九州

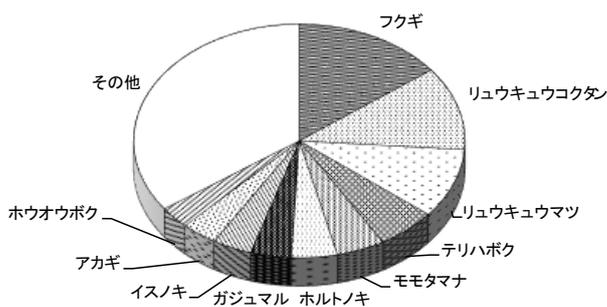
九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	サクラ類	70,785	11.6
2	ケヤキ	61,286	10.1
3	クロガネモチ	55,534	9.1
4	イチョウ	41,930	6.9
5	クスノキ	40,813	6.7
6	ホルトノキ	28,309	4.6
7	トウカエデ	20,287	3.3
8	ハナミズキ	19,451	3.2
9	モミジバフウ	18,559	3.0
10	ヤマモモ	16,383	2.7
	その他	236,351	38.8
	合計	609,688	100.0

沖縄

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	フクギ	37,657	14.6
2	リュウキュウコクタン	29,710	11.6
3	リュウキュウマツ	24,750	9.6
4	テリハボク	14,919	5.8
5	モモタマナ	12,058	4.7
6	ホルトノキ	11,471	4.5
7	ガジュマル	10,244	4.0
8	イスノキ	9,865	3.8
9	アカギ	9,004	3.5
10	ホウオウボク	7,809	3.0
	その他	89,692	34.9
	合計	257,179	100.0

図 -1.38(2) 地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

中低木本数(本)

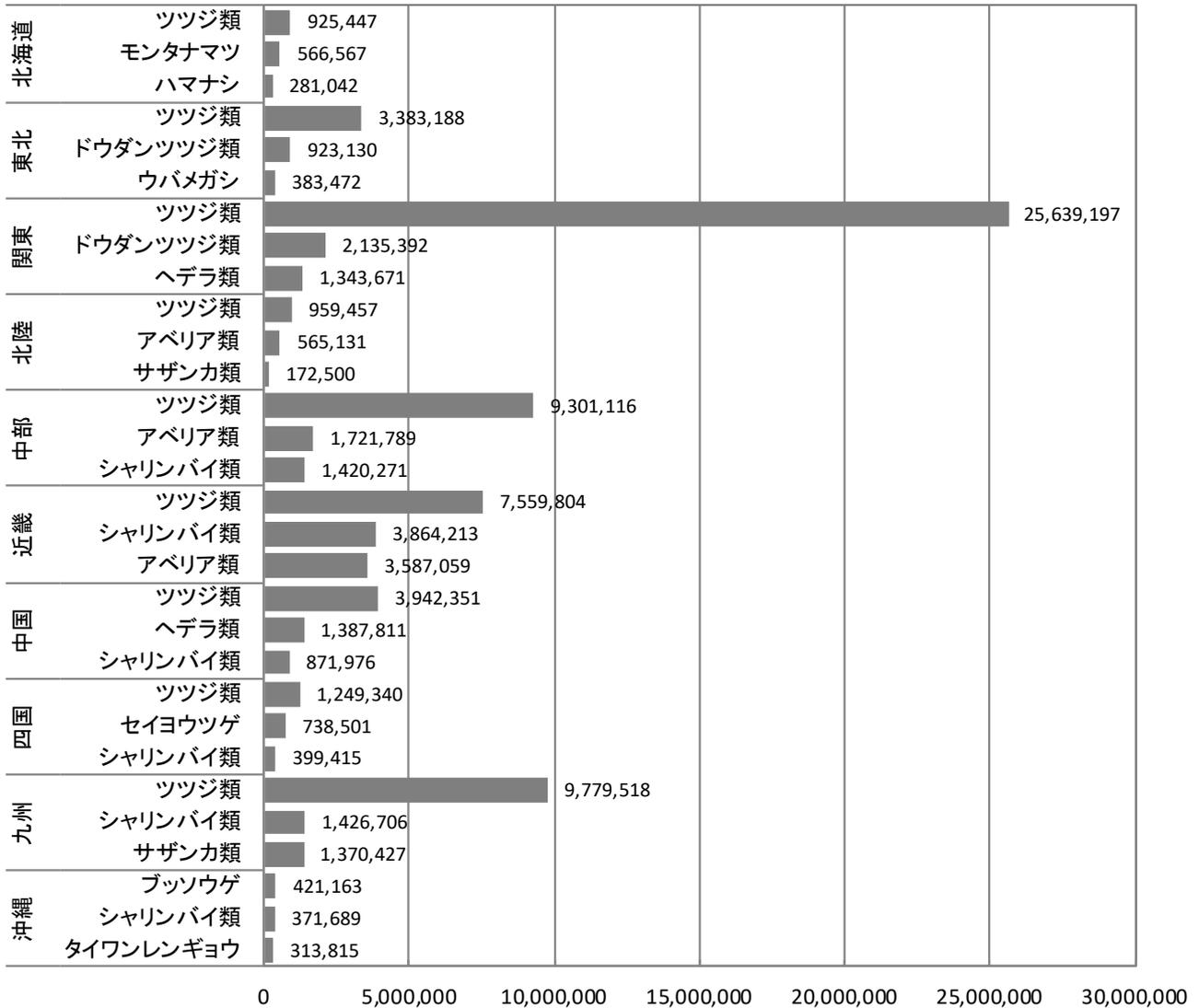
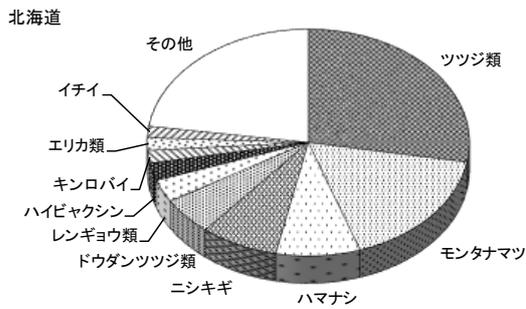


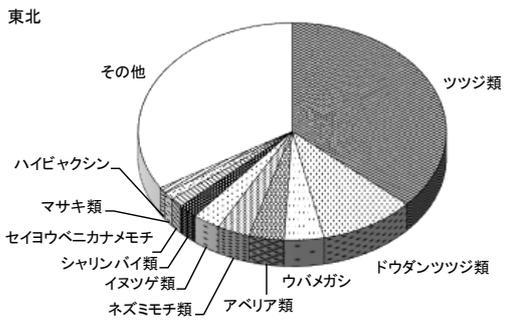
図-1.39 地域別樹種別上位3種(中低木)

北海道



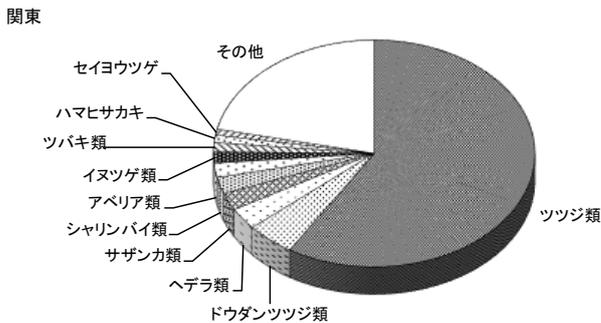
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	925,447	27.8
2	モンタナマツ	566,567	17.0
3	ハマナシ	281,042	8.4
4	ニシキギ	259,108	7.8
5	ドウダンツツジ類	178,274	5.4
6	レンギョウ類	105,748	3.2
7	ハイビャクシン	84,145	2.5
8	キンロバイ	60,185	1.8
9	エリカ類	59,710	1.8
10	イチイ	54,324	1.6
	その他	756,175	22.7
	合計	3,330,725	100.0

東北



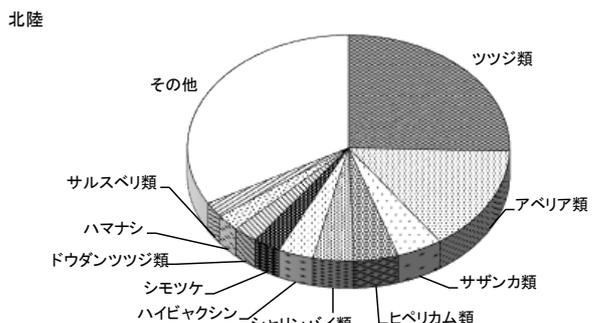
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	3,383,188	36.7
2	ドウダンツツジ類	923,130	10.0
3	ウバメガシ	383,472	4.2
4	アベリア類	343,387	3.7
5	ネズミモチ類	312,041	3.4
6	イヌツゲ類	269,923	2.9
7	シャリンバイ類	187,133	2.0
8	セイヨウベニカナメモチ	128,194	1.4
9	マサキ類	101,982	1.1
10	ハイビャクシン	86,819	0.9
	その他	3,106,828	33.7
	合計	9,226,097	100.0

関東



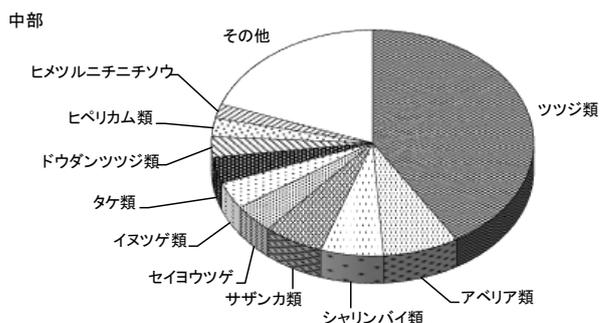
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	25,639,197	58.8
2	ドウダンツツジ類	2,135,392	4.9
3	ヘデラ類	1,343,671	3.1
4	サザンカ類	1,067,737	2.4
5	シャリンバイ類	1,035,055	2.4
6	アベリア類	886,262	2.0
7	イヌツゲ類	701,453	1.6
8	ツバキ類	566,693	1.3
9	ハマヒサカキ	468,648	1.1
10	セイヨウツゲ	368,917	0.8
	その他	9,401,784	21.6
	合計	43,614,810	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	959,457	25.4
2	アベリア類	565,131	15.0
3	サザンカ類	172,500	4.6
4	ヒベリカム類	166,525	4.4
5	シャリンバイ類	155,963	4.1
6	ハイビャクシン	133,594	3.5
7	シモツケ	103,167	2.7
8	ドウダンツツジ類	92,380	2.5
9	ハマナシ	89,359	2.4
10	サルズベリ類	82,423	2.2
	その他	1,249,980	33.2
	合計	3,770,479	100.0

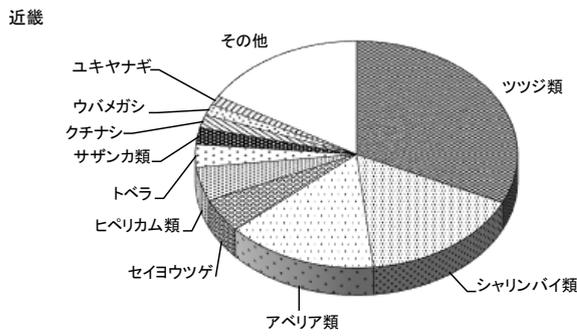
中部



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	9,301,116	41.3
2	アベリア類	1,721,789	7.6
3	シャリンバイ類	1,420,271	6.3
4	サザンカ類	1,352,217	6.0
5	セイヨウツゲ	927,260	4.1
6	イヌツゲ類	870,861	3.9
7	タケ類	844,235	3.7
8	ドウダンツツジ類	661,189	2.9
9	ヒベリカム類	596,758	2.6
10	ヒメツルニチニチソウ	459,904	2.0
	その他	4,376,322	19.4
	合計	22,531,922	100.0

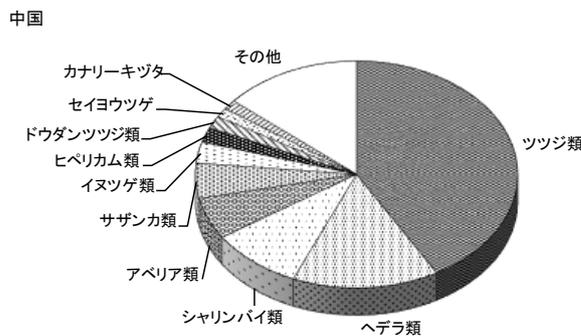
図 -1.40(1) 地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

近畿



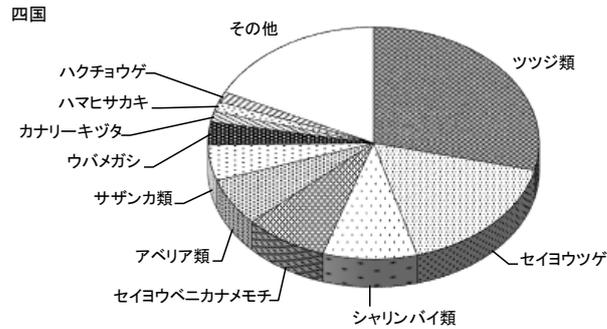
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	7,559,804	32.0
2	シャリンバイ類	3,864,213	16.3
3	アベリア類	3,587,059	15.2
4	セイヨウツゲ	1,148,843	4.9
5	ヒベリカム類	1,138,850	4.8
6	トベラ	766,001	3.2
7	サザンカ類	566,563	2.4
8	クチナシ	438,224	1.9
9	ウバメガシ	371,766	1.6
10	ユキヤナギ	316,785	1.3
	その他	3,883,898	16.4
	合計	23,642,006	100.0

中国



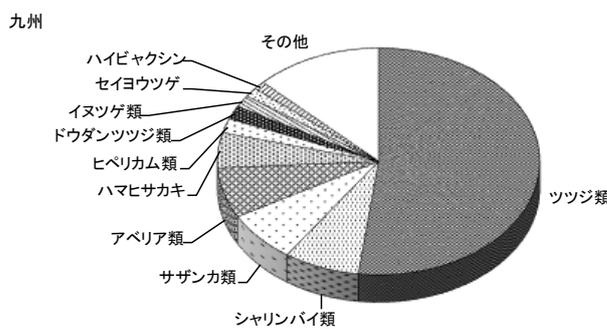
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	3,942,351	41.7
2	ヘデラ類	1,387,811	14.7
3	シャリンバイ類	871,976	9.2
4	アベリア類	560,259	5.9
5	サザンカ類	475,307	5.0
6	イヌツゲ類	283,808	3.0
7	ヒベリカム類	203,798	2.2
8	ドウダンツツジ類	161,416	1.7
9	セイヨウツゲ	132,138	1.4
10	カナリーキツタ	127,351	1.3
	その他	1,303,538	13.8
	合計	9,449,753	100.0

四国



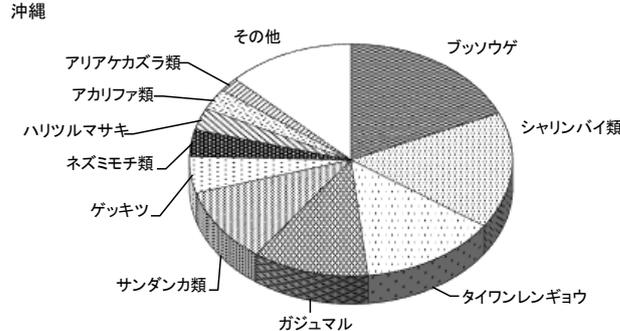
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	1,249,340	28.8
2	セイヨウツゲ	738,501	17.0
3	シャリンバイ類	399,415	9.2
4	セイヨウベニカナメモチ	353,940	8.1
5	アベリア類	288,824	6.6
6	サザンカ類	217,005	5.0
7	ウバメガシ	138,707	3.2
8	カナリーキツタ	62,869	1.4
9	ハマヒサカキ	62,342	1.4
10	ハクチョウゲ	61,917	1.4
	その他	770,991	17.7
	合計	4,343,851	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	9,779,518	52.0
2	シャリンバイ類	1,426,706	7.6
3	サザンカ類	1,370,427	7.3
4	アベリア類	1,345,648	7.2
5	ハマヒサカキ	945,200	5.0
6	ヒベリカム類	384,082	2.0
7	ドウダンツツジ類	360,964	1.9
8	イヌツゲ類	323,095	1.7
9	セイヨウツゲ	249,515	1.3
10	ハイビャクシン	221,412	1.2
	その他	2,392,911	12.7
	合計	18,799,477	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ブソウゲ	421,163	18.4
2	シャリンバイ類	371,689	16.2
3	タイワンレンギョウ	313,815	13.7
4	ガジュマル	266,377	11.6
5	サンダンカ類	239,139	10.4
6	ゲッキツ	116,327	5.1
7	ネズミモチ類	86,010	3.8
8	ハリツルマサキ	69,817	3.0
9	アカリファ類	68,907	3.0
10	アリアケカズラ類	45,932	2.0
	その他	290,833	12.7
	合計	2,290,009	100.0

図 -1.40(2) 地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

### (3) 樹木タイプ

#### 1) 全国の樹木タイプ

##### ①高木

図-1.41 に全国の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図-1.42 に全国の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 2) 地域別樹木タイプ

##### ①高木

表-1.2 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.43 に地域別の高木樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

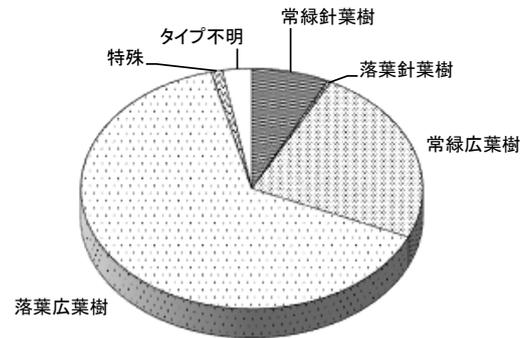
表-1.3 に地域ごとの樹木タイプ別代表樹種を、図-1.44 に地域別の中低木樹木タイプの構成比を示した。

#### 3) まとめ

以上、国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社の管理する全国の道路緑化樹木の樹木タイプについて把握を行った。全国の高木の樹木タイプについては、落葉広葉樹が約65%と最も多く、中低木では常緑広葉樹が84%を占めていた。

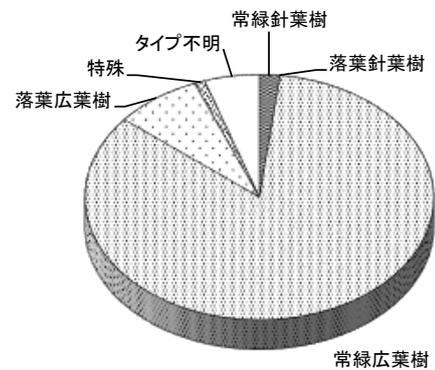
高木について地域別にみると、四国と沖縄以外では落葉広葉樹が最も多かったが、北海道から中部までは落葉広葉樹が7割以上を占める一方、近畿以西では常緑広葉樹の割合が増えて四国では両者がほぼ同じ割合、沖縄では常緑広葉樹が最も多くなった。また、北海道と沖縄では常緑針葉樹も高い割合を示しており、北海道の代表樹種としてはアカエゾマツ、トドマツ、プンゲンストウヒ、沖縄ではリュウキュウマツが主体である。また、関東以南では、ビロウ、ヤシ類などの特殊樹が見られる。街路樹の樹木タイプの構成比は気候を反映し、地域間で異なっている。

中低木では、北海道が全国傾向と異なり、常緑針葉樹（代表種：モンタナマツ）、常緑広葉樹（代表種：ツツジ類）、落葉広葉樹（代表種：ハマナシ）の3タイプが同程度の割合で使用されている。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	489,662	7.3
落葉針葉樹	22,217	0.3
常緑広葉樹	1,605,834	24.0
落葉広葉樹	4,326,391	64.6
特殊	72,893	1.1
タイプ不明	184,236	2.7
合計	6,701,233	100.0

図-1.41 全国高木樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	2,692,973	1.9
落葉針葉樹	342	0.0
常緑広葉樹	118,427,520	84.0
落葉広葉樹	11,346,786	8.0
特殊	1,358,925	1.0
タイプ不明	7,172,582	5.1
合計	140,999,128	100.0

図-1.42 全国中低木樹木タイプの構成比

表 -1.2 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（高木）

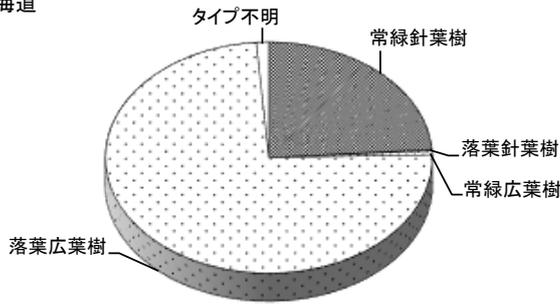
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	アカエゾマツ トドマツ プンゲンストウヒ	カラマツ メタセコイア	-	ナナカマド ヤナギ類 日本産カエデ類	-
東北	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ イチイ	メタセコイア	シラカシ マテバシイ モチノキ	ケヤキ サクラ類 イチョウ	-
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ	メタセコイア	マテバシイ クスノキ シラカシ	ハナミズキ イチョウ サクラ類	ビロウ類 ワシントンヤシ
北陸	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ サワラ	メタセコイア	シラカシ タブノキ サザンカ類	ケヤキ サクラ類 イチョウ	-
中部	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ イチイ	メタセコイア	クスノキ シラカシ クロガネモチ	トウカエデ イチョウ サクラ類	ヤマドリヤシ
近畿	カイヅカイブキ アカマツ・クロマツ類 ビャクシン	メタセコイア	クスノキ サザンカ類 シラカシ	イチョウ ケヤキ トウカエデ	ワシントンヤシ シュロ類
中国	アカマツ・クロマツ類 カイヅカイブキ ヒマラヤスギ	メタセコイア	クスノキ クロガネモチ ヤマモモ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	シュロ類
四国	カイヅカイブキ アカマツ・クロマツ類 ゴヨウマツ	メタセコイア	クスノキ クロガネモチ マテバシイ	ケヤキ モミジバフウ サクラ類	ビロウ類 ワシントンヤシ
九州	カイヅカイブキ イヌマキ アカマツ・クロマツ類	メタセコイア	クロガネモチ クスノキ ホルトノキ	サクラ類 ケヤキ イチョウ	ビロウ類 ワシントンヤシ ソテツ
沖縄	リュウキュウマツ イヌマキ カイヅカイブキ	-	フクギ リュウキュウコクタン テリハボク	モモタマナ ホウオウボク サクラ類	トックリヤシモドキ ビロウ類 マニラヤシ

表 -1.3 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種（中低木）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ ハイビャクシン イチイ	-	ツツジ類 エリカ類 ラベンダー	ハマナシ ニシキギ ドウダンツツジ類	-
東北	ハイビャクシン キャラボク イチイ	-	ツツジ類 ウバメガシ アベリア類	ドウダンツツジ類 レンギョウ類 ニシキギ	タケ類
関東	ハイビャクシン コノテガシワ カイヅカイブキ	-	ツツジ類 ヘデラ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 アジサイ類 レンギョウ類	タケ類
北陸	ハイビャクシン キャラボク オウゴンヒヨクヒバ	-	ツツジ類 アベリア類 サザンカ類	シモツケ ドウダンツツジ類 ハマナシ	タケ類
中部	キャラボク カイヅカイブキ ハイビャクシン	-	ツツジ類 アベリア類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ニシキギ ハナミズキ	タケ類
近畿	オウゴンヒヨクヒバ カイヅカイブキ ハイビャクシン	-	ツツジ類 シャリンバイ類 アベリア類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 ヨウシュイボタ	タケ類 ソテツ
中国	ハイビャクシン ハイネズ イブキ類	-	ツツジ類 ヘデラ類 シャリンバイ類	ドウダンツツジ類 ユキヤナギ アジサイ類	タケ類 ソテツ
四国	ハイビャクシン アカマツ・クロマツ類 オウゴンヒヨクヒバ	-	ツツジ類 セイヨウツゲ シャリンバイ類	ユキヤナギ ドウダンツツジ類 ニシキギ	タケ類
九州	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ カイヅカイブキ	-	ツツジ類 シャリンバイ類 サザンカ類	ドウダンツツジ類 ハギ類 アジサイ類	タケ類 ソテツ
沖縄	オキナワハイネズ	-	ブソウゲ シャリンバイ類 タイワンレンギョウ	レンギョウ類 フヨウ ムクゲ	ソテツ リュウゼツラン類

北海道

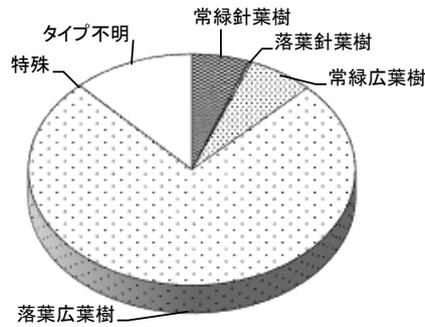
北海道



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	256,216	23.9
落葉針葉樹	1,774	0.2
常緑広葉樹	6,154	0.6
落葉広葉樹	795,498	74.2
タイプ不明	13,159	1.2
合計	1,072,801	100.0

東北

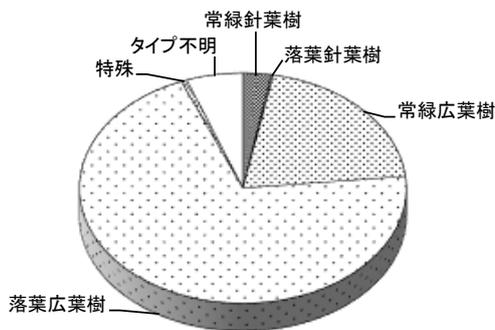
東北



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	24,828	5.6
落葉針葉樹	1,423	0.3
常緑広葉樹	28,676	6.5
落葉広葉樹	331,627	75.4
特殊	168	0.0
タイプ不明	52,876	12.0
合計	439,598	100.0

関東

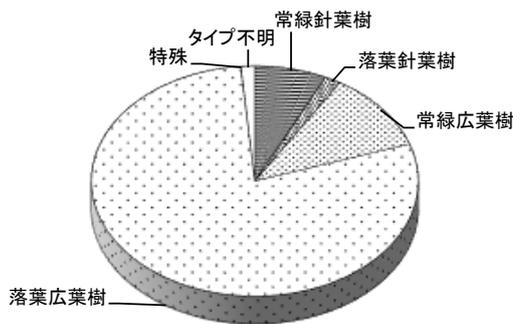
関東



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	45,025	2.8
落葉針葉樹	3,363	0.2
常緑広葉樹	329,009	20.4
落葉広葉樹	1,137,929	70.5
特殊	9,149	0.6
タイプ不明	90,111	5.6
合計	1,614,586	100.0

北陸

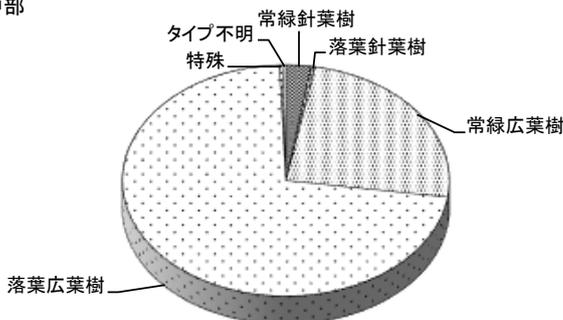
北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	20,256	7.1
落葉針葉樹	4,507	1.6
常緑広葉樹	31,616	11.1
落葉広葉樹	224,603	78.8
特殊	87	0.0
タイプ不明	3,897	1.4
合計	284,966	100.0

中部

中部

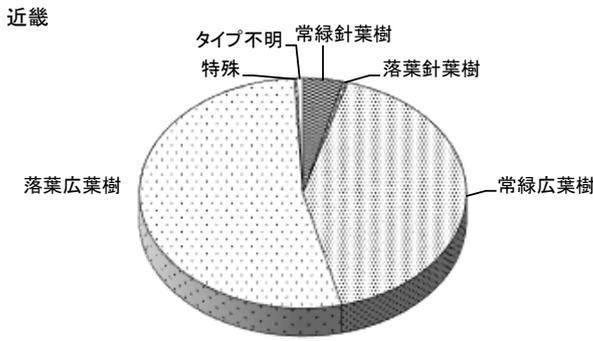


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	22,366	2.5
落葉針葉樹	3,680	0.4
常緑広葉樹	221,047	24.4
落葉広葉樹	652,514	72.1
特殊	2,616	0.3
タイプ不明	3,026	0.3
合計	905,249	100.0

図-1.43(1) 地域別高木樹木タイプ

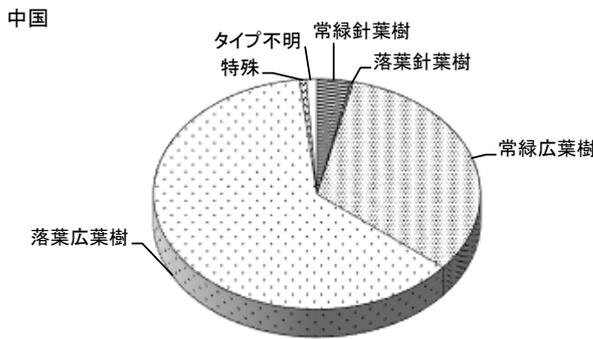
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



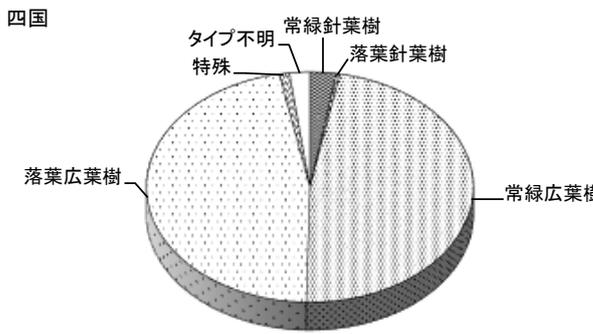
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	43,364	4.0
落葉針葉樹	5,061	0.5
常緑広葉樹	458,264	41.8
落葉広葉樹	581,461	53.0
特殊	2,825	0.3
タイプ不明	6,487	0.6
合計	1,097,462	100.0

中国



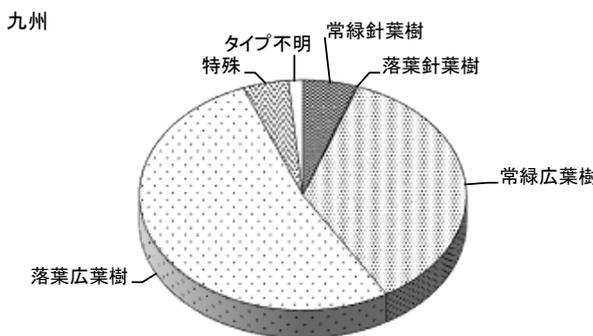
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	9,209	3.3
落葉針葉樹	720	0.3
常緑広葉樹	89,098	32.4
落葉広葉樹	171,560	62.3
特殊	1,738	0.6
タイプ不明	2,947	1.1
合計	275,272	100.0

四国



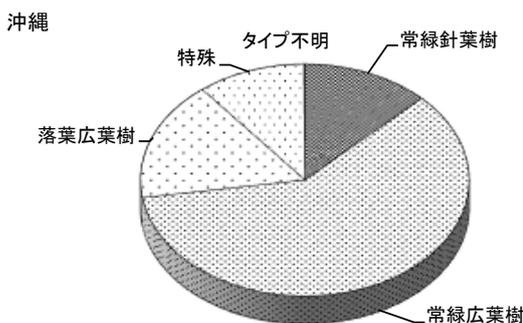
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	3,741	2.6
落葉針葉樹	526	0.4
常緑広葉樹	68,444	47.4
落葉広葉樹	67,386	46.7
特殊	1,431	1.0
タイプ不明	2,904	2.0
合計	144,432	100.0

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	32,352	5.3
落葉針葉樹	1,163	0.2
常緑広葉樹	219,238	36.0
落葉広葉樹	320,835	52.6
特殊	27,505	4.5
タイプ不明	8,595	1.4
合計	609,688	100.0

沖縄

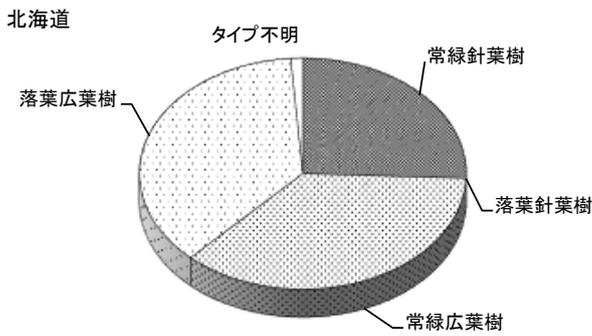


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	32,305	12.6
常緑広葉樹	154,288	60.0
落葉広葉樹	42,978	16.7
特殊	27,374	10.6
タイプ不明	234	0.1
合計	257,179	100.0

図-1.43(2) 地域別高木樹木タイプ

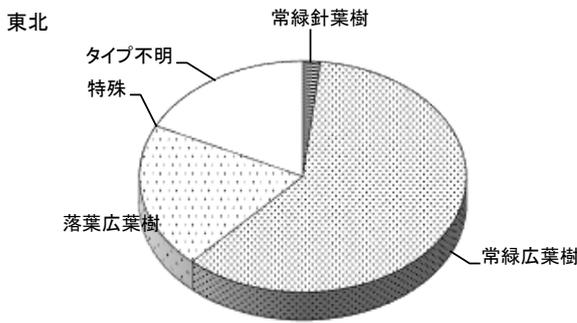
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

北海道



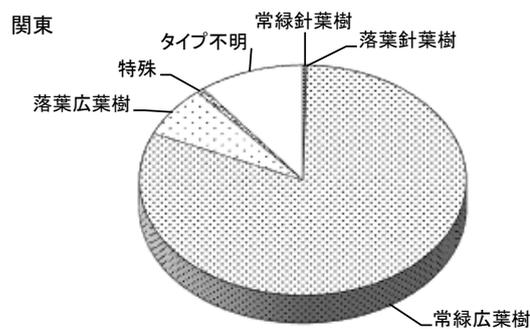
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	854,130	25.6
落葉針葉樹	71	0.0
常緑広葉樹	1,212,043	36.4
落葉広葉樹	1,224,690	36.8
タイプ不明	39,791	1.2
合計	3,330,725	100.0

東北



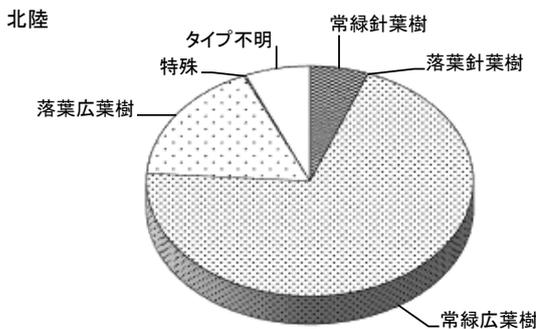
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	159,756	1.7
常緑広葉樹	5,545,742	60.1
落葉広葉樹	1,881,578	20.4
特殊	821	0.0
タイプ不明	1,638,200	17.8
合計	9,226,097	100.0

関東



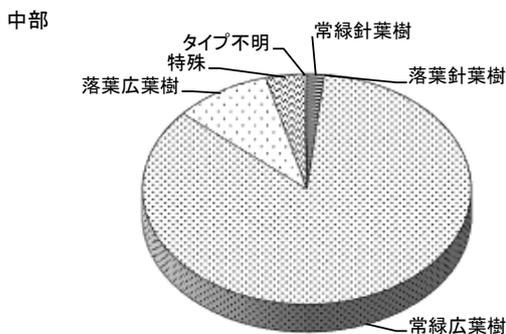
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	169,159	0.4
落葉針葉樹	6	0.0
常緑広葉樹	35,447,757	81.3
落葉広葉樹	3,141,019	7.2
特殊	309,069	0.7
タイプ不明	4,547,800	10.4
合計	43,614,810	100.0

北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	218,888	5.8
落葉針葉樹	97	0.0
常緑広葉樹	2,649,281	70.3
落葉広葉樹	652,424	17.3
特殊	6,892	0.2
タイプ不明	242,897	6.4
合計	3,770,479	100.0

中部



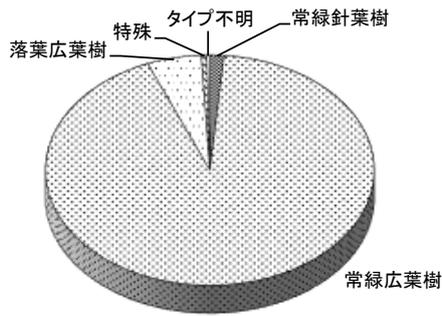
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	385,108	1.7
落葉針葉樹	50	0.0
常緑広葉樹	19,080,472	84.7
落葉広葉樹	2,160,333	9.6
特殊	844,929	3.7
タイプ不明	61,030	0.3
合計	22,531,922	100.0

図-1.44(1) 地域別中低木樹木タイプ

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿

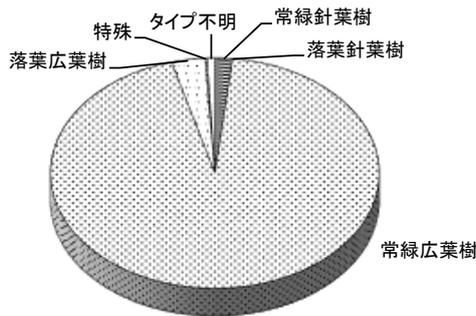
近畿



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	323,676	1.4
常緑広葉樹	21,856,616	92.4
落葉広葉樹	1,261,221	5.3
特殊	127,290	0.5
タイプ不明	73,203	0.3
合計	23,642,006	100.0

中国

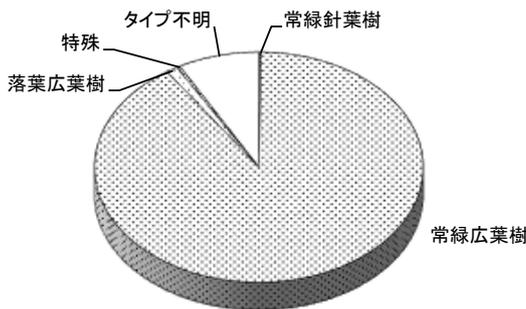
中国



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	162,767	1.7
落葉針葉樹	118	0.0
常緑広葉樹	8,885,026	94.0
落葉広葉樹	311,041	3.3
特殊	19,164	0.2
タイプ不明	71,637	0.8
合計	9,449,753	100.0

四国

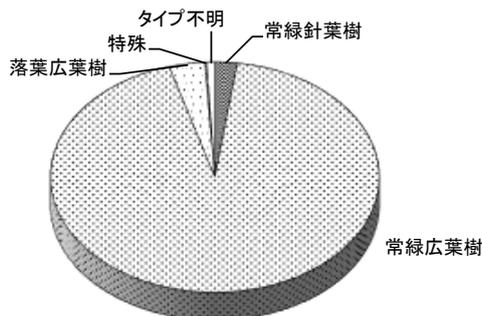
四国



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	9,239	0.2
常緑広葉樹	3,924,267	90.3
落葉広葉樹	48,543	1.1
特殊	14,884	0.3
タイプ不明	346,918	8.0
合計	4,343,851	100.0

九州

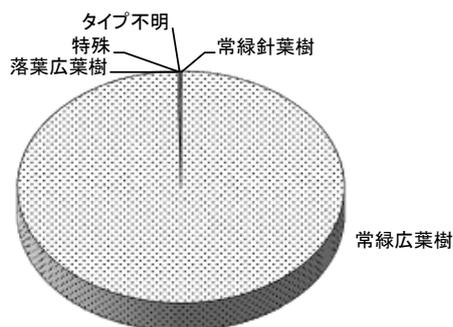
九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	408,805	2.2
常緑広葉樹	17,545,234	93.3
落葉広葉樹	660,656	3.5
特殊	33,676	0.2
タイプ不明	151,106	0.8
合計	18,799,477	100.0

沖縄

沖縄



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	1,445	0.1
常緑広葉樹	2,281,082	99.6
落葉広葉樹	5,282	0.2
特殊	2,200	0.1
合計	2,290,009	100.0

図-1.44(2) 地域別中低木樹木タイプ

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

## 1.3.2 高速道路会社が管理する道路

※高速道路会社とは、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社を示す。

### (1) 本数

#### 1) 高速道路会社別本数

高速道路会社が管理する全道路の道路緑化樹木総本数は、平成29年3月31日現在で高木が約857万本、中低木が約3,304万本であった。

##### ①高木

図-1.45に高速道路会社別高木本数を、図-1.46にその道路延長あたり本数を示した。

##### ②中低木

図-1.47に高速道路会社別中低木本数を、図-1.48にその道路延長あたり本数を示した。

#### 2) 都道府県別本数(東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路)

東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の3社により、全国的な高速道路網が構成されていることから、3社の高速道路を対象として都道府県別に本数、道路延長あたり本数を集計した。

##### ①高木

図-1.49に都道府県別高木本数を、図-1.50にその道路延長あたり本数を示した。

##### ②中低木

図-1.51に都道府県別中低木本数を、図-1.52にその道路延長あたり本数を示した。

#### 3) まとめ

以上、高速道路会社が管理する道路の緑化現況を概観した。

調査の結果、高木、中低木のいずれも道路延長の長い東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の本数が多くなっていた。また、道路延長あたりの本数も、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が最も多くなっていた。これらの3社が管理する道路の延長あたり本数を国土交通省が管理している国道(直轄)と比較すると、高木で約27倍、中低木で約4倍と非常に高い値となっていた。

これは、高速自動車道では一般道に比べて、都市部では周辺的生活環境に配慮がより求められ場合が多く、環境施設帯に高木・中低木を密植しており、地方部では自然環境の豊かな場所に建設されることが多く、周辺の自然環境への配慮からのり面等を樹林化している場所が多いことによるものと考えられる。また、中央分離帯の設置が多く、そこに中低木が植えられていることも中低木本数が多い要因の一つであると考えられる。

都道府県別に道路延長あたりの本数を見てみると、一般道とは異なり、神奈川県や埼玉県といった大都市圏だけでなく、青森県や岩手県などの地方部が上位に入った。道路周辺の自然環境へ配慮することが重要となっており、地方部においても積極的な道路緑化が推進されている。

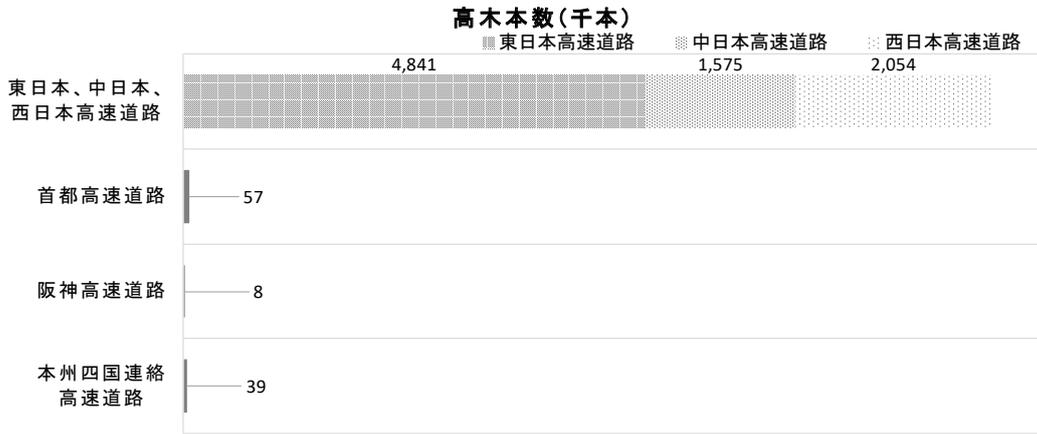


図-1.45 高速道路会社別高木本数

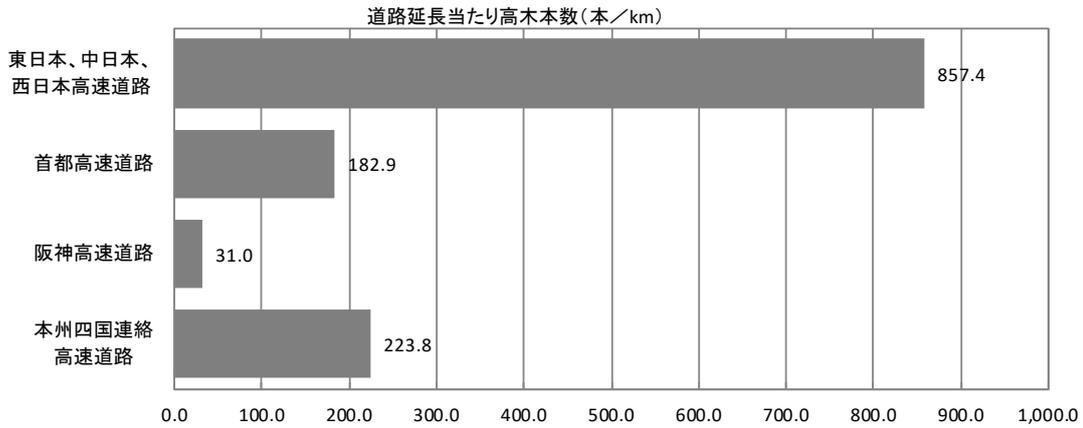


図-1.46 高速道路会社別道路延長あたり高木本数



図-1.47 高速道路会社別中低木本数

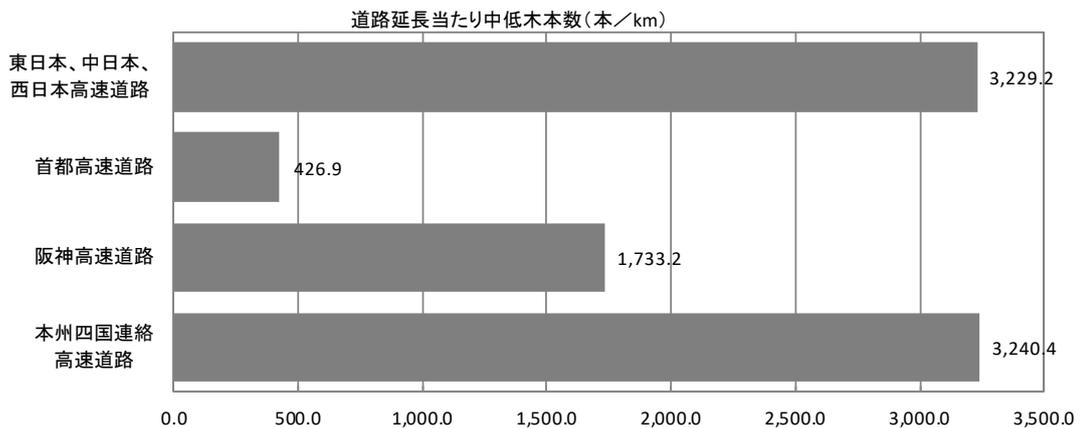


図-1.48 高速道路会社別道路延長あたり中低木本数

全国本数：7,888,718 本

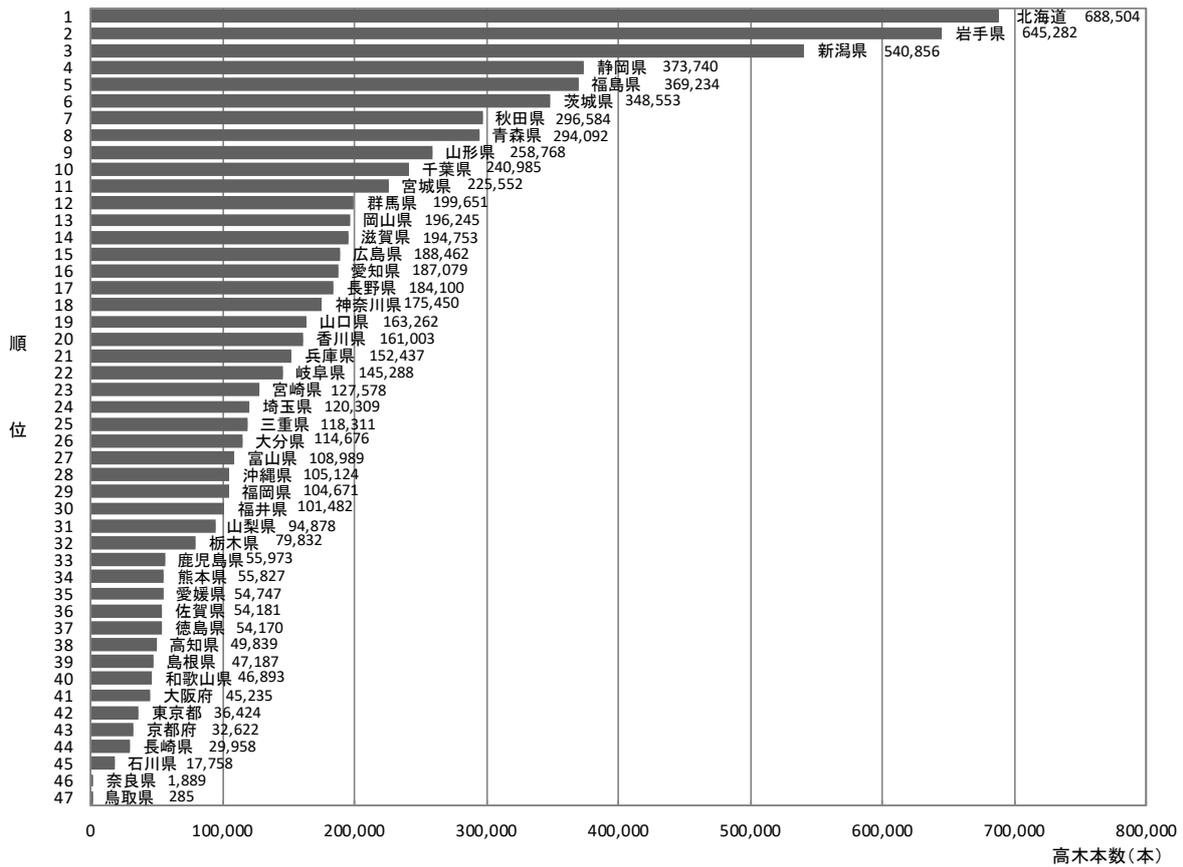


図 -1.49 都道府県別高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）  
全国本数：898.9 本/km

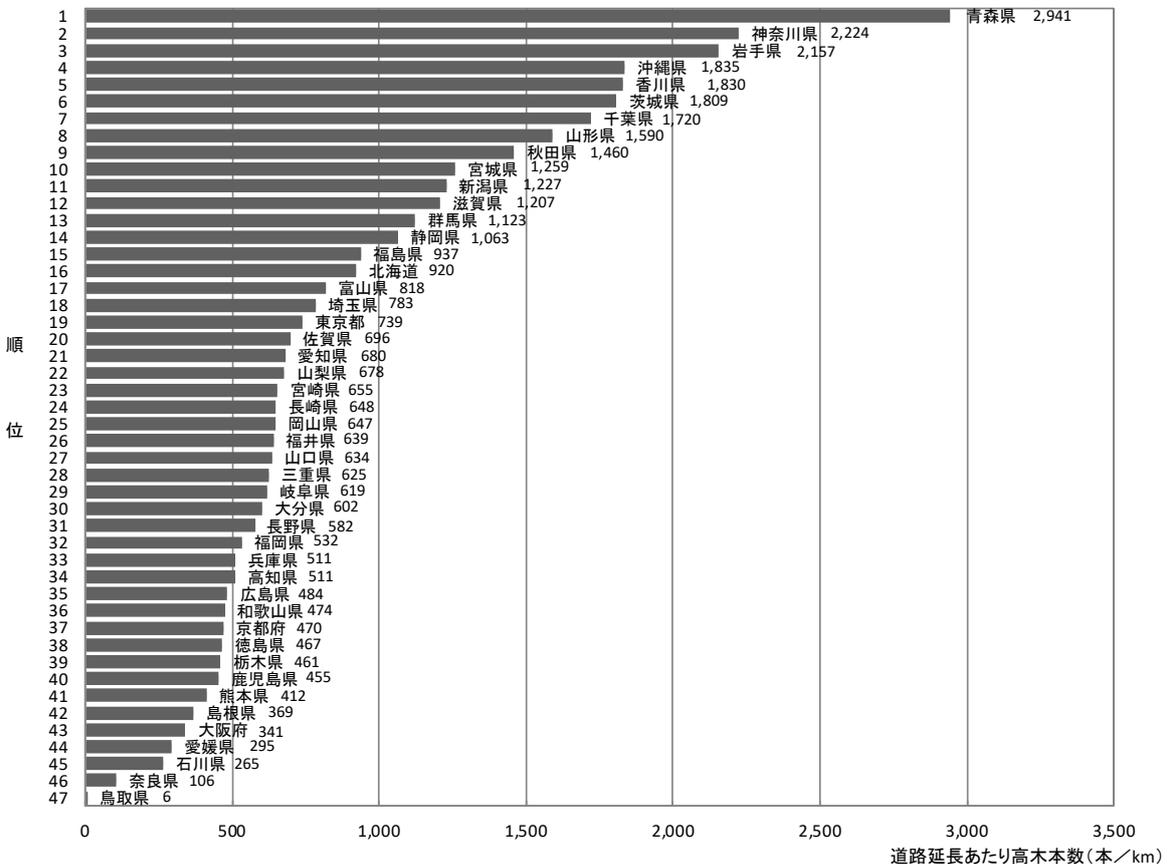


図 -1.50 都道府県別道路延長あたり高木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速度路）

全国本数：27,114,462 本

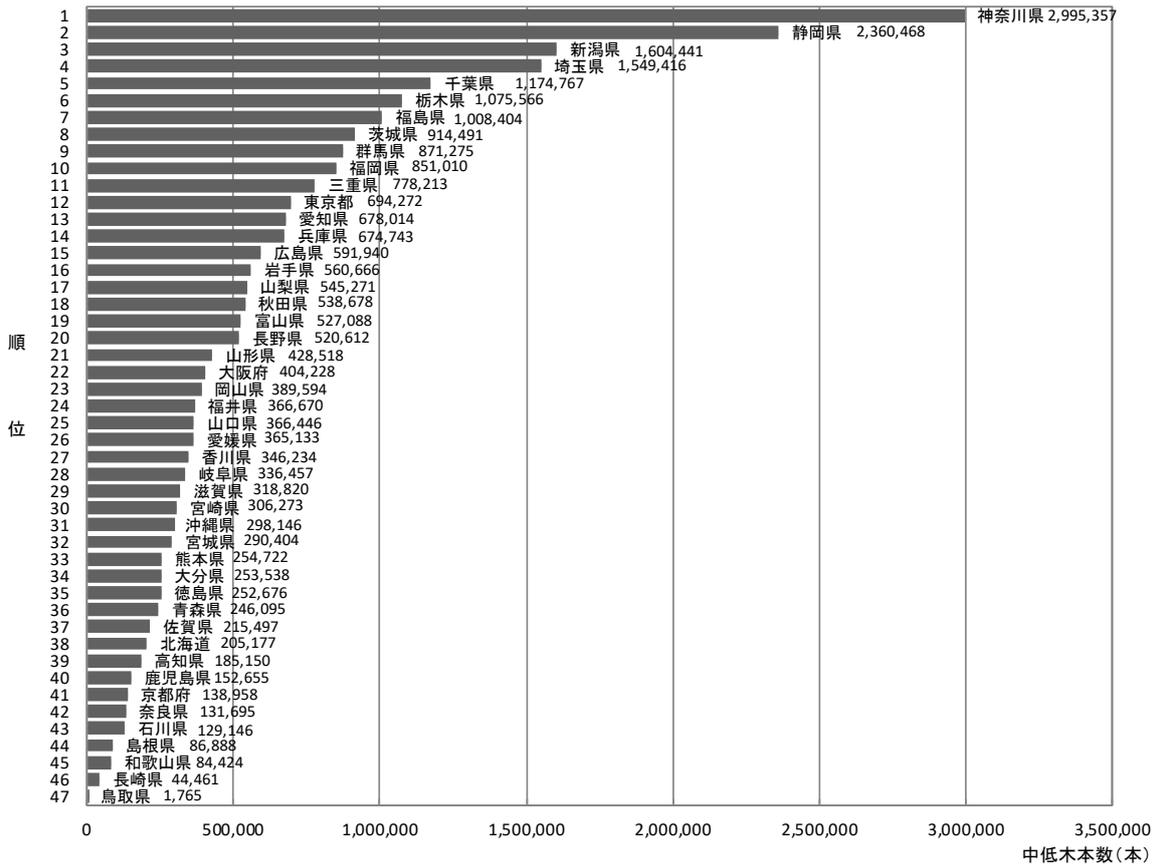


図-1.51 都道府県別中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

全国本数：3,089.7 本/km

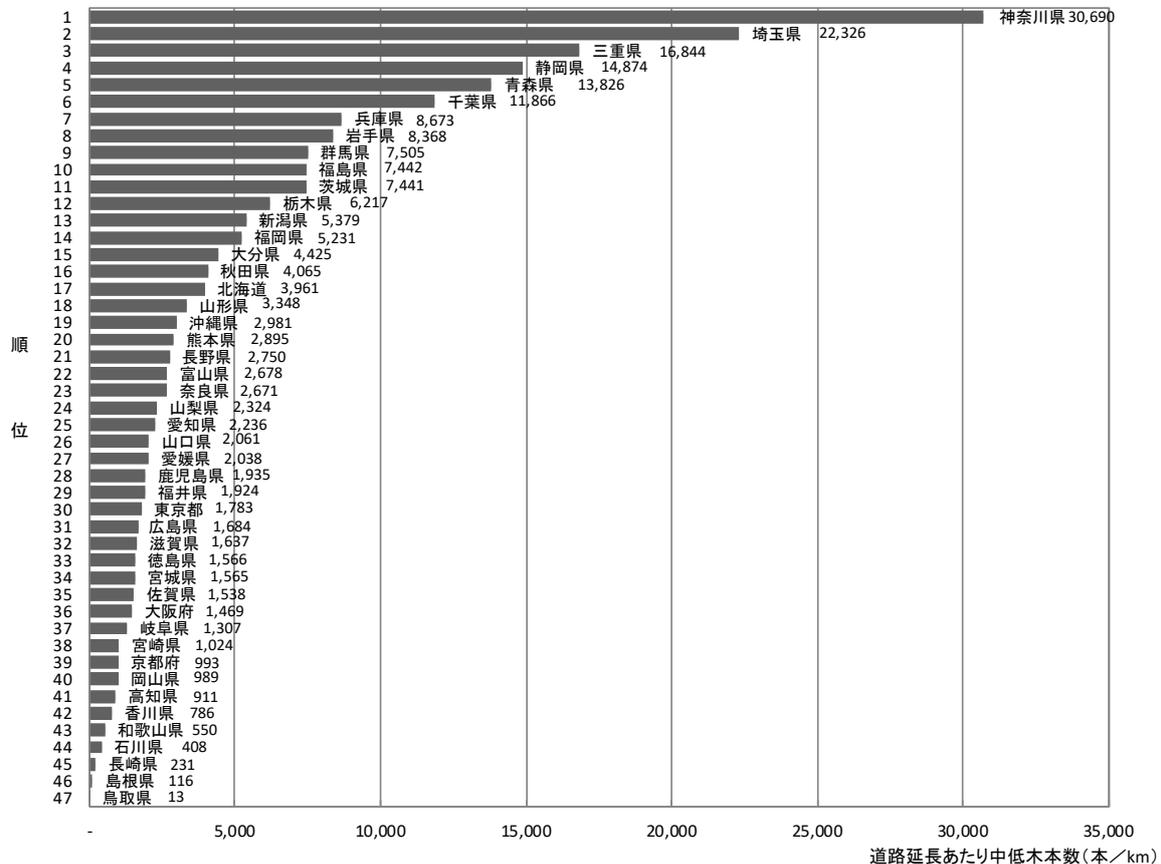


図-1.52 都道府県別道路延長あたり中低木本数（東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高速道路）

## (2) 樹種

### 1) 高速道路会社の樹種

高速道路会社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社の6社）の管理する道路緑化樹木の総樹種数は、平成29年3月31日現在で高木が317種（資料編P2-84）、中低木が371種（資料編P2-86）であった。

※ここで用いた樹種区分で〇〇類に含めたものの主な樹種における内訳については、資料編P2-141の樹種内訳表を参照のこと。

#### ①高木

図-1.53に樹種別高木本数上位20種を、図-1.54に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.55に樹種別中低木本数上位20種を、図-1.56に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

#### ③地域別樹種

地域別の樹種別上位3種とその本数について、図-1.57に高木を、図-1.58に中低木を示した。また、地域別の樹種別上位10種の本数と構成比について、図-1.59に高木を、図-1.60に中低木を示した。

### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.61に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.62に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.63に一般有料道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.64に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.65に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.66に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

また、図-1.67に一般有料道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.68に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 3) 首都高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.69に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.70に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

#### ②中低木

図-1.71に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位20種を、図-1.72に樹種別中低木本数上位10種の構成比を示した。

### 4) 阪神高速道路株式会社の樹種

#### ①高木

図-1.73に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位20種を、図-1.74に樹種別高木本数上位10種の構成比を示した。

## ②中低木

図-1.75 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.76 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

## 5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種

## ①高木

図-1.77 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別高木本数上位 20 種を、図-1.78 に樹種別高木本数上位 10 種の構成比を示した。

## ②中低木

図-1.79 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の樹種別中低木本数上位 20 種を、図-1.80 に樹種別中低木本数上位 10 種の構成比を示した。

## 6) まとめ

以上、高速道路会社における道路緑化樹種について概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている総樹種数は、高木が 317 種、中低木が 371 種であった。この中で多く使用されている上位 5 種は、高木がアカマツ・クロマツ類、スギ類、サクラ類、ドイツトウヒ、コナラであり、中低木がヘデラ類、ツツジ類、ナツツタ、ネズミモチ類、アベリア類であった。高木の上位 5 種のうち 3 種は常緑針葉樹であり、一般道の緑化と比較して落葉性の樹種が少ないなかで花木であるサクラ類が多いことが特徴的であった。中低木ではツル植物が多用され、ヘデラ類が 1 位、ナツツタが 3 位となった。

地域別で見ると、高木では、北海道ではトドマツ、東北ではドイツトウヒ、北陸ではサクラ類、四国ではウバメガシ、九州ではアラカシが最も多く使用されている。中低木では、東北、関東、中部、近畿、中国、四国の 6 つの地域ではヘデラ類が最も多く使用され、それ以外の地域では、北海道でハマナシ、北陸でグミ類、九州でツツジ類、沖縄でブッソウゲが第 1 位を占めた。

高速道路会社別の高木集計として、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路と一般有料道路の上位 5 種を比較すると、高速道路では全道路延長に対する割合が高いことにより上述した全高速道路会社とほぼ同様であるが、一般有料道路の上位 3 種はサクラ類、日本産カエデ類、コナラの落葉広葉樹が占め、常緑針葉樹が上位を占める高速道路とは傾向が異なっていた。また、首都高速道路株式会社ではトベラ、阪神高速道路株式会社ではクスノキが最も多く、本州四国連絡高速株式会社ではウバメガシが 2 番目に多かった。中低木で見ると、東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する一般有料道路では、高速道路で低木やツツタ類が多い傾向に比較してマユミ、サザンカ類といった中木が上位にあった。また、首都高速道路株式会社ではイヌツゲ、ハマヒサカキ、阪神高速道路株式会社ではタケ類、シャリンバイ類、本州四国連絡高速株式会社ではシャリンバイが上位にあった。

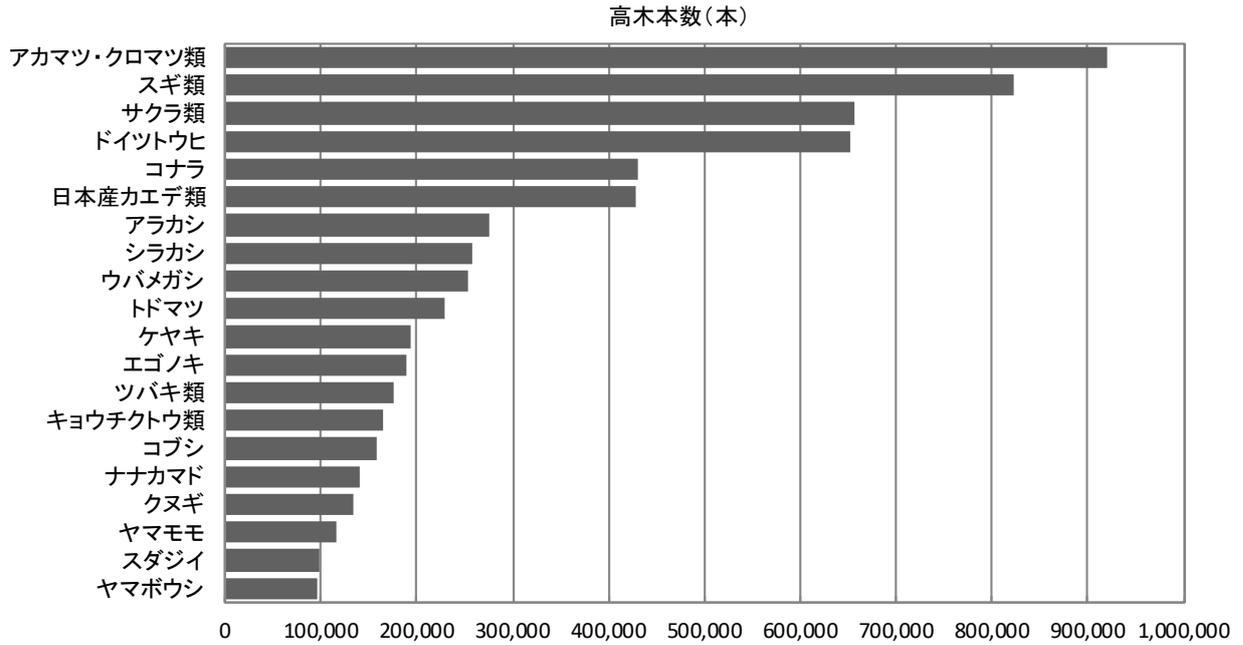
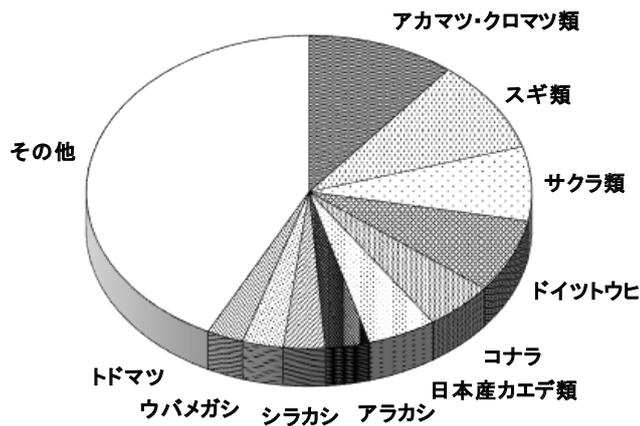


図 -1.53 高速道路会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	921,213	10.7
2	スギ類	822,075	9.6
3	サクラ類	655,520	7.6
4	ドイツトウヒ	651,821	7.6
5	コナラ	431,745	5.0
6	日本産カエデ類	428,526	5.0
7	アラカシ	275,945	3.2
8	シラカシ	258,402	3.0
9	ウバメガシ	254,137	3.0
10	トドマツ	228,484	2.7
	その他	3,645,022	42.5
	合計	8,572,890	100.0

図 -1.54 高速道路会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

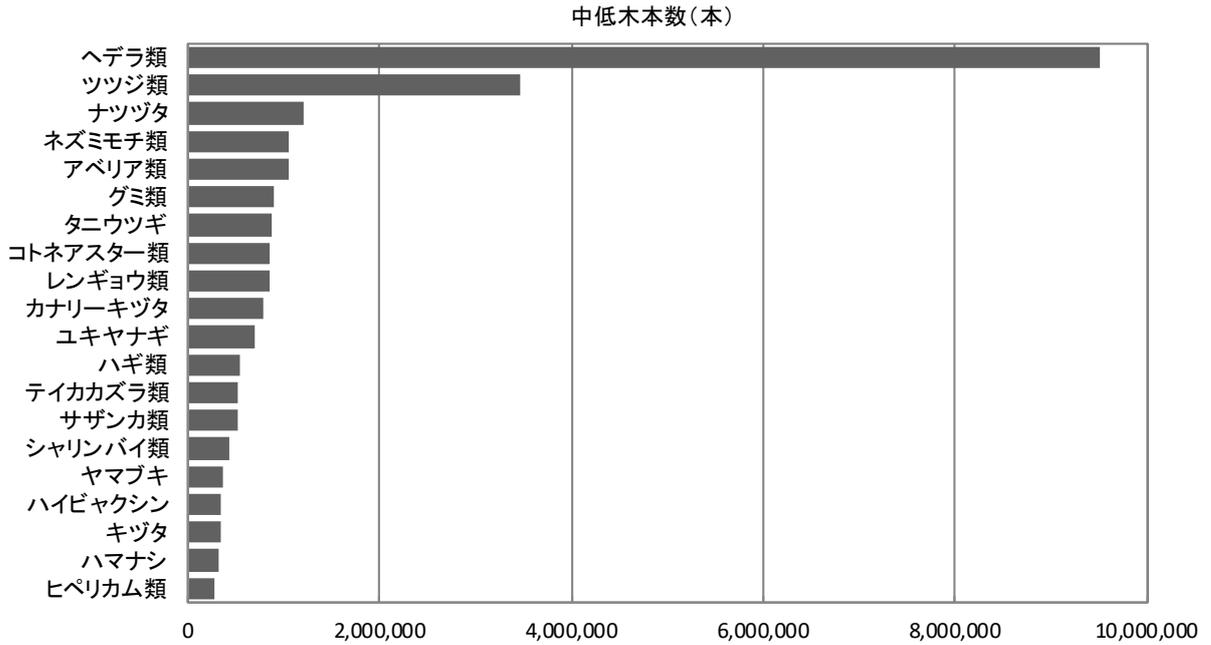
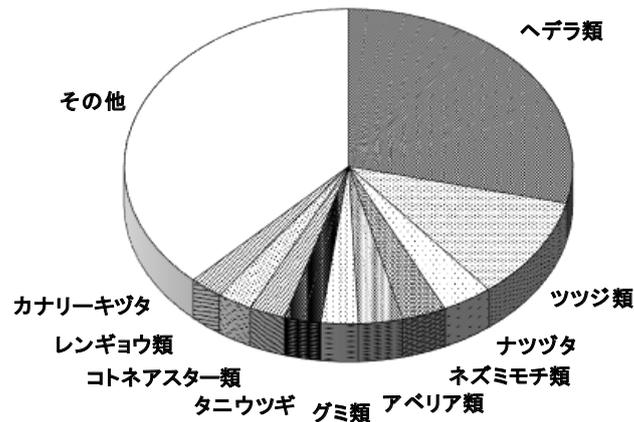


図 -1.55 高速道路会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ヘデラ類	9,507,462	28.8
2	ツツジ類	3,472,198	10.5
3	ナツツタ	1,203,916	3.6
4	ネズミモチ類	1,054,336	3.2
5	アベリア類	1,047,688	3.2
6	グミ類	886,992	2.7
7	タニウツギ	868,186	2.6
8	コトネアスター類	859,415	2.6
9	レンギョウ類	841,384	2.5
10	カナリーキツタ	794,361	2.4
	その他	12,503,975	37.8
	合計	33,039,913	100.0

図 -1.56 高速道路会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

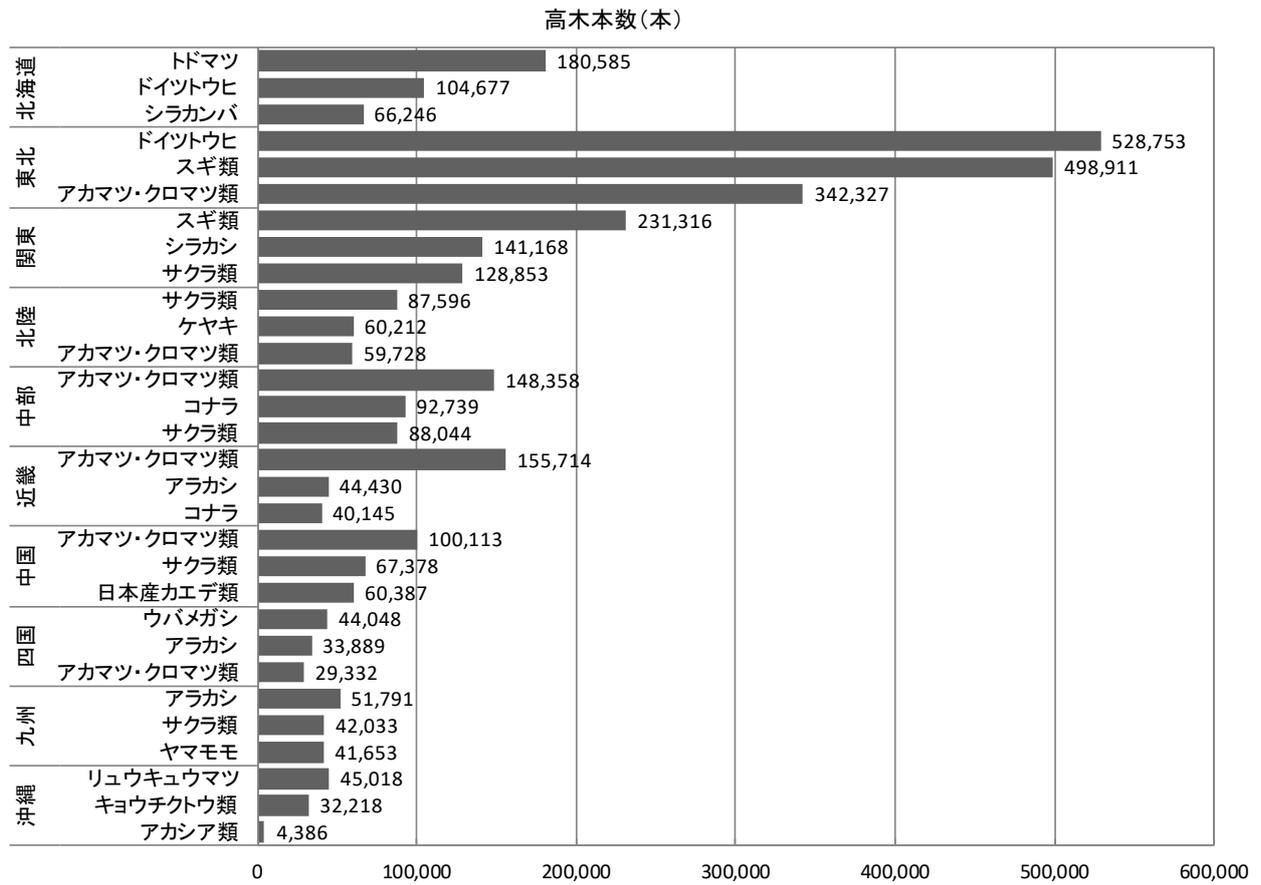


図 -1.57 高速道路会社の地域別樹種別高木本数上位3種

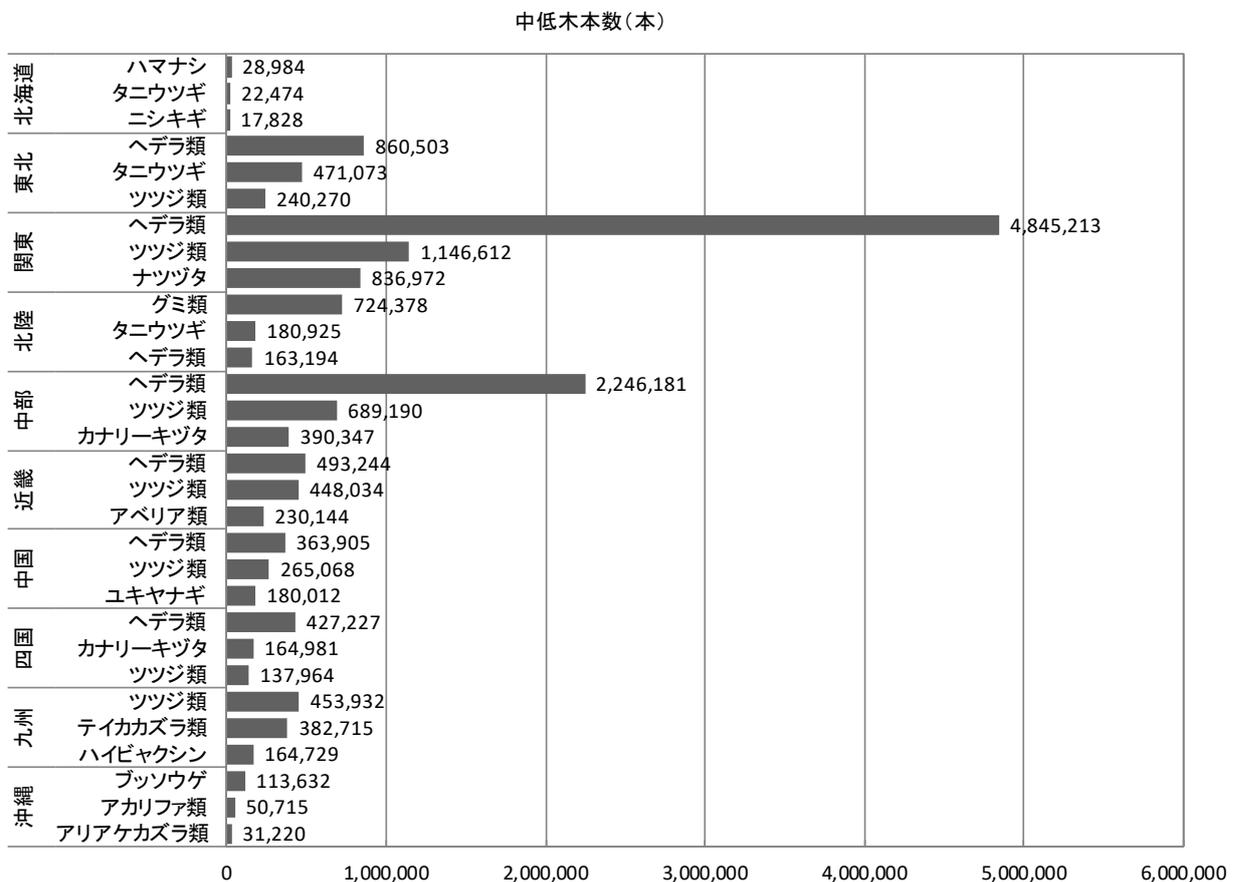
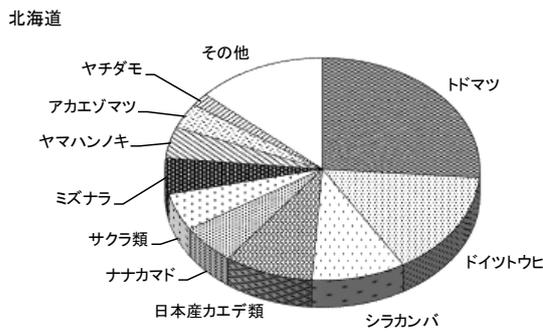


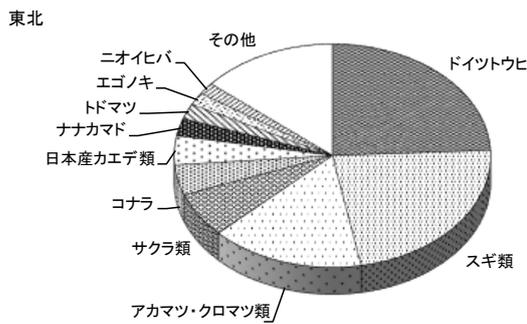
図 -1.58 高速道路会社の地域別樹種別中低木本数上位3種

北海道



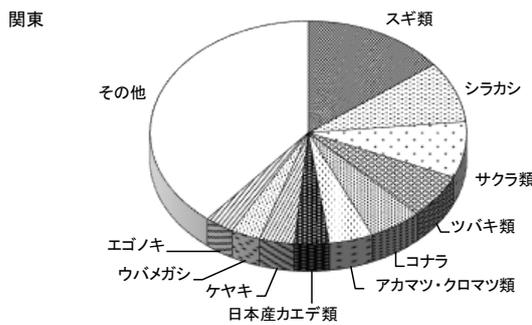
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トドマツ	180,585	26.2
2	ドイツウヒ	104,677	15.2
3	シラカンバ	66,246	9.6
4	日本産カエデ類	63,100	9.2
5	ナナカマド	39,291	5.7
6	サクラ類	37,569	5.5
7	ミズナラ	35,845	5.2
8	ヤマハンノキ	31,231	4.5
9	アカエゾマツ	25,400	3.7
10	ヤチダモ	12,951	1.9
その他		91,609	13.3
合計		688,504	100.0

東北



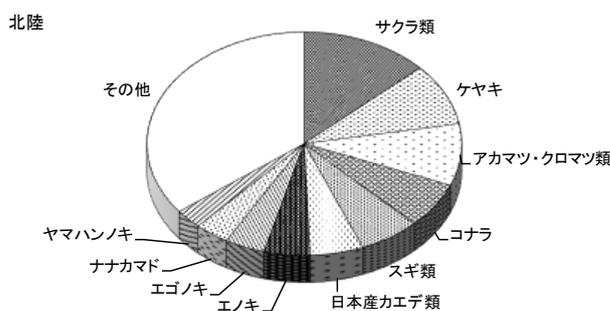
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ドイツウヒ	528,753	24.2
2	スギ類	498,911	22.9
3	アカマツ・クロマツ類	342,327	15.7
4	サクラ類	141,909	6.5
5	コナラ	95,543	4.4
6	日本産カエデ類	91,091	4.2
7	ナナカマド	55,479	2.5
8	トドマツ	47,870	2.2
9	エゴノキ	39,221	1.8
10	ニオイヒバ	37,679	1.7
その他		303,307	13.9
合計		2,182,090	100.0

関東



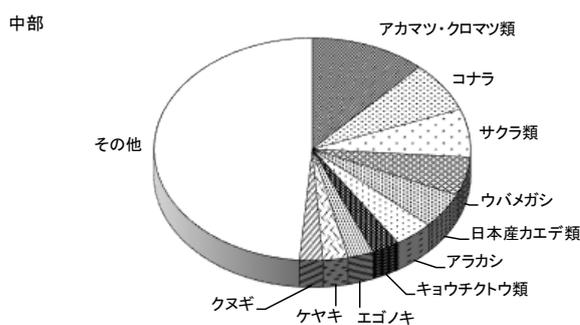
順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	スギ類	231,316	14.5
2	シラカシ	141,168	8.9
3	サクラ類	128,853	8.1
4	ツバキ類	102,259	6.4
5	コナラ	86,336	5.4
6	アカマツ・クロマツ類	71,016	4.5
7	日本産カエデ類	56,814	3.6
8	ケヤキ	56,808	3.6
9	ウバメガシ	47,641	3.0
10	エゴノキ	47,504	3.0
その他		620,102	39.0
合計		1,589,817	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	サクラ類	87,596	13.1
2	ケヤキ	60,212	9.0
3	アカマツ・クロマツ類	59,728	8.9
4	コナラ	44,308	6.6
5	スギ類	41,472	6.2
6	日本産カエデ類	36,591	5.5
7	エノキ	31,694	4.7
8	エゴノキ	27,316	4.1
9	ナナカマド	23,568	3.5
10	ヤマハンノキ	18,825	2.8
その他		236,293	35.4
合計		667,603	100.0

中部

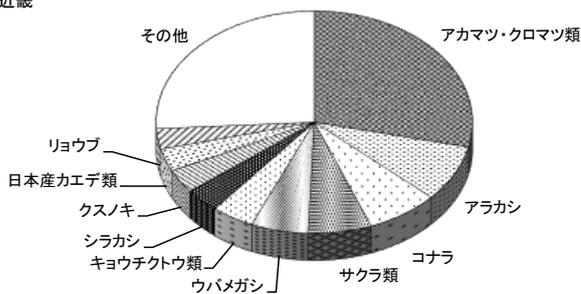


順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	アカマツ・クロマツ類	148,358	11.8
2	コナラ	92,739	7.4
3	サクラ類	88,044	7.0
4	ウバメガシ	70,382	5.6
5	日本産カエデ類	64,948	5.2
6	アラカシ	49,995	4.0
7	キョウチクトウ類	35,614	2.8
8	エゴノキ	33,084	2.6
9	ケヤキ	32,415	2.6
10	クヌギ	29,827	2.4
その他		612,629	48.7
合計		1,258,035	100.0

図 -1.59(1) 高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、  
 各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

近畿

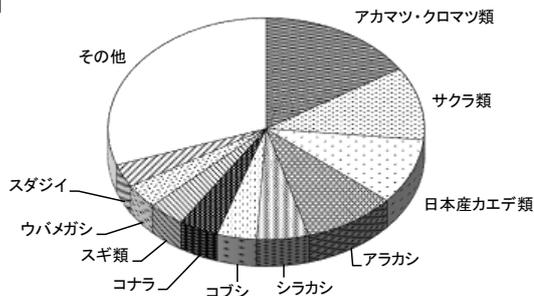
近畿



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	155,714	28.6
2	アラカシ	44,430	8.2
3	コナラ	40,145	7.4
4	サクラ類	35,218	6.5
5	ウバメガシ	31,886	5.9
6	キョウチクトウ類	23,529	4.3
7	シラカシ	19,364	3.6
8	クスノキ	18,649	3.4
9	日本産カエデ類	17,970	3.3
10	リョウブ	16,163	3.0
	その他	141,176	25.9
	合計	544,244	100.0

中国

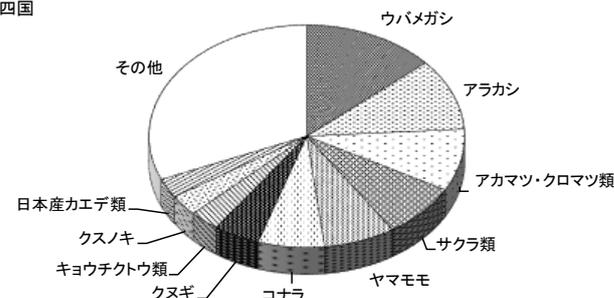
中国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アカマツ・クロマツ類	100,113	15.9
2	サクラ類	67,378	10.7
3	日本産カエデ類	60,387	9.6
4	アラカシ	59,621	9.5
5	シラカシ	33,398	5.3
6	コブシ	25,522	4.1
7	コナラ	25,305	4.0
8	スギ類	23,545	3.7
9	ウバメガシ	22,234	3.5
10	スダジイ	21,213	3.4
	その他	190,874	30.3
	合計	629,590	100.0

四国

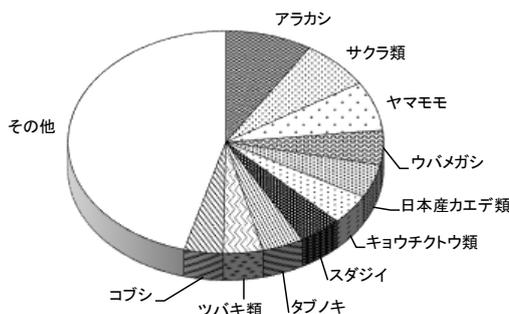
四国



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ウバメガシ	44,048	13.6
2	アラカシ	33,889	10.4
3	アカマツ・クロマツ類	29,332	9.0
4	サクラ類	25,570	7.9
5	ヤマモモ	23,802	7.3
6	コナラ	22,087	6.8
7	クスギ	15,341	4.7
8	キョウチクトウ類	9,945	3.1
9	クスノキ	9,927	3.1
10	日本産カエデ類	9,159	2.8
	その他	101,929	31.4
	合計	325,029	100.0

九州

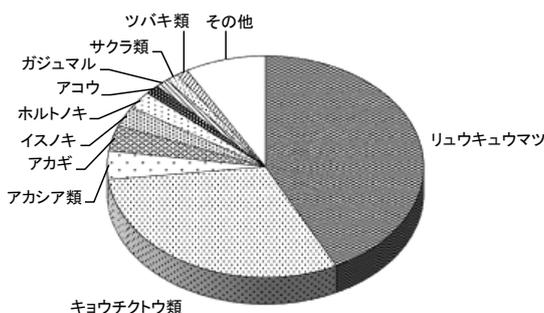
九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	アラカシ	51,791	8.9
2	サクラ類	42,033	7.2
3	ヤマモモ	41,653	7.2
4	ウバメガシ	29,233	5.0
5	日本産カエデ類	28,462	4.9
6	キョウチクトウ類	25,546	4.4
7	スダジイ	25,451	4.4
8	タブノキ	24,892	4.3
9	ツバキ類	23,583	4.0
10	コブシ	23,274	4.0
	その他	266,429	45.8
	合計	582,347	100.0

沖縄

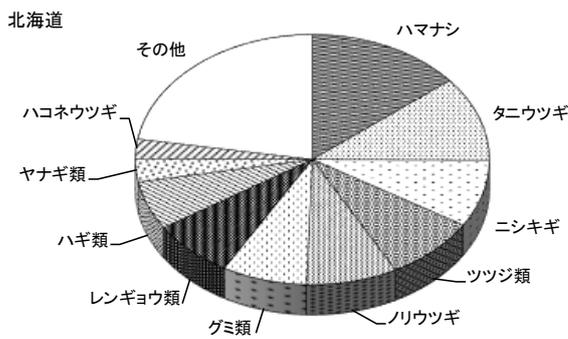
沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	リュウキュウマツ	45,018	42.6
2	キョウチクトウ類	32,218	30.5
3	アカシア類	4,386	4.2
4	アカギ	3,971	3.8
5	イスノキ	3,123	3.0
6	ホルトノキ	2,720	2.6
7	アコウ	1,502	1.4
8	ガジュマル	1,392	1.3
9	サクラ類	1,350	1.3
10	ツバキ類	1,231	1.2
	その他	8,720	8.3
	合計	105,631	100.0

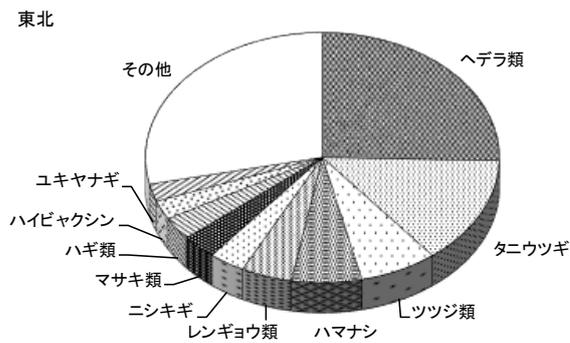
図 -1.59(2) 高速道路会社の地域別の樹種別高木本数上位 10 種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

北海道



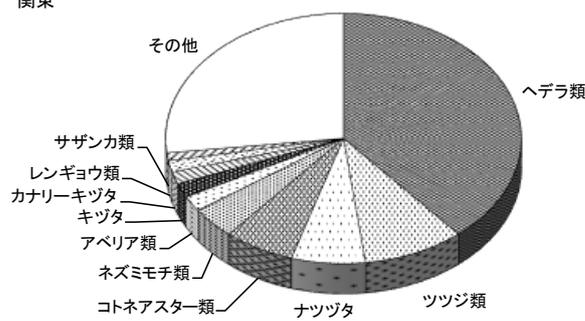
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ハマナシ	28,984	14.1
2	タニウツギ	22,474	11.0
3	ニシキギ	17,828	8.7
4	ツツジ類	17,354	8.5
5	ノリウツギ	17,048	8.3
6	グミ類	15,895	7.7
7	レンギョウ類	15,507	7.6
8	ハギ類	12,847	6.3
9	ヤナギ類	6,174	3.0
10	ハコネウツギ	5,136	2.5
	その他	45,930	22.4
	合計	205,177	100.0

東北



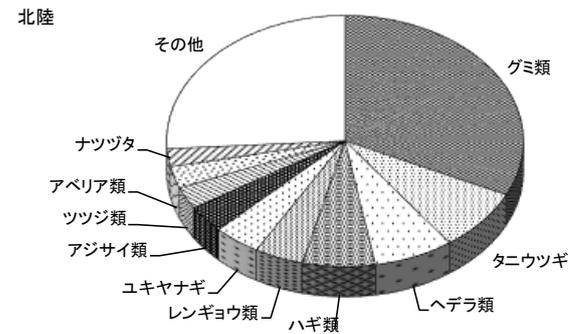
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	860,503	25.4
2	タニウツギ	471,073	13.9
3	ツツジ類	240,270	7.1
4	ハマナシ	216,284	6.4
5	レンギョウ類	156,957	4.6
6	ニシキギ	110,991	3.3
7	マサキ類	107,382	3.2
8	ハギ類	100,347	3.0
9	ハイビヤクシン	82,832	2.4
10	ユキヤナギ	76,510	2.3
	その他	962,916	28.4
	合計	3,386,065	100.0

関東



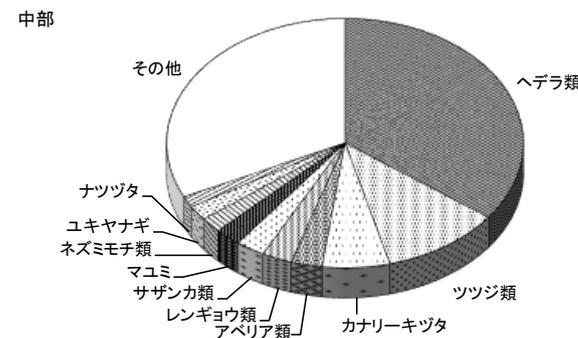
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	4,845,213	38.8
2	ツツジ類	1,146,612	9.2
3	ナツツタ	836,972	6.7
4	コトネアスター類	797,868	6.4
5	ネズミモチ類	512,632	4.1
6	アベリア類	250,338	2.0
7	キツタ	230,361	1.8
8	カナリーキツタ	197,687	1.6
9	レンギョウ類	183,124	1.5
10	サザンカ類	127,563	1.0
	その他	3,350,059	26.8
	合計	12,478,429	100.0

北陸



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	グミ類	724,378	32.0
2	タニウツギ	180,925	8.0
3	ヘデラ類	163,194	7.2
4	ハギ類	148,763	6.6
5	レンギョウ類	99,989	4.4
6	ユキヤナギ	96,022	4.2
7	アジサイ類	80,505	3.6
8	ツツジ類	64,448	2.9
9	アベリア類	62,223	2.8
10	ナツツタ	52,717	2.3
	その他	587,511	26.0
	合計	2,260,675	100.0

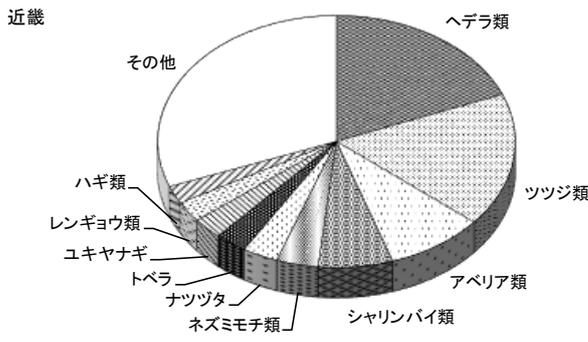
中部



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	2,246,181	35.2
2	ツツジ類	689,190	10.8
3	カナリーキツタ	390,347	6.1
4	アベリア類	179,940	2.8
5	レンギョウ類	174,898	2.7
6	サザンカ類	167,289	2.6
7	マユミ	151,048	2.4
8	ネズミモチ類	124,929	2.0
9	ユキヤナギ	122,099	1.9
10	ナツツタ	92,619	1.4
	その他	2,050,624	32.1
	合計	6,389,164	100.0

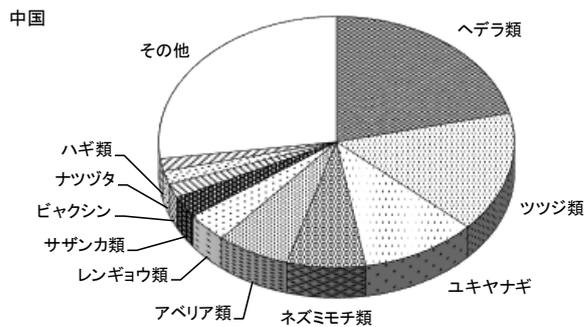
図 -1.60(1) 高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位10種の構成比  
 注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、  
 各樹種の構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



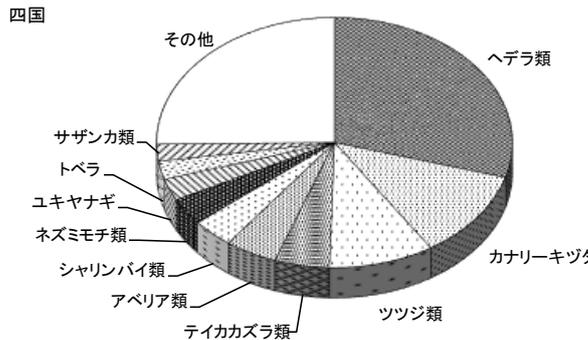
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	493,244	18.9
2	ツツジ類	448,034	17.2
3	アベリア類	230,144	8.8
4	シャリンバイ類	176,165	6.8
5	ネズミモチ類	98,458	3.8
6	ナツツタ	84,038	3.2
7	トベラ	74,388	2.9
8	ユキヤナギ	71,377	2.7
9	レンギョウ類	69,179	2.7
10	ハギ類	59,535	2.3
	その他	804,481	30.8
	合計	2,609,043	100.0

中国



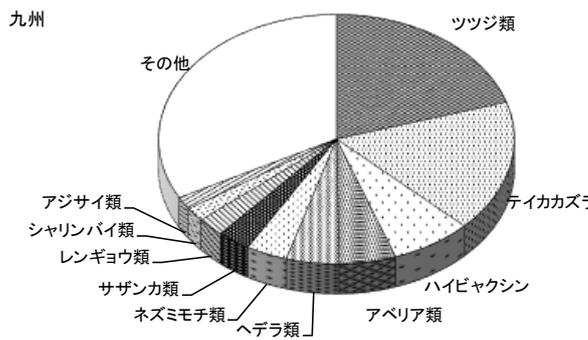
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	363,905	21.3
2	ツツジ類	265,068	15.5
3	ユキヤナギ	180,012	10.5
4	ネズミモチ類	122,187	7.2
5	アベリア類	113,033	6.6
6	レンギョウ類	64,753	3.8
7	サザンカ類	47,714	2.8
8	ビヤクシン	30,754	1.8
9	ナツツタ	29,736	1.7
10	ハギ類	27,623	1.6
	その他	463,404	27.1
	合計	1,708,189	100.0

四国



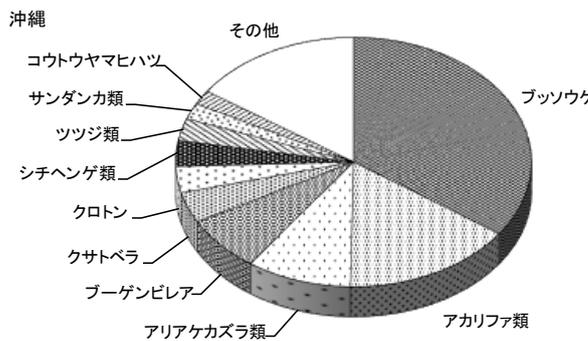
順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	427,227	29.5
2	カナリーキツタ	164,981	11.4
3	ツツジ類	137,964	9.5
4	テイカカズラ類	72,227	5.0
5	アベリア類	68,484	4.7
6	シャリンバイ類	54,638	3.8
7	ネズミモチ類	50,615	3.5
8	ユキヤナギ	40,492	2.8
9	トベラ	33,948	2.3
10	サザンカ類	31,976	2.2
	その他	365,055	25.2
	合計	1,447,607	100.0

九州



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	453,932	20.2
2	テイカカズラ類	382,715	17.0
3	ハイビヤクシン	164,729	7.3
4	アベリア類	115,340	5.1
5	ヘデラ類	107,963	4.8
6	ネズミモチ類	84,113	3.7
7	サザンカ類	66,979	3.0
8	レンギョウ類	55,501	2.5
9	シャリンバイ類	40,699	1.8
10	アジサイ類	37,221	1.7
	その他	735,798	32.8
	合計	2,244,990	100.0

沖縄



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ブソウゲ	113,632	36.6
2	アカリファ類	50,715	16.3
3	アリアケカズラ類	31,220	10.1
4	ブーゲンビレア	23,524	7.6
5	クサトベラ	12,988	4.2
6	クロトン	11,134	3.6
7	シチヘンゲ類	10,958	3.5
8	ツツジ類	9,326	3.0
9	サンダンカ類	6,840	2.2
10	コウトウヤマヒハツ	6,167	2.0
	その他	340,323	11.0
	合計	310,574	100.0

図 -1.60(2) 高速道路会社の地域別の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならないことがある。

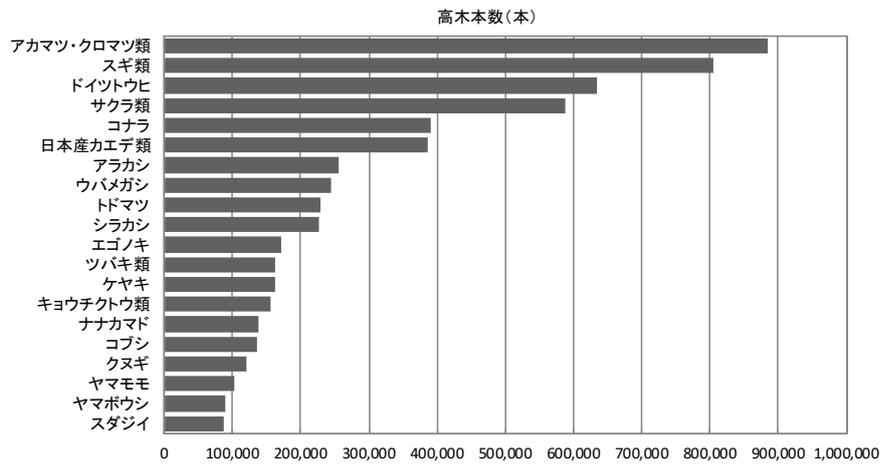


図-1.61 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位20種

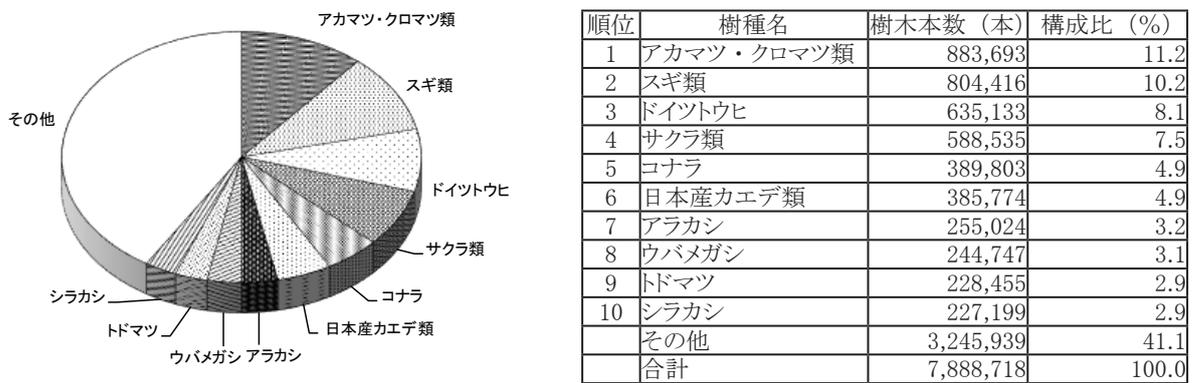


図-1.62 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別高木本数上位10種の構成比

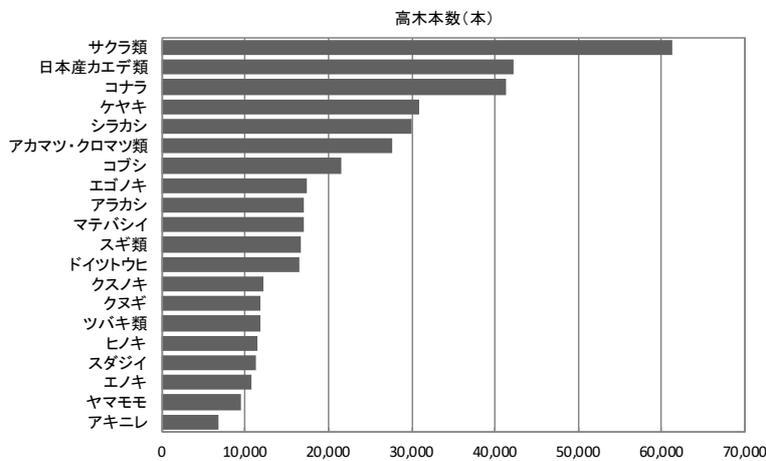


図-1.63 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位20種

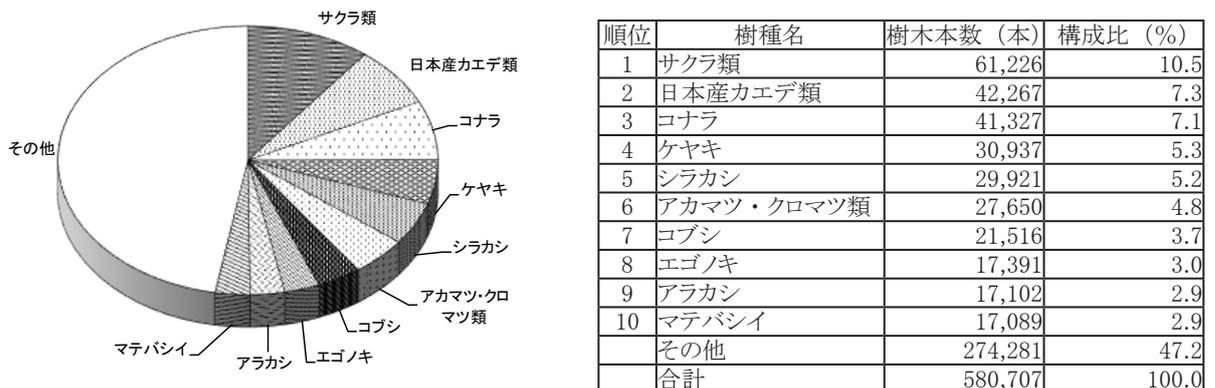


図-1.64 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別高木本数上位10種の構成比  
注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても100%にならない。

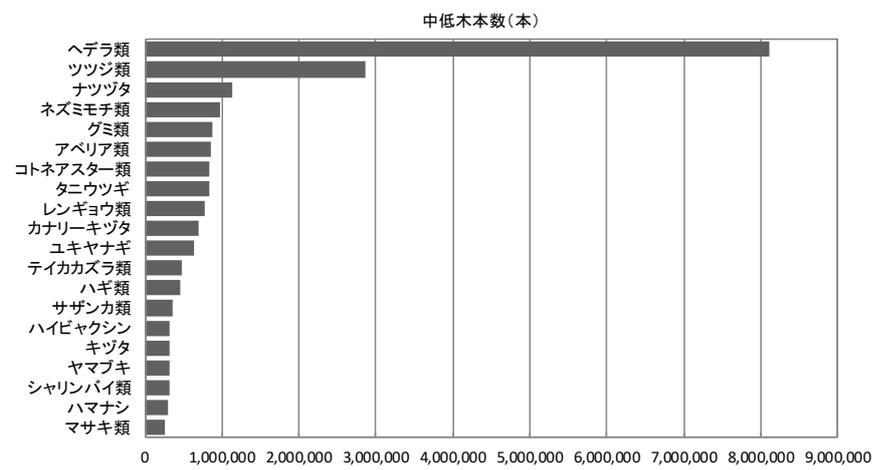
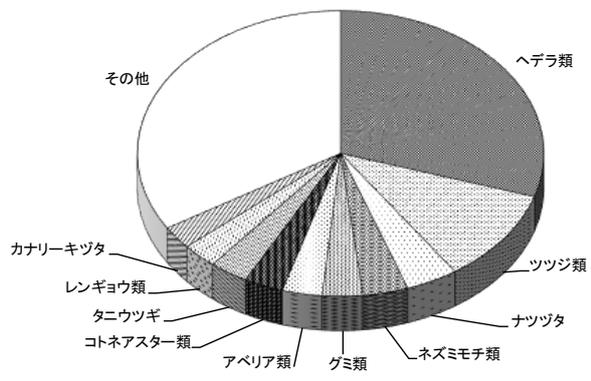


図-1.65 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	8,109,928	29.9
2	ツツジ類	2,869,147	10.6
3	ナツツタ	1,125,637	4.2
4	ネズミモチ類	975,006	3.6
5	グミ類	871,995	3.2
6	アベリア類	861,310	3.2
7	コトネアスター類	843,024	3.1
8	タニウツギ	835,103	3.1
9	レンギョウ類	770,544	2.8
10	カナリーキヅタ	701,064	2.6
	その他	9,151,704	33.8
	合計	27,114,462	100.0

図-1.66 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（高速道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比  
注) 構成比は、各樹種毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても 100%にならない。

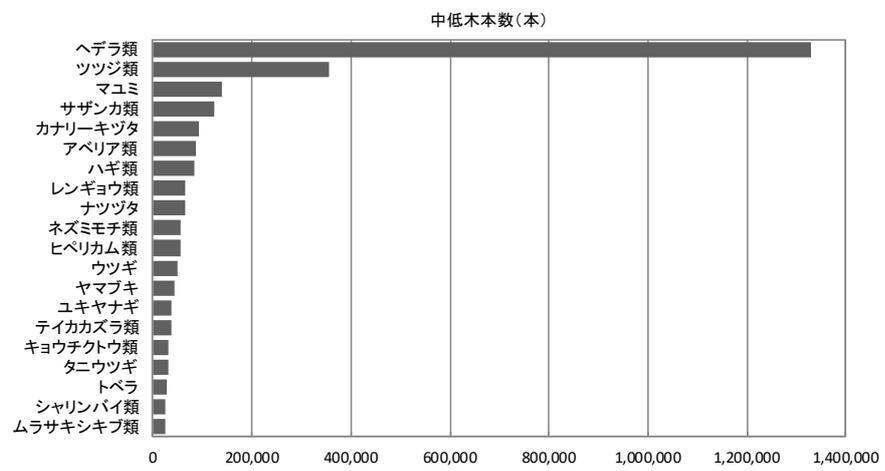
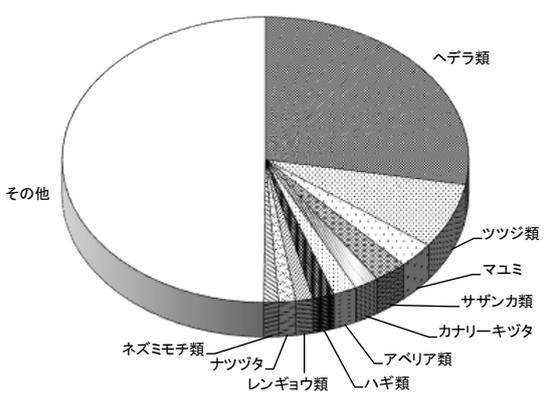


図-1.67 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ヘデラ類	1,329,746	27.8
2	ツツジ類	355,105	7.4
3	マユミ	139,315	2.9
4	サザンカ類	125,344	2.6
5	カナリーキヅタ	93,192	1.9
6	アベリア類	87,573	1.8
7	ハギ類	82,794	1.7
8	レンギョウ類	64,778	1.4
9	ナツツタ	64,636	1.4
10	ネズミモチ類	56,249	1.2
	その他	2,386,201	49.9
	合計	4,784,933	100.0

図-1.68 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社（一般有料道路）の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

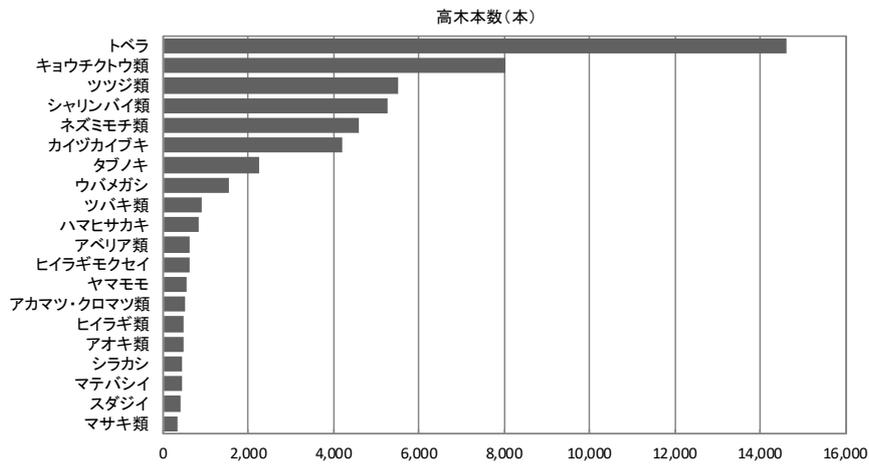
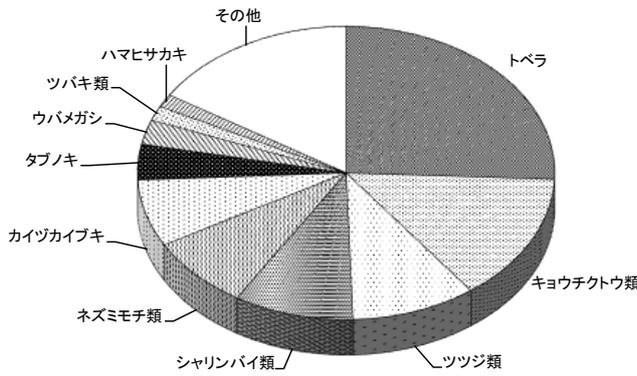


図-1.69 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	トベラ	14,602	25.7
2	キョウチクトウ類	8,027	14.1
3	ツツジ類	5,497	9.7
4	シャリンバイ類	5,276	9.3
5	ネズミモチ類	4,595	8.1
6	カイツカイブキ	4,188	7.4
7	タブノキ	2,236	3.9
8	ウバメガシ	1,535	2.7
9	ツバキ類	919	1.6
10	ハマヒサカキ	820	1.4
	その他	9,147	16.1
	合計	56,842	100.0

図-1.70 首都高速道路株式会社の樹種別高木本数上位10種の構成比

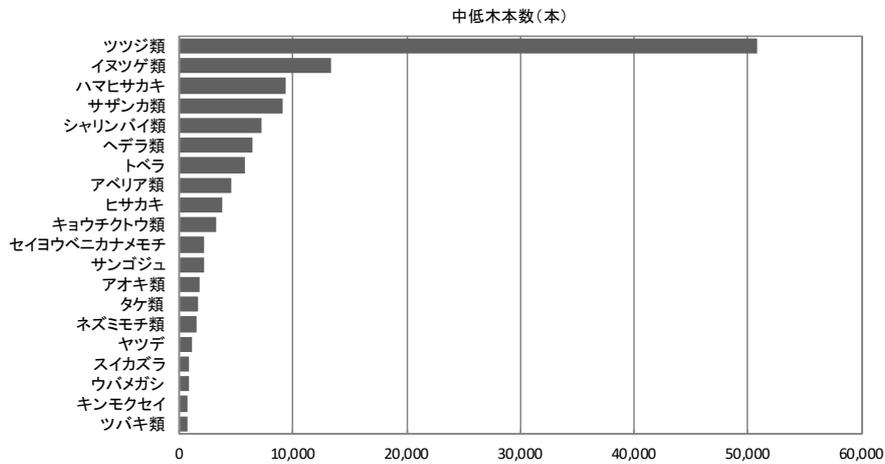
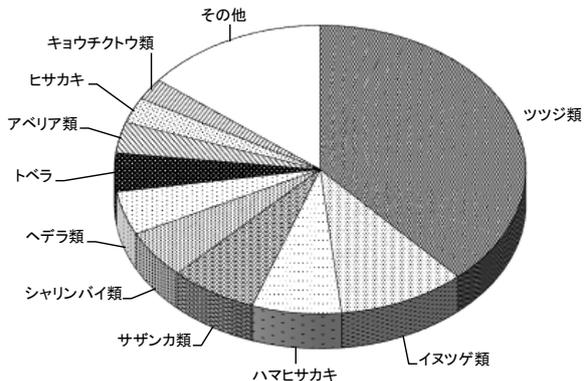


図-1.71 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位20種



順位	樹種名	樹木本数(本)	構成比(%)
1	ツツジ類	50,810	38.3
2	イヌツゲ類	13,284	10.0
3	ハマヒサカキ	9,325	7.0
4	サザンカ類	9,074	6.8
5	シャリンバイ類	7,200	5.4
6	ヘデラ類	6,494	4.9
7	トベラ	5,724	4.3
8	アベリア類	4,591	3.5
9	ヒサカキ	3,828	2.9
10	キョウチクトウ類	3,228	2.4
	その他	19,068	14.4
	合計	132,626	100.0

図-1.72 首都高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位10種の構成比

注) 構成比は、各樹種毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹種の構成比を合計しても100%にならない。

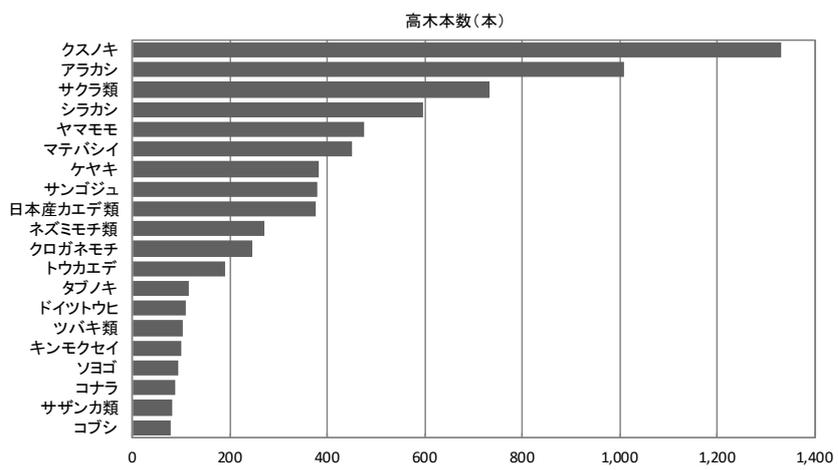
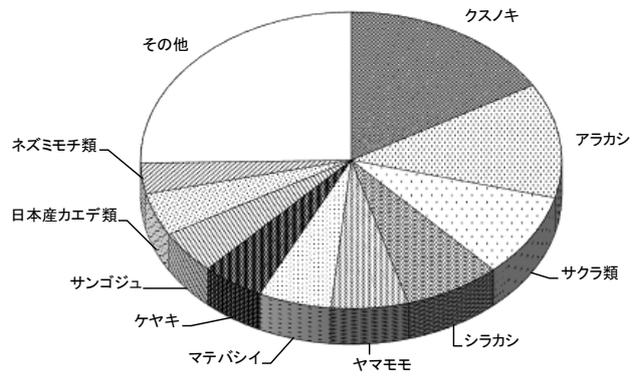


図-1.73 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	クスノキ	1,333	16.6
2	アラカシ	1,009	12.5
3	サクラ類	734	9.1
4	シラカシ	596	7.4
5	ヤマモモ	476	5.9
6	マテバシイ	451	5.6
7	ケヤキ	384	4.8
8	サンゴジュ	381	4.7
9	日本産カエデ類	378	4.7
10	ネズミモチ類	270	3.4
	その他	2,036	25.3
	合計	8,048	100.0

図-1.74 阪神高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

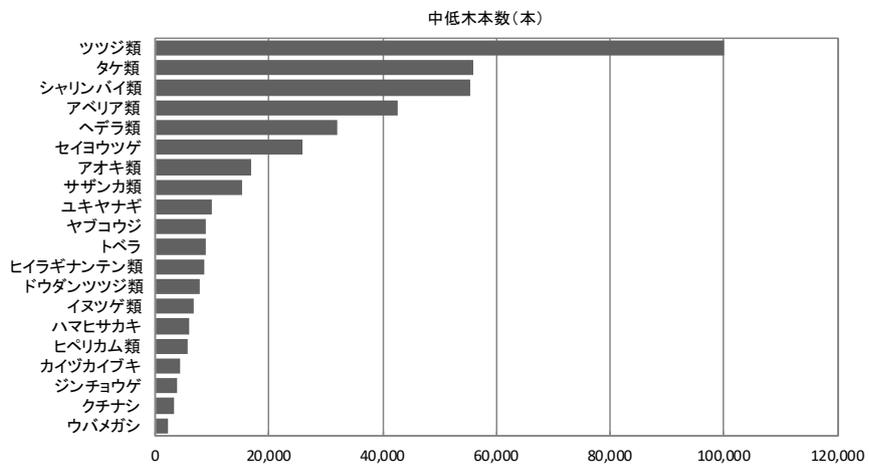
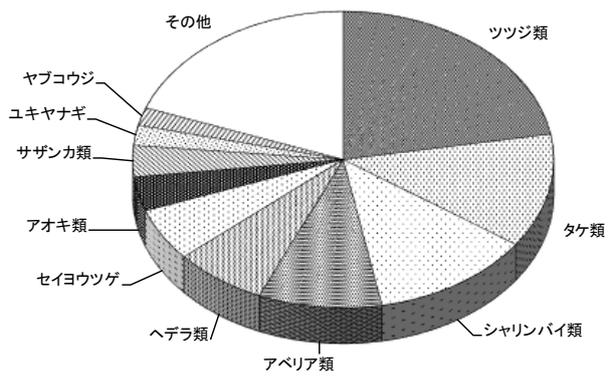


図-1.75 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種



順位	樹種名	樹木本数 (本)	構成比 (%)
1	ツツジ類	99,957	22.3
2	タケ類	55,959	12.5
3	シャリンバイ類	55,445	12.3
4	アベリア類	42,523	9.5
5	ヘデラ類	31,988	7.1
6	セイヨウツゲ	25,825	5.7
7	アオキ類	16,753	3.7
8	サザンカ類	15,369	3.4
9	ユキヤナギ	9,839	2.2
10	ヤブコウジ	8,800	2.0
	その他	86,782	19.3
	合計	449,240	100.0

図-1.76 阪神高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

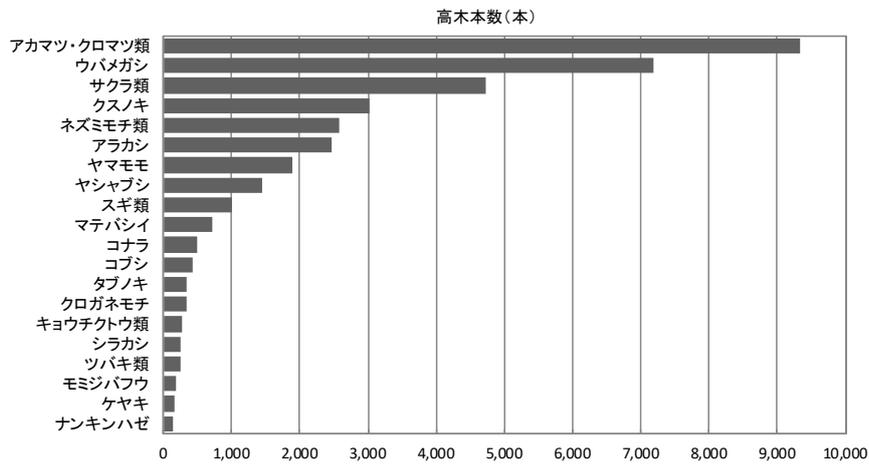


図-1.77 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 20 種

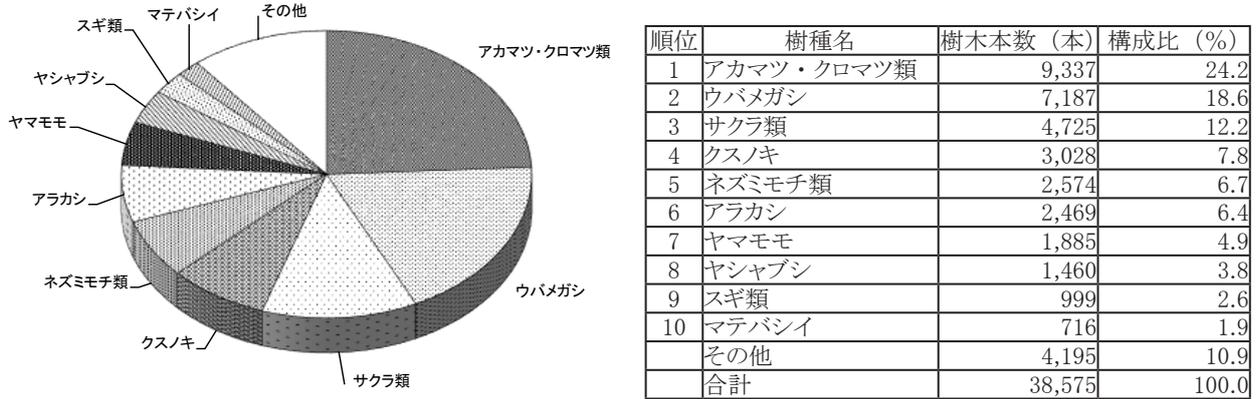


図-1.78 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別高木本数上位 10 種の構成比

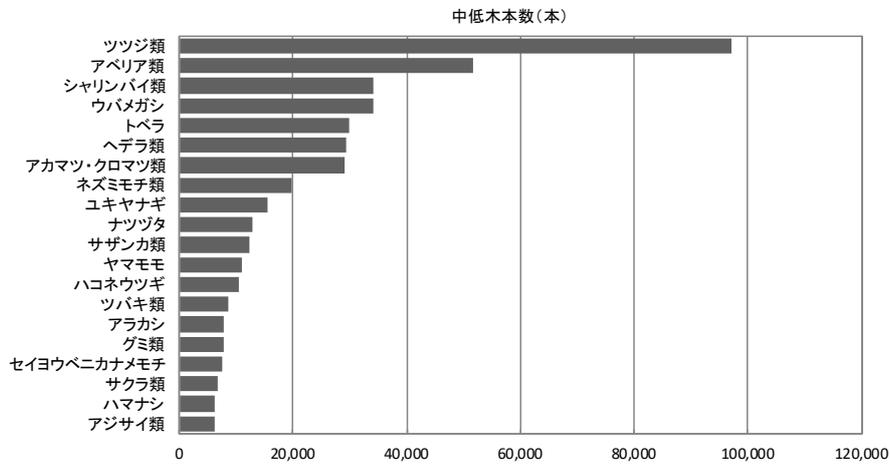


図-1.79 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 20 種

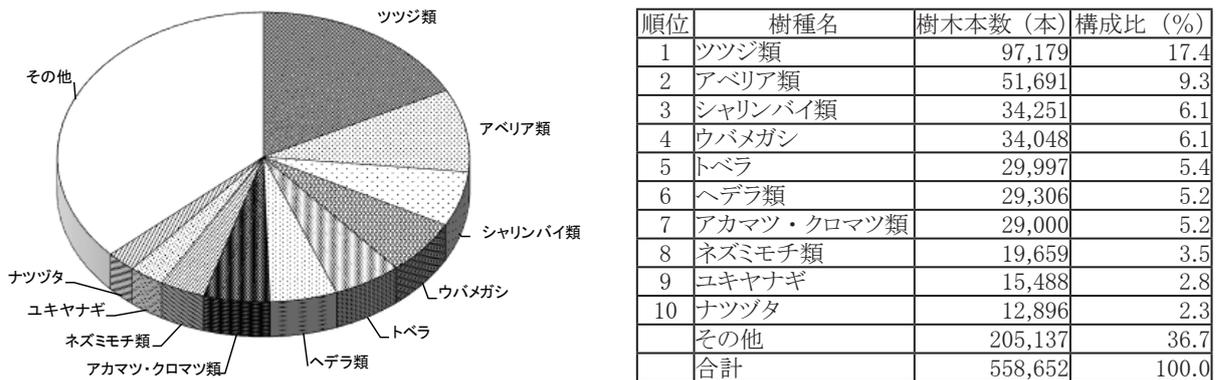


図-1.80 本州四国連絡高速道路株式会社の樹種別中低木本数上位 10 種の構成比

### (3) 樹木タイプ

#### 1) 高速道路会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.81 に高速道路会社が管理する高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.82 に高速道路会社が管理する中低木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ③地域別樹種

地域別の樹木タイプ別の代表樹種上位3位について表-1.4に高木を、表-1.5に中低木を示した。また、地域別の樹木タイプ別の構成比について図-1.83に高木を、図-1.84に中低木を示した。

#### 2) 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.85 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。また、図 -1.86 に一般有料道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.87 に東日本、中日本、西日本高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。また、図 -1.88 に一般有料道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 3) 首都高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.89 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.90 に首都高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 4) 阪神高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.91 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.92 に阪神高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 5) 本州四国連絡高速道路株式会社の樹木タイプ

##### ①高木

図 -1.93 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の高木の樹木タイプの構成比を示した。

##### ②中低木

図 -1.94 に本州四国連絡高速道路株式会社が管理する高速道路の中低木の樹木タイプの構成比を示した。

#### 6) まとめ

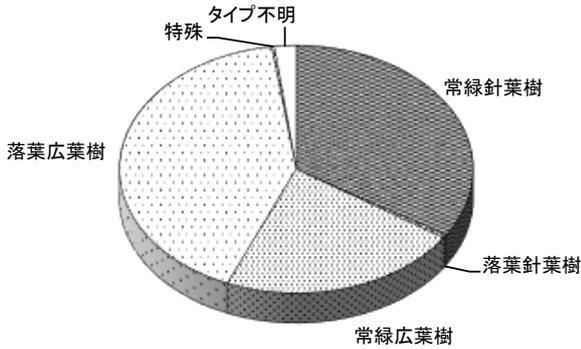
以上、高速道路会社における道路緑化樹木タイプについて概観した。

その結果、高速道路会社で使用されている樹木タイプは、高木では落葉広葉樹、次いで常緑針葉樹、常緑広葉樹であった。樹種別では常緑針葉樹が上位5種のうち3種を占めていたがそれ以外

に多用される樹種はトドマツ以外は少なく、一方、落葉広葉樹は、樹種別では3位以下であったが様々な樹種が使用されていたため、全体で見ると4割を超えていた。

中低木では常緑広葉樹、次いで落葉広葉樹が多かった。

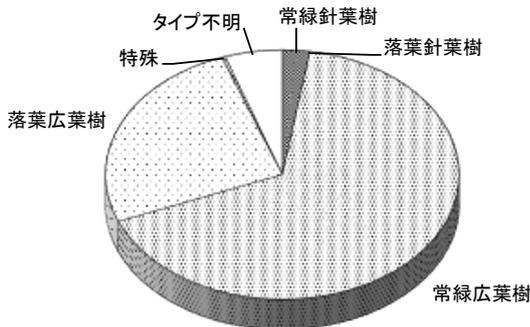
高速道路では、都市部では周辺生活環境保全のための遮音・遮蔽効果の高い植栽が選択されることが多く、地方部では周辺の自然環境に調和した樹種が選択されることが多い。また、中央分離帯に多く植えられる中低木は年間を通じて遮光効果がある常緑樹が多用されていることが多い。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	2,907,600	33.9
落葉針葉樹	37,782	0.4
常緑広葉樹	1,887,317	22.0
落葉広葉樹	3,550,149	41.4
特殊	20,065	0.2
タイプ不明	169,977	2.0
合計	8,572,890	100.0

図 -1.81 全国高木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	825,589	2.5
落葉針葉樹	670	0.0
常緑広葉樹	21,923,939	66.4
落葉広葉樹	8,456,991	25.6
特殊	96,950	0.3
タイプ不明	1,735,774	5.3
合計	33,039,913	100.0

図 -1.82 全国中低木の樹木タイプ別構成比 (高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。

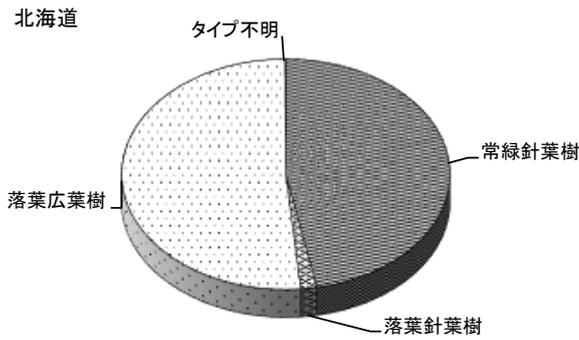
表-1.4 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・高木（高速道路会社）

	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	トドマツ ドイツトウヒ アカエゾマツ	グイマツ カラマツ		シラカンバ 日本産カエデ類 ナナカマド	
東北	ドイツトウヒ スギ類 アカマツ・クロマツ類	カラマツ メタセコイア	ツバキ類 シラカシ シロダモ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	
関東	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ	メタセコイア	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 コナラ 日本産カエデ類	タケ類
北陸	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ドイツトウヒ	カラマツ メタセコイア ラクウショウ	シラカシ ツバキ類 ウバメガシ	サクラ類 ケヤキ コナラ	タケ類
中部	アカマツ・クロマツ類 イチイ ドイツトウヒ	カラマツ メタセコイア	ウバメガシ アラカシ キョウチクトウ	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
近畿	アカマツ・クロマツ類 ヒノキ イヌマキ	メタセコイア	アラカシ ウバメガシ キョウチクトウ類	コナラ サクラ類 日本産カエデ類	タケ類
中国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 ヒノキ	メタセコイア	アラカシ シラカシ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	タケ類
四国	アカマツ・クロマツ類 スギ類 イヌマキ	メタセコイア	ウバメガシ アラカシ ヤマモモ	サクラ類 コナラ クヌギ	タケ類
九州	スギ類 アカマツ・クロマツ類 ヒノキ		アラカシ ヤマモモ ウバメガシ	サクラ類 日本産カエデ類 コブシ	シュロ類 タケ類 ワシントンヤシ
沖縄	リュウキュウマツ ナンヨウスギ		キョウチクトウ アカシア類 アカギ	サクラ類 クワ類 ハウオウボク	トックリヤシモドキ ビロウ類 ヤマドリヤシ

表-1.5 地域ごとの樹木タイプ別代表樹種・中低木（高速道路会社）

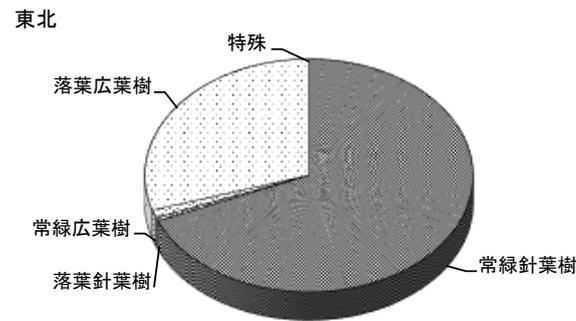
	常緑針葉樹	落葉針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹	特殊
北海道	モンタナマツ キアラボク		ツツジ類 ツバキ類 エリカ類	ハマナシ タニウツギ ニシキギ	
東北	ハイビャクシン モンタナマツ サワラ		ヘデラ類 ツツジ類 マサキ類	タニウツギ ハマナシ レンギョウ類	トックリヤシ
関東	サワラ ハイビャクシン イトスギ		ヘデラ類 ツツジ類 コトネアスター類	ナツツタ レンギョウ類 ヤマブキ	タケ類 ユッカ類
北陸	ビャクシン ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	グミ類 タニウツギ ハギ類	
中部	オウゴンヒヨクヒバ ハイビャクシン ニイタカビャクシン		ヘデラ類 ツツジ類 カナリーキツタ	レンギョウ類 マユミ ユキヤナギ	ユッカ類 タケ類
近畿	ビャクシン ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 ツツジ類 アベリア類	ナツツタ レンギョウ類 ハギ類	タケ類 ユッカ類
中国	ビャクシン サワラ コノテガシワ		ヘデラ類 ツツジ類 ネズミモチ類	ユキヤナギ レンギョウ類 ハギ類	タケ類
四国	ハイビャクシン オウゴンヒヨクヒバ		ヘデラ類 カナリーキツタ ツツジ類	ユキヤナギ レンギョウ類 ナツツタ	タケ類
九州	ハイビャクシン アメリカハイネズ ビャクシン		ツツジ類 テイカカズラ類 アベリア類	レンギョウ類 アジサイ類 ヤマブキ	タケ類 ソテツ
沖縄	モクマオウ ビャクシン		ブソウゲ アカリファ類 アリアケカズラ類	モモタマナ ムクゲ	ソテツ リュウゼツラン類 ユッカ類

北海道



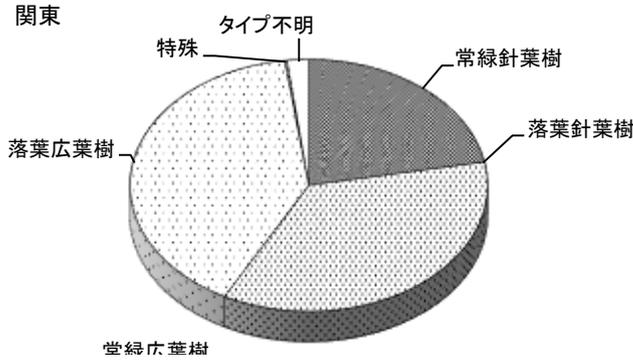
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	323,330	47.0
落葉針葉樹	10,869	1.6
落葉広葉樹	353,727	51.4
タイプ不明	578	0.1
合計	688,504	100.0

東北



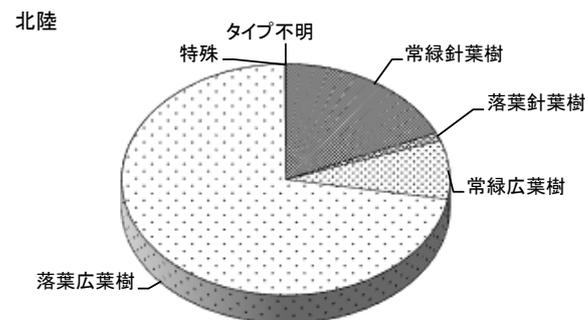
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	1,496,713	68.6
落葉針葉樹	11,201	0.5
常緑広葉樹	23,472	1.1
落葉広葉樹	650,693	29.8
特殊	11	0.0
合計	2,182,090	100.0

関東



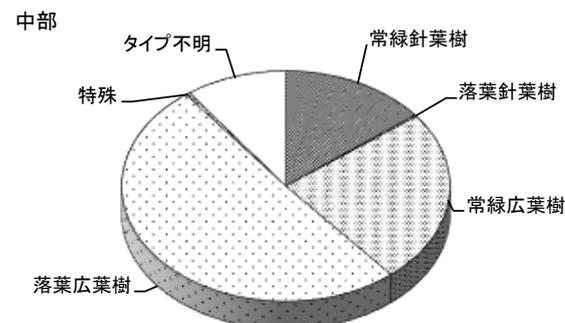
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	349,788	22.0
落葉針葉樹	559	0.0
常緑広葉樹	568,638	35.8
落葉広葉樹	636,572	40.0
特殊	3,072	0.2
タイプ不明	31,188	2.0
合計	1,589,817	100.0

北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	122,771	18.4
落葉針葉樹	7,646	1.1
常緑広葉樹	54,828	8.2
落葉広葉樹	481,746	72.2
特殊	63	0.0
タイプ不明	549	0.1
合計	667,603	100.0

中部

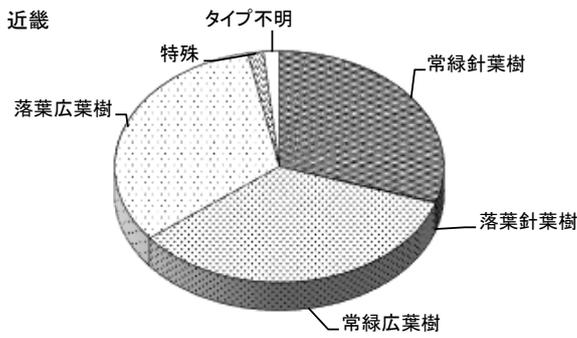


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	181,307	14.4
落葉針葉樹	3,205	0.3
常緑広葉樹	305,338	24.3
落葉広葉樹	637,318	50.7
特殊	5,237	0.4
タイプ不明	125,630	10.0
合計	1,258,035	100.0

図 -1.83(1) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)

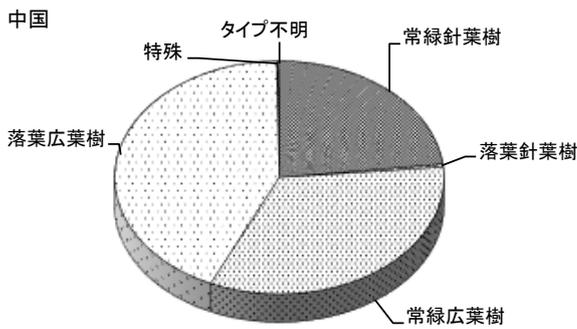
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



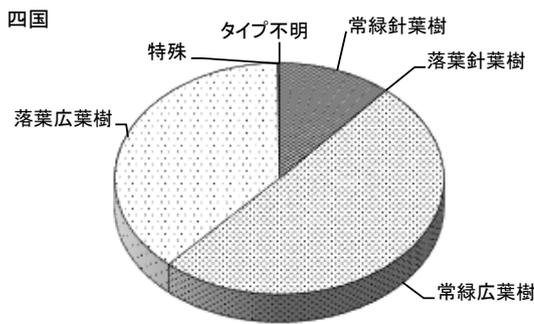
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	162,907	29.9
落葉針葉樹	1,168	0.2
常緑広葉樹	186,411	34.3
落葉広葉樹	176,973	32.5
特殊	8,381	1.5
タイプ不明	8,404	1.5
合計	544,244	100.0

中国



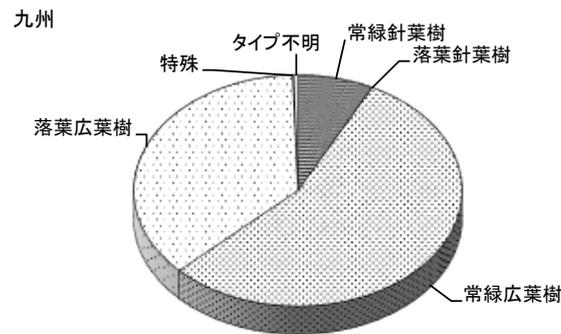
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	145,748	23.1
落葉針葉樹	2,756	0.4
常緑広葉樹	209,317	33.2
落葉広葉樹	270,137	42.9
特殊	778	0.1
タイプ不明	854	0.1
合計	629,590	100.0

四国



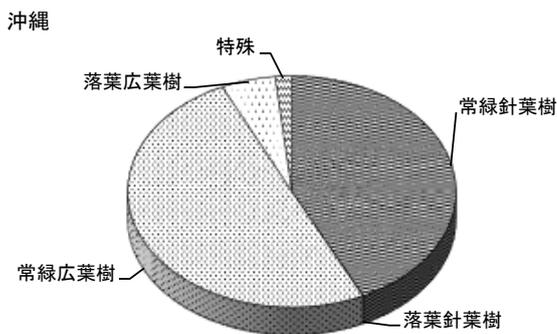
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	36,412	11.2
落葉針葉樹	127	0.0
常緑広葉樹	164,038	50.5
落葉広葉樹	123,894	38.1
特殊	179	0.1
タイプ不明	379	0.1
合計	325,029	100.0

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	43,388	7.5
落葉針葉樹	189	0.0
常緑広葉樹	322,315	55.3
落葉広葉樹	213,442	36.7
特殊	618	0.1
タイプ不明	2,395	0.4
合計	582,347	100.0

沖縄



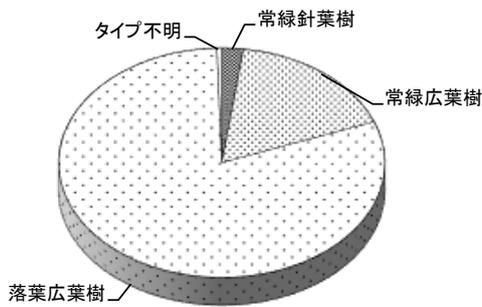
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	45,236	42.8
落葉針葉樹	62	0.1
常緑広葉樹	52,960	50.1
落葉広葉樹	5,647	5.3
特殊	1,726	1.6
合計	105,631	100.0

図 -1.83(2) 地域別の高木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

北海道

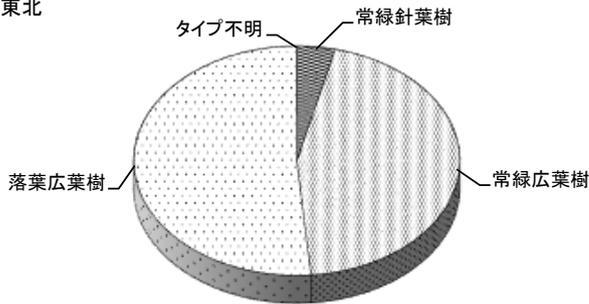
北海道



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,336	2.1
常緑広葉樹	35,018	17.1
落葉広葉樹	164,815	80.3
タイプ不明	1,008	0.5
合計	205,177	100.0

東北

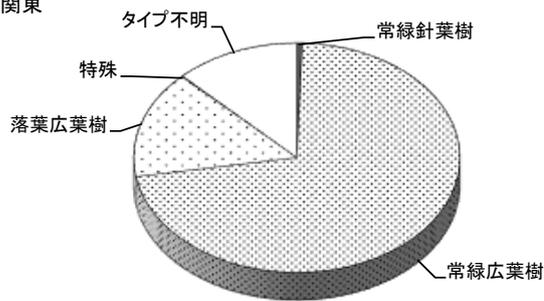
東北



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	128,345	3.8
常緑広葉樹	1,517,497	44.8
落葉広葉樹	1,739,394	51.4
特殊	829	0.0
合計	3,386,065	100.0

関東

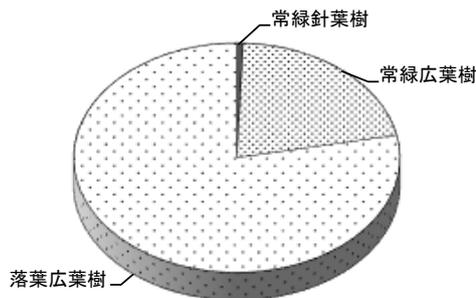
関東



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	66,787	0.5
常緑広葉樹	8,961,574	71.8
落葉広葉樹	1,892,426	15.2
特殊	10,594	0.1
タイプ不明	1,547,048	12.4
合計	12,478,429	100.0

北陸

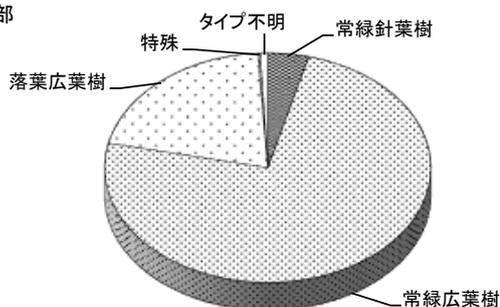
北陸



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	13,920	0.6
常緑広葉樹	480,201	21.2
落葉広葉樹	1,766,554	78.1
合計	2,260,675	100

中部

中部

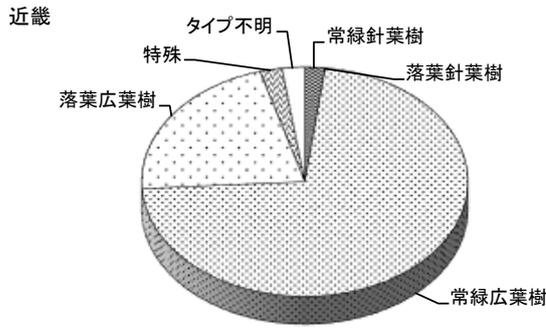


樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	258,659	4.0
常緑広葉樹	4,752,277	74.4
落葉広葉樹	1,315,687	20.6
特殊	14,984	0.2
タイプ不明	47,557	0.7
合計	6,389,164	100.0

図 -1.84(1) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)

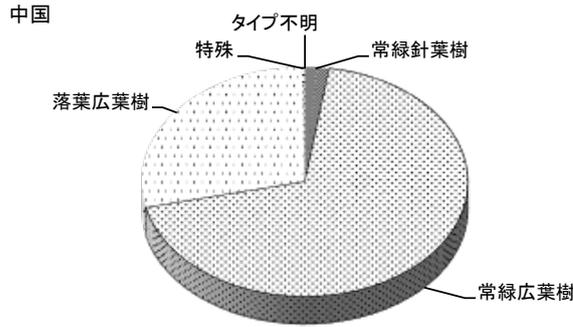
注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。

近畿



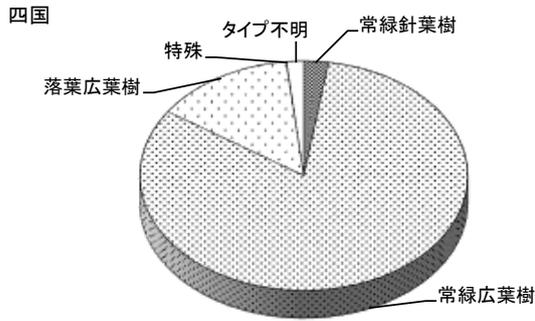
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	51,771	2.0
落葉針葉樹	670	0.0
常緑広葉樹	1,878,770	72.0
落葉広葉樹	561,818	21.5
特殊	57,476	2.2
タイプ不明	58,538	2.2
合計	2,609,043	100.0

中国



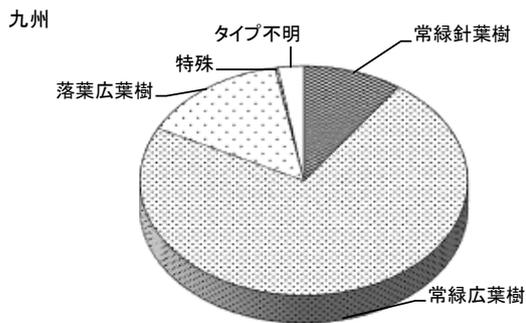
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	40,803	2.4
常緑広葉樹	1,178,487	69.0
落葉広葉樹	483,886	28.3
特殊	5,010	0.3
タイプ不明	3	0.0
合計	1,708,189	100.0

四国



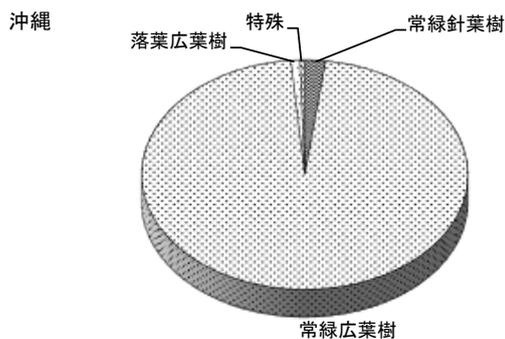
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	35,148	2.4
常緑広葉樹	1,187,004	82.0
落葉広葉樹	200,389	13.8
特殊	548	0.0
タイプ不明	24,518	1.7
合計	1,447,607	100

九州



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	219,456	9.8
常緑広葉樹	1,633,160	72.7
落葉広葉樹	329,236	14.7
特殊	6,036	0.3
タイプ不明	57,102	2.5
合計	2,244,990	100.0

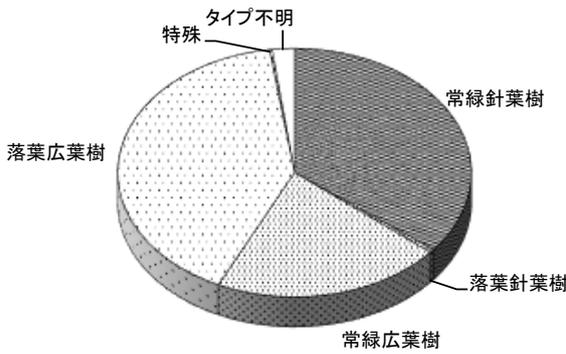
沖縄



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	6,364	2.0
常緑広葉樹	299,951	96.6
落葉広葉樹	2,786	0.9
特殊	1,473	0.5
合計	310,574	100.0

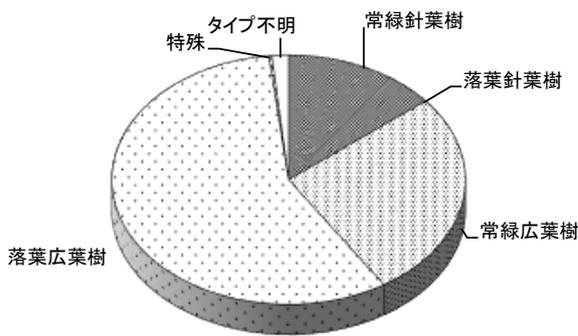
図 -1.84(2) 地域別の中低木の樹木タイプの構成比 (高速道路会社)

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならないことがある。



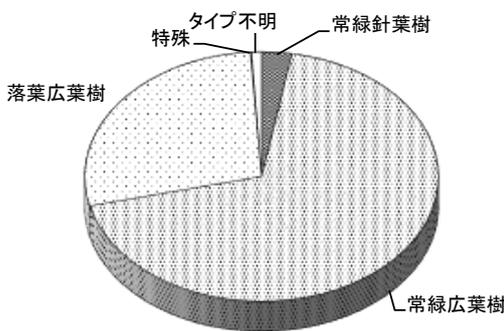
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	2,810,308	35.6
落葉針葉樹	37,604	0.5
常緑広葉樹	1,656,058	21.0
落葉広葉樹	3,205,482	40.6
特殊	18,418	0.2
タイプ不明	160,848	2.0
合計	7,888,718	100.0

図-1.85 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（高速道路）  
注）構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



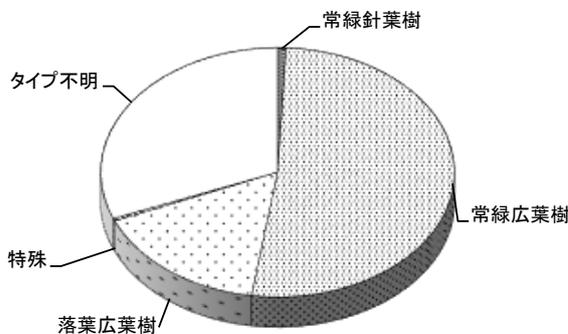
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	81,962	14.1
落葉針葉樹	32	0.0
常緑広葉樹	155,749	26.8
落葉広葉樹	332,570	57.3
特殊	1,585	0.3
タイプ不明	8,809	1.5
合計	580,707	100.0

図-1.86 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の高木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）



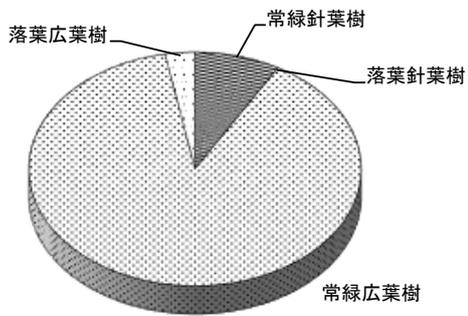
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	746,096	2.8
常緑広葉樹	18,558,879	68.4
落葉広葉樹	7,536,267	27.8
特殊	23,478	0.1
タイプ不明	249,742	0.9
合計	27,114,462	100.0

図-1.87 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（高速道路）



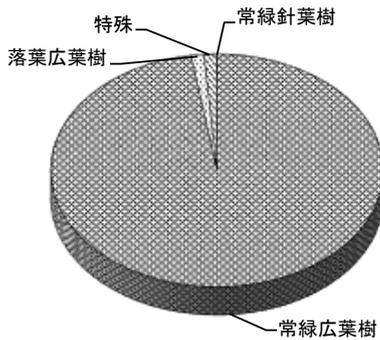
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	36,363	0.8
常緑広葉樹	2,469,239	51.6
落葉広葉樹	777,572	16.3
特殊	15,730	0.3
タイプ不明	1,486,029	31.1
合計	4,784,933	100.0

図-1.88 東日本、中日本、西日本高速道路株式会社の中低木の樹木タイプ別構成比（一般有料道路）  
注）構成比は、各樹木タイプ毎に小数第2位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても100%にならない。



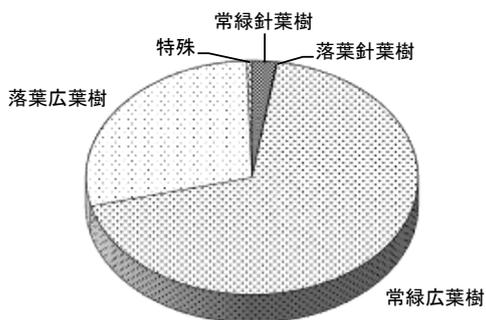
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	4,715	8.3
落葉針葉樹	12	0.0
常緑広葉樹	50,474	88.8
落葉広葉樹	1,641	2.9
合計	56,842	100.0

図 -1.89 首都高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



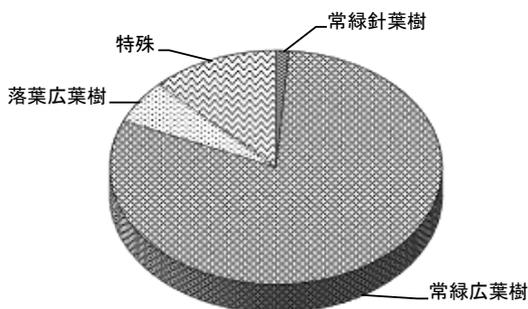
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	52	0.0
常緑広葉樹	129,248	97.5
落葉広葉樹	1,649	1.2
特殊	1,677	1.3
合計	132,626	100.0

図 -1.90 首都高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



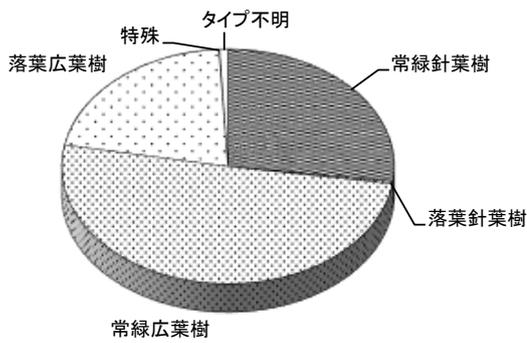
樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	190	2.4
落葉針葉樹	8	0.1
常緑広葉樹	5,520	68.6
落葉広葉樹	2,289	28.4
特殊	41	0.5
合計	8,048	100.0

図 -1.91 阪神高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



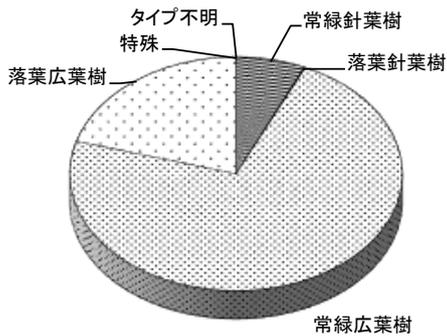
	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	5,524	1.2
常緑広葉樹	360,727	80.3
落葉広葉樹	26,976	6.0
特殊	56,013	12.5
合計	449,240	100.0

図 -1.92 阪神高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	10,425	27.0
落葉針葉樹	126	0.3
常緑広葉樹	19,516	50.6
落葉広葉樹	8,167	21.2
特殊	21	0.1
タイプ不明	320	0.8
合計	38,575	100.0

図 -1.93 本州四国連絡高速道路株式会社の高木の樹木タイプの構成比



樹木タイプ	樹木本数 (本)	構成比 (%)
常緑針葉樹	37,554	6.7
落葉針葉樹	670	0.1
常緑広葉樹	405,846	72.6
落葉広葉樹	114,527	20.5
特殊	52	0.0
タイプ不明	3	0.0
合計	558,652	100.0

図 -1.94 本州四国連絡高速道路株式会社の中低木の樹木タイプの構成比

注) 構成比は、各樹木タイプ毎に小数第 2 位以下を四捨五入しているため、各樹木タイプの構成比を合計しても 100%にならない。

## 1.4 結果の概要

### 1.4.1 国土交通省、都道府県、市町村、地方道路公社が管理する道路

#### (1) 本数

##### ①全国の本数

- ▶ 全国の道路の道路緑化樹木本数は、平成29年3月31日現在で高木が約6,701千本、中低木が約141,000千本であった。

##### ②道路種別の本数

- ▶ 道路種別の高木本数は一般国道（直轄）が約850千本、一般国道（補助）が約400千本、都道府県道が約1,385千本、市町村道が約4,066千本であった。
- ▶ 道路種別の中低木本数は一般国道（直轄）が約21,299千本、一般国道（補助）が約11,158千本、都道府県道が約36,124千本、市町村道が約72,418千本であった。

##### ③都道府県別の本数

- ▶ 都道府県別の高木本数は北海道が約1,073千本と最も多く、次いで東京都の約521千本、兵庫県約460千本の順であった
- ▶ 都道府県別の中低木本数は東京都が約14,666千本と最も多く、次いで愛知県の12,262千本、兵庫県約11,659千本の順であった。

#### (2) 樹種

##### ①全国の樹種

- ▶ 全国の樹種数は、高木が545種、中低木が607種であった。
- ▶ 全国の樹種別高木本数は、イチョウが約547千本と最も多く、次いでサクラ類の約520千本、ケヤキの約462千本、ハナミズキの約362千本、トウカエデの約312千本の順であった。
- ▶ 全国の中低木本数は、ツツジ類が約62,748千本と最も多く、次いでシャリンバイ類の約9,732千本、アベリア類の約9,309千本、サザンカ類の約5,288千本、ドウダンツツジ類の約4,672千本の順であった。

##### ②地域別の樹種

- ▶ 地域別の高木の樹種で特色が見られたのは、北海道のナナカマド、関東のハナミズキ、中部のトウカエデ、近畿のクスノキ、中国のモミジバフウ、四国のクスノキ、九州のクロガネモチ、沖縄のフクギなどであった。
- ▶ 地域別の中低木の樹種は、沖縄を除く地域でツツジ類が最も多く、北海道のモンタナマツ、東北、関東のドウダンツツジ類、北陸、中部のアベリア類、近畿のシャリンバイ類、中国のヘデラ類、四国のセイヨウツゲ、九州のシャリンバイ類、沖縄のブソウゲなどが地域的特色であった。

#### (3) 樹木タイプ

##### ①全国の樹木タイプ

- ▶ 全国の高木の樹木タイプ本数（構成比）は、落葉広葉樹が約4,326千本（64.6%）、常緑広葉樹が約1,606千本（24.0%）、常緑針葉樹が約490千本（7.3%）、特殊が約73千本（1.1%）、落葉針葉樹が約22千本（0.3%）であった。
- ▶ 全国の中低木の樹木タイプ本数（構成比）は、常緑広葉樹が約118,428千本（84.0%）、落葉広葉樹が約11,347千本（8.0%）、常緑針葉樹が約2,693千本（1.9%）、特殊が約1,359千本（1.0%）、落葉針葉樹が0.3千本（0.0%）であった。

##### ②地域別の樹木タイプ

- ▶ 地域別の高木の樹木タイプは、四国と沖縄以外では落葉広葉樹が最も多かったが、北海道から中部までは落葉広葉樹が7割以上を占め、近畿以西では常緑広葉樹の割合が増え、四国では両者はほぼ同じ割合、沖縄では常緑広葉樹が最も多かった。また、北海道と沖縄で、常緑針葉樹も高い割合を示している。
- ▶ 地域別の中低木の樹木タイプは、北海道では落葉広葉樹が大きな割合を占めるとともに常緑針葉樹も多いが、その他の地域では常緑広葉樹が最も大きな割合を示していた。

## 1.4.2 高速道路会社が管理する道路

### (1) 本数

#### ①全高速道路会社の本数

▶ 高速道路会社が管理する道路の総本数は、高木が約 8,573 千本、中低木が約 33,040 千本であった。

#### ②高速道路会社別の本数

▶ 会社別の高木本数は、東日本高速道路株式会社が約 4,841 千本、中日本高速道路株式会社が約 1,575 千本、西日本高速道路株式会社が約 2,054 千本、首都高速道路株式会社が約 57 千本、阪神高速道路株式会社が約 8 千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約 39 千本であった。

▶ 会社別の中低木本数は、東日本高速道路株式会社が約 15,774 千本、中日本高速道路株式会社が約 8,906 千本、西日本高速道路株式会社が約 7,220 千本、首都高速道路株式会社が約 133 千本、阪神高速道路株式会社が約 449 千本、本州四国連絡高速道路株式会社が約 559 千本であった。

### (2) 樹種

▶ 高速道路会社が管理する道路の全国の樹種数は、高木が 317 種、中低木が 371 種であった。

▶ 高速道路会社が管理する道路の樹種別高木本数は、アカマツ・クロマツ類が約 921 千本と最も多く、次いでスギ類が約 822 千本、サクラ類の約 656 千本、ドイツトウヒの約 652 千本、コナラの約 432 千本の順であった。

▶ 中低木本数は、ヘデラ類が約 9,507 千本と最も多く、次いでツツジ類が約 3,472 千本、ナツツタの約 1,204 千本、ネズミモチの約 1,054 千本、アベリア類の約 1,048 千本の順であった。

### (3) 樹木タイプ

▶ 高速道路会社が管理する道路の高木の樹木タイプ本数（構成比）は、落葉広葉樹が 3,550 千本（41.4%）、常緑針葉樹が 2,908 千本（33.9%）、常緑広葉樹が 1,887 千本（22.0%）、落葉針葉樹が 38 千本（0.4%）、特殊が 20 千本（0.2%）であった。

▶ 中低木の樹木タイプ本数（構成比）は、常緑広葉樹が 21,624 千本（66.4%）、落葉広葉樹が 8,457 千本（25.6%）、常緑針葉樹が 826 千本（2.5%）、特殊が 97 千本（0.3%）、落葉針葉樹が 0.7 千本（0.0%）であった。